

令和5年度 主要事務事業

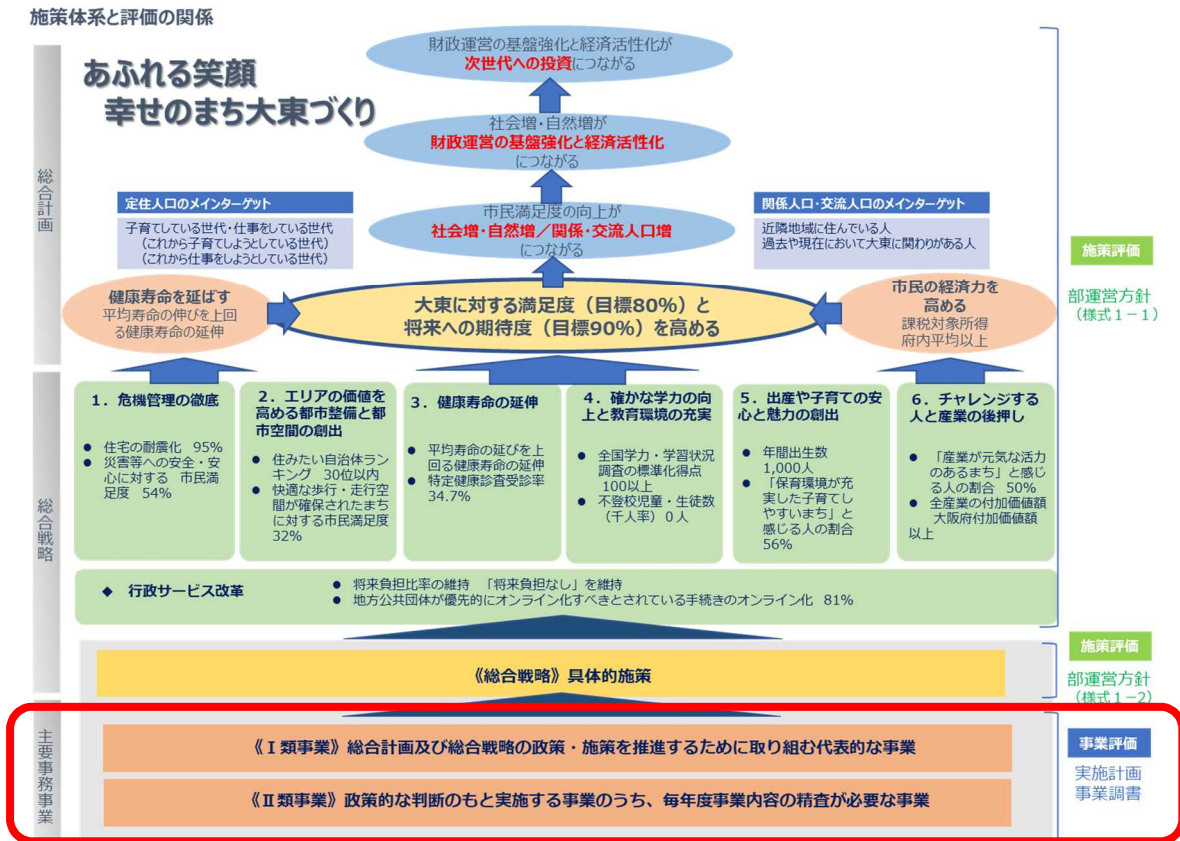
大 東 市

目 次

1	主要事務事業について	2
2	主要事務事業の方針、構成等	2
3	主要事務事業の推進	3
4	主要事務事業一覧	4
5	主要事務事業に係る実施計画事業調書（Ⅰ類）	8
6	主要事務事業に係る実施計画事業調書（Ⅱ類）	170

1 主要事務事業について

主要事務事業は、令和5年度に実施する事業のうち、「第5次大東市総合計画（以下「総合計画」という。）」で定めたまちづくりの理念と方向性に基づく「第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）やその他の分野別計画を推進するために取り組む中心的な役割を担う事業のことをいいます。



2 主要事務事業の方針、構成等

主要事務事業は、令和5年度予算より「幸せデザイン 大東」に基づく事業を重点的に予算化していくこととしています。基本的には、次のとおり分類しています。

- I類事業…「総合戦略」を推進するために取り組む事業
- II類事業…上記以外の事業

主要事務事業に決定された事業は、進行管理、事業評価、認定決算等に関する資料として、「実施計画事業調書」を作成し、効果的、効率的な執行を図ることとしています。

<令和5年度主要事務事業の数>

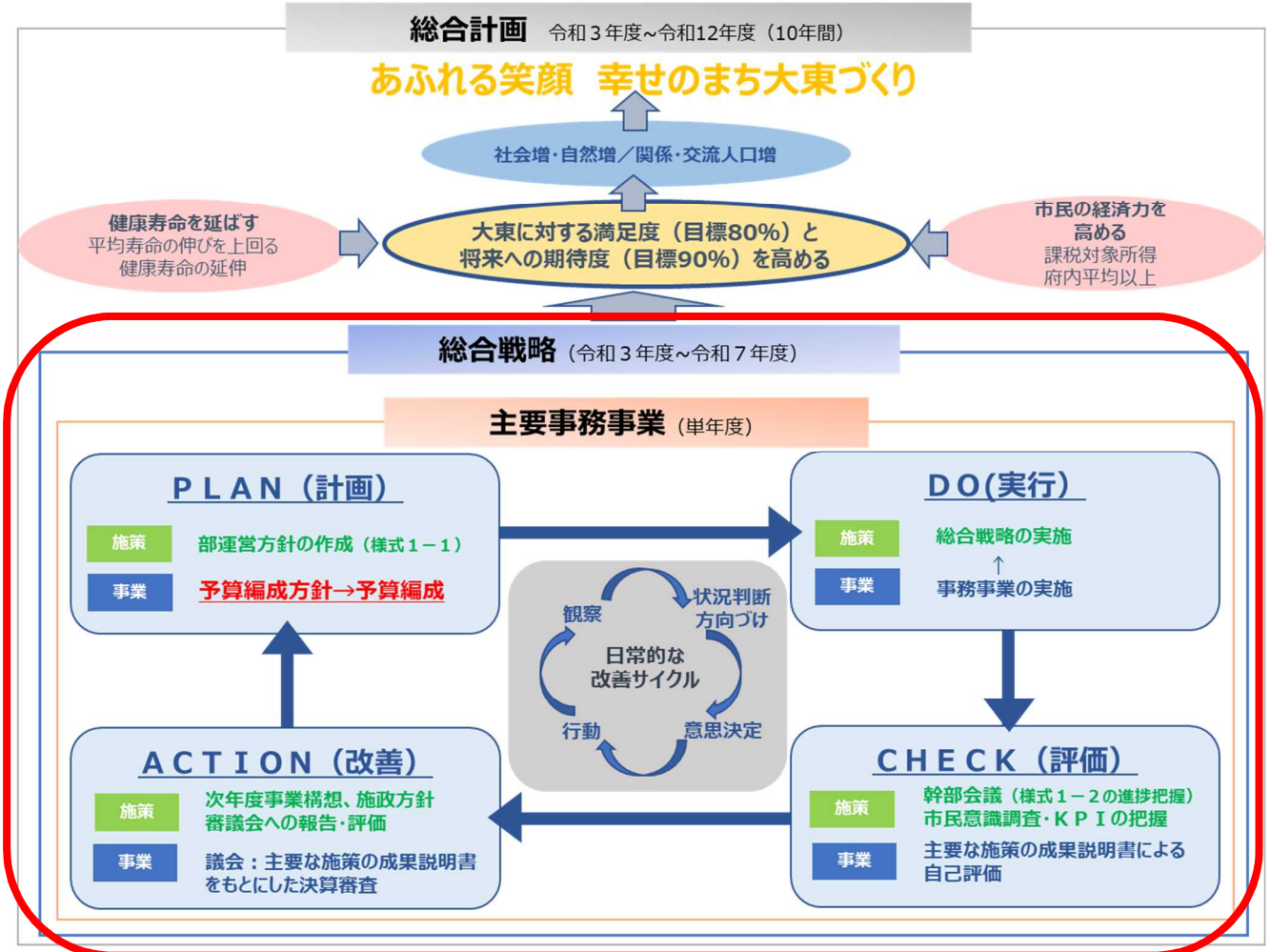
I類	II類	計
81	45	126

3 主要事務事業の推進

主要事務事業は、予算編成・事業実施・進行管理・決算という流れの中に事業評価を組み込み、PDCAサイクルにおいて推進します。

事業執行担当部局は、常に事業を着実にかつ効率的に推進していくとともに、「総合計画」及び「総合戦略」、その他の分野別計画の推進に向け、次の事業展開を考えていくものとします。

まちづくりのPDCAサイクル



4 主要事務事業一覧

NO	事業名	所属(部)	所属(課)	分類	ページ数
1	防災訓練事業	危機管理室 (部)	危機管理室	I 類事業	8
2	防災対策事業	危機管理室 (部)	危機管理室	I 類事業	10
3	自主防災組織育成事業	危機管理室 (部)	危機管理室	I 類事業	12
4	全世代地域市民会議運営事業	政策推進部	戦略企画課	I 類事業	14
5	総合計画・総合戦略推進事業	政策推進部	戦略企画課	I 類事業	16
6	大東の魅力づくり事業 (秘書広報)	政策推進部	秘書広報課	I 類事業	18
7	広報だいたう発行事業	政策推進部	秘書広報課	I 類事業	20
8	公民連携総合調整事業	政策推進部	公民連携推進室	I 類事業	22
9	北条まちづくり推進事業 (公共)	政策推進部	公民連携推進室	I 類事業	24
10	北条まちづくり推進事業 (Ⅱ期)	政策推進部	公民連携推進室	I 類事業	26
11	財産活用推進事業 (地方創生)	政策推進部	公民連携推進室	I 類事業	28
12	物価高騰対策事業 (マイナンバーカード普及促進事業)	政策推進部	行政サービス向上室	I 類事業	30
13	新庁舎整備推進事業	政策推進部	行政サービス向上室	I 類事業	32
14	行政サービスデジタル化推進事業	政策推進部	行政サービス向上室	I 類事業	34
15	職員研修事業	総務部	人事課	I 類事業	36
16	空家等対策推進事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	38
17	まちづくり調査検討事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	40
18	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	42
19	三世代家族推進事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	44
20	景観形成推進事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	46
21	野崎まちづくり推進事業	都市経営部	都市政策課	I 類事業	48
22	がけ地近接等危険住宅移転補助事業	都市整備部	開発指導課	I 類事業	50
23	地域公共交通事業	都市整備部	交通政策課	I 類事業	52
24	橋梁長寿命化等修繕事業	都市整備部	道路課	I 類事業	54
25	道路新設改良事業	都市整備部	道路課	I 類事業	56
26	北条踏切改良事業	都市整備部	道路課	I 類事業	58
27	東部地域道路整備事業	都市整備部	道路課	I 類事業	60
28	深野北谷川線新設事業	都市整備部	道路課	I 類事業	62
29	都市公園再整備事業	都市整備部	みどり課	I 類事業	64
30	野崎駅・四条驛駅周辺整備事業	都市整備部	駅周辺整備課	I 類事業	66
31	都市浸水対策事業	都市整備部	水政課	I 類事業	68
32	水路整備事業	都市整備部	水政課	I 類事業	70
33	安全・安心見守り事業	市民生活部	市民政策課	I 類事業	72
34	環境基本計画推進事業	市民生活部	環境室	I 類事業	74
35	地球温暖化防止対策事業	市民生活部	環境室	I 類事業	76
36	減量化・資源化推進事業	市民生活部	環境室	I 類事業	78
37	環境美化推進事業	市民生活部	環境室	I 類事業	80
38	地域福祉計画作成事業	福祉・子ども部	福祉政策課	I 類事業	82






NO	事業名	所属(部)	所属(課)	分類	ページ数
39	障害者が安心できるまちづくり事業	福祉・子ども部	障害福祉課	I類事業	84
40	子育て支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	86
41	児童虐待防止事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	88
42	子育て世代包括支援センター事業(子ども)	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	90
43	ひとり親家庭等就労支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	92
44	子ども・子育て支援次期事業計画策定事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	94
45	子育て支援情報発信事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	96
46	こんにちは赤ちゃん事業	福祉・子ども部	こども家庭室	I類事業	98
47	機能強化推進・努力支援交付金活用事業費	保健医療部	高齢介護室	I類事業	100
48	地域支援事業(高齢支援・介護予防)	保健医療部	高齢介護室	I類事業	102
49	地域支援事業(高齢支援・包括)	保健医療部	高齢介護室	I類事業	104
50	地域支援事業(高齢支援・任意)	保健医療部	高齢介護室	I類事業	106
51	各種住民検診事業	保健医療部	地域保健課	I類事業	108
52	健康づくり事業	保健医療部	地域保健課	I類事業	110
53	妊産婦健康診査事業	保健医療部	地域保健課	I類事業	112
54	子育て世代包括支援センター事業(地域保健)	保健医療部	地域保健課	I類事業	114
55	妊娠・出産包括支援事業	保健医療部	地域保健課	I類事業	116
56	産学連携支援事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	118
57	地域就労支援事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	120
58	企業立地促進事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	122
59	中小企業経営支援事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	124
60	地域職業相談室事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	126
61	障害者就労訓練事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	128
62	大東ビジネス創造センター事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	130
63	未来人材奨学金返還支援事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	132
64	夢をかなえる起業応援補助事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	134
65	市内企業DX推進事業	産業・文化部	産業経済室	I類事業	136
66	大東の魅力づくり事業	産業・文化部	観光振興課	I類事業	138
67	歴史的資源を活用したまちづくり事業	産業・文化部	観光振興課	I類事業	140
68	飯盛城跡保存整備活用事業	産業・文化部	生涯学習課	I類事業	142
69	平野屋新田会所跡保存活用整備事業	産業・文化部	生涯学習課	I類事業	144
70	大東市ニュースポーツフェスティバル事業	産業・文化部	スポーツ振興課	I類事業	146
71	eスポーツ推進事業	産業・文化部	スポーツ振興課	I類事業	148
72	家庭教育支援事業	教育総務部	家庭・地域教育課	I類事業	150
73	英語教育推進事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I類事業	152
74	不登校支援・相談事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I類事業	154
75	特別支援教育充実事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I類事業	156
76	学校支援事業	学校教育政策部	指導・人権教育課	I類事業	158
77	GIGAスクール推進事業	学校教育政策部	ICT教育戦略課	I類事業	160
78	ICT活用教育推進事業	学校教育政策部	ICT教育戦略課	I類事業	162

NO	事業名	所属(部)	所属(課)	分類	ページ数
79	学力向上推進事業	学校教育政策部	教育研究所	I類事業	164
80	教育研究推進事業	学校教育政策部	教育研究所	I類事業	166
81	地域とともにある学校づくり事業	教育総務部／学校教育政策部	教育企画室	I類事業	168
82	市民相談事業	政策推進部	秘書広報課	II類事業	170
83	議会だより発行事業	議会事務局(部)	議会事務局	II類事業	172
84	放置自転車対策事業	都市整備部	交通政策課	II類事業	174
85	大東市民まつり補助事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	176
86	コミュニティ助成事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	178
87	地域活動補助事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	180
88	市民協働推進事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	182
89	大東シニア総合大学事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	184
90	消費生活支援事業	市民生活部	市民政策課	II類事業	186
91	水質改善事業	市民生活部	環境室	II類事業	188
92	人権啓発推進事業	市民生活部	人権室	II類事業	190
93	非核平和事業	市民生活部	人権室	II類事業	192
94	男女共同参画推進事業	市民生活部	人権室	II類事業	194
95	社会福祉協議会関係助成事業	福祉・子ども部	福祉政策課	II類事業	196
96	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	福祉・子ども部	福祉政策課	II類事業	198
97	生活困窮者自立支援事業	福祉・子ども部	福祉政策課	II類事業	200
98	障害者地域生活支援事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	202
99	福祉事業所製品販売促進事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	204
100	障害者自立支援給付事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	206
101	障害者虐待防止事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	208
102	手話施策推進事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	210
103	障害福祉計画策定事業	福祉・子ども部	障害福祉課	II類事業	212
104	広域的保育所等利用事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II類事業	214
105	地域型保育推進事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II類事業	216
106	保育士宿舎借り上げ支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II類事業	218
107	子ども食堂支援事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II類事業	220
108	幼児教育・保育の無償化事業	福祉・子ども部	こども家庭室	II類事業	222
109	重度障害者住宅改造事業	保健医療部	高齢介護室	II類事業	224
110	地域密着型サービス整備事業	保健医療部	高齢介護室	II類事業	226
111	大東市シルバー人材センター補助事業	保健医療部	高齢介護室	II類事業	228
112	地域支援事業(介護保険任意)	保健医療部	高齢介護室	II類事業	230
113	地域支援事業(高齢政策・介護予防)	保健医療部	高齢介護室	II類事業	232
114	森林環境譲与税事業	産業・文化部	産業経済室	II類事業	234
115	大東商工会議所補助事業	産業・文化部	産業経済室	II類事業	236
116	子どもの安全見守り事業	産業・文化部	生涯学習課	II類事業	238
117	市民文化自主事業	産業・文化部	生涯学習課	II類事業	240
118	市民文化振興事業	産業・文化部	生涯学習課	II類事業	242

NO	事業名	所属(部)	所属(課)	分類	ページ数
119	市民体育大会委託事業	産業・文化部	スポーツ振興課	Ⅱ類事業	244
120	スポーツ団体育成事業	産業・文化部	スポーツ振興課	Ⅱ類事業	246
121	市民マラソン大会事業	産業・文化部	スポーツ振興課	Ⅱ類事業	248
122	青少年健全育成事業(野崎)	教育総務部	野崎青少年教育センター	Ⅱ類事業	250
123	青少年健全育成事業(北条)	教育総務部	北条青少年教育センター	Ⅱ類事業	252
124	学校通学路点検事業	教育総務部	学校管理課	Ⅱ類事業	254
125	放課後子ども教室推進事業	教育総務部	家庭・地域教育課	Ⅱ類事業	256
126	言語活動推進事業	学校教育政策部	教育研究所	Ⅱ類事業	258

事業名	防災訓練事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	189
所属		危機管理室（部）		危機管理室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底（1）シミュレーションの徹底
	款	08	消防費		1危機管理の徹底（2）減災の推進
	項	01	消防費	分野別計画	大東市地域防災計画
	目	04	災害対策費		
	事業	100	防災訓練事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	    				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>避難所開設訓練や総合防災訓練、図上訓練の実施目標回数である計4回の達成に向けて、庁内や自主防災組織等の関係する組織との調整を行い、訓練を実施していく。</p>	事業概要（今年度）	<p>避難所開設訓練は、避難所宿泊型訓練及び福祉避難所開設訓練を実施する。災害時を想定した炊飯や宿営等を職員や自主防災組織等の関係する組織と連携を図りながら実施し、また、福祉避難所開設等を職員や社会福祉施設などの関係機関と連携を図りながら実施することで地域防災力を向上させる。</p> <p>総合防災訓練は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮した上で、多くの市民に参加していただき、防災知識や意識等の向上を目標に実施する。</p> <p>図上訓練は、有事における災害廃棄物などの対処等に関して職員で実施することで、災害対応力を向上させる。</p>
スケジュール（全体）	<p>毎年度、状況に応じて実施していく。</p> <p>・R5 避難所開設訓練（宿泊型訓練）、総合防災訓練の実施</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・6～8月 避難所開設訓練準備 ・9月 避難所開設訓練 ・8～10月 総合防災訓練に向けて準備 ・11月 総合防災訓練 ・10月～11月 福祉避難所開設訓練 ・2月 図上訓練
公民連携の視点	<p> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>公民連携にそぐわないため導入不可。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		360	160			
		役務費		122	119			
		委託料						
		使用料及び賃借料		50	50			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他		152	152			
	事業費計(千円) a		684	481				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源		684	481					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	0.15	1,278	1.30	10,500
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026				
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676	0.60	2,548		
		会計年度任用職員(人・千円)			0.05	100	0.05	103
		退職手当引当金繰入額		650		55		337
		他課等の協力分		504		600		900
		人件費計(千円) b		16,808		4,581		11,840
総事業費 a+b			16,808		5,265		12,321	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		24.7%	54%	




(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	避難所開設訓練の実施回数	活動	令和5年度	回	目標	1	1	2
			2			実績	0	2
指標の定義		避難所開設訓練を行った回数						
指標②	総合防災訓練の実施回数	活動	令和5年度	回	目標	1	1	1
			1			実績	0	0
指標の定義		総合防災訓練を行った回数						
指標③	自主防災組織の総合防災訓練参加割合	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	0	0
指標の定義		自主防災組織が総合防災訓練に参加する割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	防災対策事業
-----	--------

1. 基礎情報				予算書頁	189
所属		危機管理室（部）		危機管理室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底（1）シミュレーションの徹底
	款	08	消防費		
	項	01	消防費		
	目	04	災害対策費	分野別計画	大東市地域防災計画
	事業	101	防災対策事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>生駒断層地震等の大規模災害に備えて、大阪府の備蓄基準を整備し続けるとともに、市内小中学校11校に防災備蓄倉庫を4カ年かけて年度ごとに順次建設する取り組みを実施し、また、新田中央公園防災備蓄倉庫の機能整備を実施することで防災体制を確立する。</p> <p>さらに、各指定避難所に新しい災害用トイレの備蓄を行う。</p> <p>【実施期間】 令和3年度～令和6年度</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 取組の3年度目となる今年度は4校の市内小中学校に防災備蓄倉庫を建設する。 来年度に建設する3校分の設計委託を行う。 新田中央公園防災備蓄倉庫にシャワー室及びトイレを来年度に設置・整備するための設計委託を行う。 指定避難所の備蓄のための新しい災害用トイレ一式を購入する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> R3 来年度建設予定である4校分の設計委託 R4 昨年度設計の4校分の防災備蓄倉庫建設及び来年度建設予定である4校分の設計委託 R5 昨年度設計の4校分の防災備蓄倉庫建設及び来年度建設予定である3校分+新田中央公園防災備蓄倉庫シャワー室・トイレ設置工事の設計委託 R6 昨年度設計の3校分の防災備蓄倉庫建設、新田中央公園防災備蓄倉庫のシャワー室及びトイレの設置（事業完了） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 5月 契約（設計） 6月 契約（建設） 6月～9月 設計期間 7月～10月 建設工事期間
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	公民連携にそぐわないため導入不可	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		1,600	1,600			
		旅費						
		需用費	16,103	46,389	6,338			
		役務費	143	4,458	3,501			
		委託料	10,188	8,024	16,316			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費		49,940	67,543			
		公有財産購入費						
		備品購入費	12,202	20,795	32,445			
		負担金補助及び交付金	613	530	360			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	15	225	225				
	事業費計(千円) a	39,264	131,961	128,328				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債	3,100	56,300	76,800				
	その他	32,987	69,622	36,890				
	うち基金繰入金	32,987	69,622	36,890				
	一般財源	3,177	6,039	14,638				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	0.68	5,792	1.20	9,692
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676				
		会計年度任用職員(人・千円)			0.02	40	0.02	41
		退職手当引当金繰入額		650		250		311
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		12,278		6,082		10,044	
総事業費 a+b		51,542		138,043		138,372		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	24.7%	54%	市民アンケート




(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
重要備蓄物資の備蓄量	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100	100	
指標の定義	大阪府が定めている重要備蓄物資のうち、整備を完了している量						
防災備蓄倉庫建設	成果	令和6年度	戸	目標	-	4	4
		11		実績	-	4	
指標の定義	市立小中学校に防災備蓄倉庫を建設						
防災アプリのダウンロード数	成果	令和5年度	%	目標	-	-	50
		50		実績	-	-	
指標の定義	防災アプリを市民がインストールするにあたってのダウンロード数						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	自主防災組織育成事業
-----	------------

1. 基礎情報				予算書頁	191
所属		危機管理室（部）		危機管理室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底（1）シミュレーションの徹底
	款	08	消防費		1危機管理の徹底（2）減災の推進
	項	01	消防費		
	目	04	災害対策費	分野別計画	大東市地域防災計画
	事業	102	自主防災組織育成事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>災害対策基本法において、自助及び共助のあり方が検討され、法的にも自主防災組織の役割等の位置づけが明確化されつつある。</p> <p>そのため、自主防災組織のリーダーを育成するとともに、活動助成、建築助成等の活動基盤の支援の充実化を行なうとともに、未設置地域については、自主防災組織の結成促進を促し、本市の防災体制の万全を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p>防災の専門家を講師として招き、自主防災組織向けに講演会を実施することで防災知識の向上を図る。</p>
スケジュール（全体）	<p>毎年度、状況に応じて実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R5 自主防災訓練・出前講座・自主防災リーダー育成講演会の実施 	スケジュール（今年度）	<p>4月～3月 2月 自主防災訓練・出前講座の実施 自主防災リーダー育成講演会の実施</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>自主防災組織リーダー研修を行う際、防災関係の企業とタイアップすることで、相互の費用を軽減することが可能となり、さらなる防災意識の啓発につながる。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		30	30			
		旅費		12	12			
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料		28	28			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費		236				
		負担金補助及び交付金	500	5,000	3,000			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	500	5,306	3,070				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他		3,000	1,000				
	うち基金繰入金		1,000	1,000				
一般財源	500	2,306	2,070					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	0.08	681	0.70	5,654
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.02	40	0.02	41
		退職手当引当金繰入額		1,300		29		181
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		17,204		750		5,876	
総事業費 a+b		17,704		6,056		8,946		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	24.7%	54%	市民アンケート

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
自主防災訓練実績数	成果	令和5年度	自治区	目標	25	25	51
		51		実績	5		
指標の定義	各自主防災組織が実施する防災訓練の実績数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	全世代地域市民会議運営事業
-----	---------------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		政策推進部		戦略企画課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (6) まちに対する市民の愛着の醸成
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	大東市全世代地域市民会議基本方針
	事業	110	全世代地域市民会議運営事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	大東市自治基本条例の趣旨に基づき、市民が地域で事業を実施するなどして主体的にまちづくりに参画し、本市における住民自治の推進を図るため、市民が集まり、まちづくりの課題について議論し、交流するために設立される全世代地域市民会議の自主的な運営を支援する。	事業概要（今年度）	全世代地域市民会議の運営に係る経費を支援する。令和5年度は、特に地域のデジタル化促進を図る補助金の使用に対して積極的に推進する予定。 また、今後の全世代地域市民会議のあり方を検討する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度 住民自治の推進を図る目的があった全世代地域市民会議の事業に対する補助金の交付 ・R5 全世代地域市民会議の現状と課題を洗い出し、当会議及び地区担当職員の今後のあり方を検討 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～ 市民会議各種補助金申請受付 ・5月 地区担当職員会議 ・12月 新規地区担当職員募集 ・3月 新規地区担当職員研修
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>全世代地域市民会議で住民が地域に向き合い、参加住民が建設的な議論を行うことで地域課題を明確にし、その解決に向けて主体的に実行することは、公民連携の趣旨に合致する。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費		5				
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	9,017	15,254	15,192			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	9,017	15,254	15,197				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	9,017	15,254	15,197					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,771	0.60	5,111	0.60	4,846
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		390		220		155
		他課等の協力分		396		2,500		1,500
		人件費計(千円) b		5,557		7,831		6,501
総事業費 a+b			14,574		23,085		21,698	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	



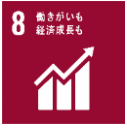


(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	全世代地域市民会議の設立数	活動	令和5年度	件	目標	51	51	51
			51		実績	28		
	指標の定義	全自治区数における全世代地域市民会議の設立数						
指標②	全世代地域市民会議創設後の活動補助金活用率	成果	令和5年度	%	目標	95	95	95
			95		実績	60.7		
	指標の定義	創設された市民会議のうち、活動補助金を交付している割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	総合計画・総合戦略推進事業
-----	---------------

1. 基礎情報				予算書頁	83
所属		政策推進部		戦略企画課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	02	企画費		
	事業	110	総合計画・総合戦略推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>令和3年3月に改訂した大東市総合計画と大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略（併せて「幸せデザイン 大東」という）を推進するために、進捗状況の把握や検証、推進体制の強化を目的とした各種取組を実施する。</p> <p>事業概要（今年度）</p> <p>市民意識調査、大東市イメージ調査を実施し、進捗状況を検証するとともに、審議会を開催し、幅広く意見を伺う。 併せて、各部等の長及び各課の担当者に向けた研修を実施し、「幸せデザイン 大東」の推進に向けた意識醸成を図る。</p>
スケジュール（全体）	<p>・ R5～審議会開催、市民意識調査実施、大東市イメージ調査実施、研修の実施</p> <p>スケジュール（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月～3月 各部等の長向け研修（2か月に1回程度） ・ 6月～3月 各課向け研修（4回程度） ・ 7月～9月 審議会開催 ・ 10月～11月 市民意識調査及び大東市イメージ調査・分析 ・ 2月～3月 審議会開催
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>本事業で行う内容は、審議会開催、市民意識調査、大東市イメージ調査等であるが、いずれも直接的な住民サービスではなく、内部でのみ取り扱うものである。また事業遂行にあたっては専門的知識や個人情報の取扱いを要するものであり、実績のある事業者への業務委託が望ましく、現時点で導入は難しい。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費		2	2			
		需用費						
		役務費						
		委託料	6,633	7,831	7,623			
		使用料及び賃借料			118			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	84	197	212				
	事業費計(千円) a	6,717	8,030	7,955				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	1,837						
	うち基金繰入金	1,837						
一般財源	4,880	8,030	7,955					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		975		551		389
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		12,903		13,328		12,505	
総事業費 a+b		19,620		21,358		20,460		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
大東に対する満足度の向上	大東市第5次総合計画	令和2年度	令和12年度	大東市第5次総合計画
		63.1%	80%	

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
大東の将来への期待度の向上	成果	令和12年度	%	目標	74.2	75.9	77.7
		90		実績	56.2		
指標の定義	市民意識調査の有効回答数の割合						
保育環境(子育て環境)が整ったまちだと感じる人の割合	成果	令和7年度	%	目標	26.6	33.9	41.3
		56		実績	20.4		
指標の定義	市民意識調査の有効回答数の割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東の魅力づくり事業（秘書広報）
-----	------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	
所属		政策推進部		秘書広報課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (7) ブランディングの強化と発信力の向上
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	02	企画費		
	事業	0115	大東の魅力づくり事業（秘書広報）		分野別計画
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	大東市ブランドPRを軸に据え、本市の魅力豊かな情報を戦略的かつ効果的に発信し、良好な都市イメージを創造するとともに、市内外に大東ファンを増やす取組を推進する。	事業概要（今年度）	LINEやホームページの活用によるターゲットを絞った効果的な発信環境を整備するとともに、職員の広報意識向上に向けた取り組みを行う。
スケジュール（全体）	随時【大東市ブランドの普及及び市の魅力PR】	スケジュール（今年度）	随時【市の魅力PR（ニュースリリース）】
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	市と民間が相互にPRし、市のイメージアップを図ることができる持続可能な連携方法の検討。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)	
事業費	内訳	報償費			
		旅費			
		需用費			
		役務費			
		委託料			2,904
		使用料及び賃借料			
		工事請負費			
		公有財産購入費			
		備品購入費			
		負担金補助及び交付金			
		扶助費			
		補償補填及び賠償金			
	その他				
	事業費計(千円) a			2,904	
財源内訳	国庫支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他			2,904	
	うち基金繰入金			2,904	
一般財源					
人件費	内訳	正職員(人・千円)		0.70	5,654
		再任用職員(人・千円)			
		任期付職員(人・千円)			
		会計年度任用職員(人・千円)			
		退職手当引当金繰入額			181
	他課等の協力分				
人件費計(千円) b			5,835		
総事業費 a+b				8,739	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体 ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	

(2) 評価指標





指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
大東に好意を感じる、やや好意を感じる人の割合	成果	令和5年度	%	目標	①②80	①②80	①②80
		①②80		実績	①77.5②61.7		
指標の定義	市内外の人の大東に好意を感じる、やや好意を感じている人の割合(①市内、②市外)						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	広報だいとう発行事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	85
所属		政策推進部		秘書広報課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (7)ブランディングの強化と発信力の向上
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	03	広報費		
	事業	103	広報だいとう発行事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	市政情報等をわかりやすい内容で広報誌に掲載し、全世帯への周知を図る。	事業概要（今年度）	毎月1回の広報「だいとう」の発行
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ①原稿締切日までに、行政、市民等から掲載原稿を受ける。 ②4回の校正を行い、掲載内容の確認を行う。 ③広報誌の印刷を行い、配送業者が市内各地区の指定場所へ配送する。 ④指定場所から地区住民が各世帯に配布する。 	スケジュール（今年度）	全体のスケジュールと同じ
公民連携の視点	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
検討内容	広報誌の作成が主な事業内容であり、内容的に公民連携手法の導入は不可と思われる。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	18,174	37,321	31,765			
		役務費						
		委託料	962	3,584	1,357			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	19,136	40,905	33,122				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	958	396	396				
	うち基金繰入金							
一般財源	18,178	40,509	32,726					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	2.50	21,295	2.60	21,000
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)					0.40	826
		退職手当引当金繰入額		1,950		918		673
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		25,806		22,213		22,499
総事業費 a+b			44,942		63,118		55,621	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	


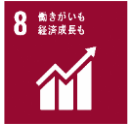


(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
指標① ホームページ上での広報誌閲覧数	成果	令和5年度	人	目標	1,500	1,600	2,500
		2,500		実績	2,142		
指標の定義		ホームページ上の広報誌の月平均閲覧者数					
指標② 広報誌発行部数	活動	令和5年度	部	目標	666,000	666,000	667,000
		667,000		実績	664,000		
指標の定義		広報誌の発行部数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	公民連携総合調整事業
-----	------------

1. 基礎情報				予算書頁	79
所属		政策推進部		公民連携推進室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3)老朽施設の再編とあわせエリア再生
	款	02	総務費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4)都市空間の活用
	項	01	総務管理費	分野別計画	大東市公民連携基本計画
	目	01	一般管理費		
	事業	118	公民連携総合調整事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	   				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定した「大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において基本方針を定め、それに沿って「大東市公民連携事業指針」「大東市公民連携基本計画」を策定し、都市が抱える経営課題やめざすべき方向性、手法等を示すとともに、“自分でつくったまちに住む”を開発理念として「公民連携」によるリードプロジェクトに着手してきた。</p> <p>これらのプロジェクトを進めていく中で生じた課題を解決し、裾野を広げていくため、「大東市公民連携に関する条例」を制定した。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ●非常勤報酬：令和5年度は、既に事業化した特定公民連携事業（From Earth Kids、アクティブ・スクウェア・大東）が、安定的かつ継続的に提供できるよう外部委員からなる委員会を設置し、事業の評価を実施。 ●オガール派遣特別旅費：地方創生人材養成研修プログラムに参加する上で必要となる旅費等。 ●公民連携教育：市民（子どもたち）にとって豊かな暮らしができるまちづくりを進めていくため、個別最適化された多様な学びの環境を整備する。 令和5年度は、特区提案・申請認定に向けて関係省庁との協議を行うと同時に、教育に関するフォーラム等を開催する。 ●大東キャンパス構想推進業務：大東キャンパス構想を実現するため、都市経営課題を解決する人材育成を目的としたスクールへ参加する。
スケジュール（全体）	<p>毎年度、公民連携事業の構築状況に応じて、実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特定公民連携事業評価について From Earth Kids、アクティブ・スクウェア・大東ともに令和5年上半期に実施予定。 	スケジュール（今年度）	<p>公民連携事業の構築状況に応じて、年間を通して実施していく。</p>
公民連携の視点を	<p style="text-align: center;"> ■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>民間提案制度を通じた市が所有する資産の活用に向けて、特定公民連携事業として構築するための審査会等の実施やより効果的な事業としていくために有識者にアドバイスを求める体制を構築している。また、庁内への公民連携事業の啓蒙のための研修へ参加。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費		3,101				
		需用費						
		役務費						
		委託料	2,193	8,827	1,984			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	660	1,160	5,200			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	78	230	270				
	事業費計(千円) a	2,931	10,217	10,555				
財源内訳	国庫支出金	1,097						
	府支出金							
	市債							
	その他		6,996					
	うち基金繰入金		6,996					
一般財源	1,834	3,221	10,555					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	2.80	23,850	1.65	13,327
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		1,028		427
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,720		24,878		13,754	
総事業費 a+b		4,651		35,095		24,309		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	

(2) 評価指標


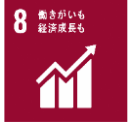


指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	民間提案制度を通じた事業提案	活動	令和5年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	0	0	
	指標の定義	公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案件数						
指標②	特定公民連携事業の案件化	成果	令和5年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	1	1	
	指標の定義	公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案の事業化件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	北条まちづくり推進事業（公共）
-----	-----------------

1. 基礎情報

			予算書頁	79
所属		政策推進部	公民連携推進室	
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3) 老朽施設の再編とあわせたエリア再生
	款	02 総務費		
	項	01 総務管理費		
	目	01 一般管理費	分野別計画	大東市公民連携基本計画
	事業	119 北条まちづくり推進事業（公共）		
分類		I 類事業		
関連するSDGs 17の目標		   		

2. 内容

事業概要（全体）	北条まちづくりプロジェクトは、「ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地」を開発理念とし、飯盛園第2住宅の建替えを契機として、多世代が交わり、四条畷駅から飯盛山にかけてのつながりを意識したデザイン性の高い住宅地域としてエリアを再生する事業。	事業概要（今年度）	北条まちづくりプロジェクト I 期事業のまちびらきを踏まえ、公園等の維持管理を適切に進めていく。
スケジュール（全体）	・毎年度、必要に応じて、実施していく。	スケジュール（今年度）	・年間を通して随時、実施していく。
公民連携の視点を	<p style="text-align: center;"> ■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	PPPエージェントという全国でも先進事例が少ない手法で、北条まちづくりプロジェクト I 期事業がまちびらきとなった。今後、さらなるエリア価値の向上につながるよう市として維持管理を進めていく。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	644	1,239	1,247			
		役務費	173	1,291	2,427			
		委託料	846	19,228	1,943			
		使用料及び賃借料	82,321	83,082	82,949			
		工事請負費	111,244		1,295			
		公有財産購入費						
		備品購入費	105	87				
		負担金補助及び交付金	4,440	4,440	4,440			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金	63					
	その他		153	60				
	事業費計(千円) a	199,836	109,520	94,361				
財源内訳	国庫支出金	40,055	29,460	27,788				
	府支出金							
	市債	90,900						
	その他	20,310	19,782	21,703				
	うち基金繰入金	105		1,295				
一般財源	48,571	60,278	44,870					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	2.60	22,147	0.75	6,058
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		954		194
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	1,720	23,101	6,252				
総事業費 a+b	201,556	132,621	100,613					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体 ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	

(2) 評価指標


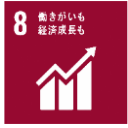


指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	駅前の地価の上昇	成果	令和5年度	万円	目標	-	18.4	18.6
			18.6		実績	18		
	指標の定義	四条駅周辺周辺の路線価・基準年R3.1.1						
指標②	相続税路線価の対基準年変化率	成果	令和5年度	%	目標	1	1	25
			25		実績	25		
	指標の定義	北条12号線路線価・基準年R3.1.1						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	北条まちづくり推進事業（Ⅱ期）
-----	-----------------

1. 基礎情報

			予算書頁	81	
所属		政策推進部	公民連携推進室		
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3) 老朽施設の再編とあわせたエリア再生	
	款	02 総務費			
	項	01 総務管理費			
	目	01 一般管理費			
	事業	124 北条まちづくり推進事業（Ⅱ期）		分野別計画	大東市公民連携基本計画
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	北条まちづくりプロジェクトは、「ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地」を開発理念とし、飯盛園第2住宅の建替えを契機として、多世代が交わり、四条巖駅から飯盛山にかけてのつながりを意識したデザイン性の高い住宅地としてエリアを再生する事業。	事業概要（今年度）	北条地域まちづくり第Ⅱ期構想を策定したので、今後事業を進めていく上で必要となる、嵯峨園第1、第2住宅の建替え等に向けた施設の建設可否を検証する業務等を実施する。
スケジュール（全体）	北条地域まちづくり第Ⅱ期構想の実現に向けて、嵯峨園第1、第2住宅の建替え等を見据えた各種取組を進める。	スケジュール（今年度）	令和5年度中に、嵯峨園第1、第2住宅建替え等に向けた開発基礎調査、現況測量及び境界確定等の業務を実施する。
公民連携の要件	<ul style="list-style-type: none"> ■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能） 		
公民連携の視点	北条まちづくりプロジェクトのⅠ期事業がまちびらきとなり、引き続き、隣接するエリアについても市営住宅の建替えや公共施設の集約等を北条地域まちづくり第Ⅱ期構想に基づき、取組んでいく。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費			70			
		委託料	4,386		39,669			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費			2,001			
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	4,386		41,740				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	4,386		22,262				
	うち基金繰入金			22,262				
一般財源			19,478					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	1.85	15,758	2.55	20,596
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		679		660
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	4,301		16,437		21,256		
総事業費 a+b	8,687		16,437		62,996			

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体 ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	

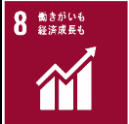


(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	
指標①	駅前の地価の上昇	成果	令和5年度	万円	目標	-	18.4	18.6
			18.6		実績	18		
	指標の定義	四条駅周辺路線価・基準年R3.1.1						
指標②	民間提案制度を通じた事業提案	活動	令和5年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	0	0	
	指標の定義	公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	財産活用推進事業（地方創生）
-----	----------------

1. 基礎情報				予算書頁	89
所属		政策推進部		公民連携推進室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3) 老朽施設の再編とあわせたエリア再生
	款	02	総務費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	項	01	総務管理費	分野別計画	大東市公民連携基本計画
	目	05	財産管理費		
	事業	101	財産活用推進事業（地方創生）		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>平成25年3月に閉校となった旧深野北小学校の土地・建物については、「大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「大東でしか体験できない付加価値の高い暮らし方（大東スタイル）」の実現に向け、「公民連携」でまちづくりを進めていくことを目的として、活用の検討を行ってきたところである。</p> <p>平成29年7月より、民間事業者である㈱アクティブ・スクウェア・大東に、当該施設を貸し付け、民間のノウハウや資金を活かした、質の高いコンテンツを呼び込んだ、跡地活用を進め、跡地を含むエリアの活性化を図っている。</p> <p>また、平成30年9月よりスタートした民間提案制度を通じ、諸福児童センター跡地の民間事業者による活用を令和3年4月より実現したところである。</p> <p>引き続き、民間提案制度等の運用を通じて、民間活用を促進することで、各エリアの活性化を図っていく。</p>
スケジュール（全体）	<p>・優先順位を設定し、随時実施していく。</p>
公民連携の視点を	<p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展）</p> <p>■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能）</p>
公民連携の視点	<p>事業運営中の特定公民連携事業等について、市が必要な修繕等を実施するとともに、今後の新たな公民連携事業の構築に向けて取り組んでいく。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	1,958	3,930	7,730			
		役務費			3,057			
		委託料	902	7,178	2,052			
		使用料及び賃借料		198				
		工事請負費		3,047	93,400			
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他	2,745	25,000				
	事業費計(千円) a	5,605	39,353	106,239				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金			26,594				
	市債							
	その他		198	66,806				
	うち基金繰入金		198	66,806				
一般財源	5,605	39,155	12,839					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	1.00	8,518	0.95	7,673
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		367		246
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		860		8,885		7,919
総事業費 a+b		6,465		48,238		114,158		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	



(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	民間提案制度を通じた事業提案	活動	令和5年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	0	0	
	指標の定義	公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案件数						
指標②	特定公民連携事業の案件化	成果	令和5年度	件	目標	1	1	1
			1		実績	1	1	
	指標の定義	公民連携に関する条例に基づく民間事業者の事業提案の事業化件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	物価高騰対策事業（マイナンバーカード普及促進事業）
-----	---------------------------

1. 基礎情報				予算書頁	81
所属		政策推進部		行政サービス向上室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7総合戦略の推進を下支えする体制 ～行政サービス改革～
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	
	事業	131	物価高騰対策事業（マイナンバーカード普及促進事業）		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>物価高騰対策として、消費下支えを通じた支援をおこなうとともに、マイナンバーカードの普及促進により、市民の利便性向上と行政の効率化を図ることを目的に、マイナンバーカードを取得した上で公金受取口座登録を行った市民に対し、一人当たり3,000円を登録された口座に給付する。</p>
スケジュール（全体）	<p>対象者の特定を進め、給付を実施する。給付後も、イレギュラーケースが想定されるため、随時、確認・対応を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R4.11 本事業及びマイナポイント事業（国）に係るコールセンター開設 ・ R5.2 給付に向けたデータ作成作業開始 ・ R5.5 給付金の支給
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月末 給付金支給 ・ 6月以降 イレギュラーケースへの対応
公民連携の視点	<p> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>
公民連携の視点	<p>マイナンバーカードの申請支援については、国において、各民間事業者との連携が図られている。なお、給付については、公民連携にはなじまないと考える。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)	
事業費	内訳	報償費			
		旅費			
		需用費			
		役務費			7,370
		委託料			11,875
		使用料及び賃借料			
		工事請負費			
		公有財産購入費			
		備品購入費			
		負担金補助及び交付金			201,000
		扶助費			
		補償補填及び賠償金			
		その他			
	事業費計(千円) a			220,245	
財源内訳	国庫支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他			220,245	
	うち基金繰入金			220,245	
一般財源					
人件費	内訳	正職員(人・千円)		0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)			
		任期付職員(人・千円)			
		会計年度任用職員(人・千円)			
		退職手当引当金繰入額			52
	他課等の協力分				
人件費計(千円) b			1,667		
総事業費 a+b				221,912	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和4年12月末	目標値 令和5年度	出典
マイナンバーカードの普及率	大東市DX推進基本計画 アクションプラン	55.2%	60%	総務省

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			令和5年度			目標	実績	目標
①	公金受取口座の登録率	成果	令和5年度	%	目標	-	-	60
			60			実績	-	-
	指標の定義	本市人口に対する公金受取口座の登録者の割合						
②					目標			
					実績			
	指標の定義							
③					目標			
					実績			
	指標の定義							





5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	新庁舎整備推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

予算書頁	83
------	----

所属	政策推進部	行政サービス向上室		
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	02 総務費		
	項	01 総務管理費		
	目	02 企画費	分野別計画	大東市庁舎整備基本構想
	事業	105 新庁舎整備推進事業		
分類	I 類事業			
関連するSDGs 17の目標	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられる まちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	令和3年9月策定の庁舎整備基本構想に加え、幸せデザイン大東や令和4年3月策定のDX推進基本計画の内容も踏まえ、将来変化に対応できる庁舎の整備に早急に取り組む。	事業概要（今年度）	庁舎敷地の境界確定・登記事務を進めるとともに、令和4年度実施の「DX推進等を踏まえた庁舎整備の方向性検討」に基づき、事業手法や統合機能を決定するなど、設計に向け事業の推進を図る。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5～R7 設計 ・ R8～R10 工事 	スケジュール（今年度）	令和4年度実施の「DX推進等を踏まえた庁舎整備の方向性検討」に基づき、設計等に向け事業の推進を図る。 （具体的なスケジュールは、事業手法等による。） <ul style="list-style-type: none"> ・ 4～8月 境界確定協議 ・ 9～3月 庁舎敷地里道払い下げ事務 ・ 9～3月 合筆・地目変更・地積更正登記事務
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	民間のノウハウ活用によるコストの低減や付加価値の創造などについて可能性を検討中	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		20	20			
		役務費						
		委託料	13,880	739	11,255			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	13,880	759	11,275				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	10,780						
	うち基金繰入金							
一般財源	3,100	759	11,275					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	3.00	25,554	2.00	16,154
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		1,101		518
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		17,204		26,655		16,672	
総事業費 a+b		31,084		27,414		27,947		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	24.7%	54%	市民アンケート

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 災害拠点としての安心感を備えた庁舎機能の整備	活動	令和10年度	%	目標	-	-	5
		100		実績	-	-	
指標の定義	業務の進捗割合						
指標② 「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	30.6	36.4	42.3
		54		実績	35.6	36.1	
指標の定義	市民アンケートで「災害等に対して安全・安心なまち」に対し、「満足」「やや満足」と回答した人の割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							


5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	行政サービスデジタル化推進事業
-----	-----------------

1. 基礎情報

予算書頁	83
------	----

所属	政策推進部		行政サービス向上室		
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7総合戦略の推進を下支えする体制 ～行政サービス改革～
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	02	企画費	分野別計画	大東市DX推進基本計画（2021（令和3）年度策定）
	事業	112	行政サービスデジタル化推進事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>近年、社会全体としてのデジタル化が急速に進み、国によるデジタル田園都市国家構想の推進や「自治体DX推進計画」（R2.12/総務省）の策定など、自治体にデジタル社会に即した変革が求められている。</p> <p>本市においても、「大東市DX推進基本計画」（R4.3）に基づき、行政サービス及び業務効率の向上を図るため、「「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」をデジタルの力で加速させる」という基本理念のもと、全庁的な体制整備や有効なデジタルツールの導入等を行う。</p> <p>【実施期間】 令和3年度～令和7年度</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市DX推進本部による全庁的なデジタル化の推進に関する重要事項及び施策の総合調整。 ・大東市DX推進基本計画及びアクションプランに基づいた各種取組の実施、進捗管理。 ・デジタル人材の育成に向けた研修等の実施。 ・有効なデジタルツールの検討、導入。 ・文字同定作業等システム標準化に向けた準備。 ・RPAの継続活用及び拡充。 ・地域デジタル社会の推進に向けた基盤整備の検討。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2～ RPAの試行運用及び導入 ・ R3 大東市DX推進基本計画の策定 ・ R4～ 大東市DX推進基本計画アクションプランの策定 <p>基本計画及びアクションプランに基づいた取組の実施</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～ DX推進本部会議の開催（随時） ・ 4月～ デジタルツールの検討、導入 ・ RPA 4月～1月 入札、庁内説明会、業務フロー作成、プログラム作成・実行 2月 効果検証
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	<p>検討内容</p> <p>デジタルデバインド対策や地域社会のデジタル化推進において、民間との連携を検討する。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		35				
		旅費		90				
		需用費	1,734	500	500			
		役務費		1,276	1,494			
		委託料	11,715	50,875	22,085			
		使用料及び賃借料	640	10,419	4,487			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	3,564	2,500	2,284			
		負担金補助及び交付金	50	4,600	2,400			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	17,703	70,779	33,375				
財源内訳	国庫支出金	4,950	4,455	4,720				
	府支出金		2,000					
	市債							
	その他	4,285	37,389	2,103				
	うち基金繰入金	4,285	37,389	2,103				
一般財源	8,468	26,935	26,552					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.20	17,494	2.70	22,999	3.90	31,500
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,430		991		1,010
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		18,924		23,990		32,510		
総事業費 a+b			36,627		94,769		65,885	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
大東市DX推進基本計画の取組率	大東市DX推進基本計画		令和7年度	大東市DX推進基本計画
			100	

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
①	優先的にオンライン化すべき行政手続のオンライン化率	活動	令和7年度	%	目標	-	51	60
			81					
	指標の定義	地方公共団体が優先的にオンライン化すべきとされている手続(本市にかかるもの)についてオンライン化した割合						
②	基幹系システムの標準化・共通化(国の定める20業務)	活動	令和7年度	%	目標	-	29	45
			100					
	指標の定義	基幹系システムの標準化・共通化(国の定める20業務)への対応業務の進捗率						
③	行政手続のオンライン化による市民の満足度	成果	令和7年度	%	目標	-	30	45
			70					
	指標の定義	「市役所の手続がオンライン化されて便利になっている」と感じる人の割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	職員研修事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		総務部		人事課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	7総合戦略の推進を下支えする体制 ～行政サービス改革～
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	大東市人材育成基本方針
	事業	100	職員研修事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>職員の資質の向上を図るとともに、職務遂行能力を高め、市民サービスの向上に一層努める。 研修内容及び講師陣の選定を含め、階層別研修の強化、充実を図るとともに、研修の整理・統合を図るなど、計画的かつ効果的な人材育成に努める。</p>	事業概要（今年度）	<p>職場外研修として、人事課主催研修、派遣研修を計画的に実施する。 自主研修を促進するため、通信教育、自主研究グループの助成を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・新採職員研修、入庁2年目研修、入庁3年目研修 ・規律性、連帯性、災害連携研修 ・中堅監督者研修、人事評価研修、コンシェルジュ研修 ・人権問題職場研修指導員推進員研修 ・マッセOSAKA等各種派遣研修 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・新採職員研修（4月、10月）、入庁2年目研修（8月）、入庁3年目研修（7～10月） ・規律性、連帯性、災害連携研修（12月） ・中堅監督者研修（10月）、人事評価研修（11月）、コンシェルジュ研修（9月） ・人権問題職場研修指導員推進員研修（11月） ・マッセOSAKA等各種派遣研修（通年）
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>職員研修については、階層別研修など優先順位はあるものの、民間と連携研修を行うことは、人材育成に一定寄与するものと考えており、今後の検討課題としていきたい。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	917	2,764	2,606			
		旅費	47	1,131	1,182			
		需用費		36	61			
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料	357	848	948			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	310	1,030	1,012			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	1,631	5,809	5,809				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,631	5,809	5,809					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		10,233		14,694		14,145		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	人事課主催 階層別研修実施回数	活動	令和5年度	回	目標	6	6	6
			6		実績	5		
	指標の定義	人事課主催の階層別研修の実施回数						
指標②	人事課主催 階層別研修効果測定値	成果	令和5年度	点	目標	4.5	4.5	4.5
			4.5		実績	4.3		
	指標の定義	人事課主催の階層別研修で実施した効果測定アンケートにおける測定値						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	空家等対策推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	173
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3)老朽施設の再編とあわせたエリア再生
	款	07	土木費		
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市空家等対策計画
	事業	100	空家等対策推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>空家等対策の推進に関する特別措置法及び大東市空家等対策計画に基づき、空家等対策に係る施策を実施する。</p> <p>【実施期間】 令和4年度～令和8年度（5年間）</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接地等取得費補助事業 ・空家リフォーム補助事業 ・子育て世代空家リフォーム補助事業 ・空家相談会 ・大東市空家管理システムデータ所有者確認業務 ・空家等対策協議会
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R4 空家所有者特定 ・ R5 空家所有者特定、空家所有者への意識啓発 ・ R8 大東市空家等対策計画の見直し 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2四半期 空家相談会 ・ 大東市空家管理システムデータ所有者確認作業を継続 ・ 空家所有者への意識啓発
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		154				
		役務費						
		委託料	3,718					
		使用料及び賃借料	25	26	26			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	2,498	5,400	5,400			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	377	272	643				
	事業費計(千円) a	6,618	5,852	6,069				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	3,718						
	うち基金繰入金	3,718						
一般財源	2,900	5,852	6,069					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336
総事業費 a+b			15,220		14,737		14,405	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典






(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 補助金の申込件数	成果	令和5年度	件	目標	①5②3③8	①2②2③6	①2②2③3
		①2②2③3		実績	①1②1③3	①0②0③0	
指標の定義	①リフォーム補助金②リフォーム補助金(子育て世代)③隣接地等取得費補助金の交付申込があった件数(令和4年度実績については1月27日時点)						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	まちづくり調査検討事業
-----	-------------

1. 基礎情報				予算書頁	173
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (1) 都市構造の改革
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	項	03	都市計画費	分野別計画	大東市都市計画マスタープラン
	目	01	都市計画総務費		大東市住宅マスタープラン
	事業	102	まちづくり調査検討事業		大東市水路総合的利用基本計画
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	    				

2. 内容

事業概要（全体）	R3～R5 連続立体交差事業基本構想策定	事業概要（今年度）	・連続立体交差事業基礎調査
スケジュール（全体）	連続立体交差事業基本構想策定 R3 現況調査、鉄道高架化案比較検討 R4 鉄道高架の平面・縦断検討、概算工事費 R5 費用便益調査、事業効果	スケジュール（今年度）	鉄道高架の一部区間の路線検討、概略費用便益検討
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		506				
		役務費						
		委託料	9,900	34,512	9,185			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他	350	364					
	事業費計 (千円) a	10,250	35,382	9,185				
財源内訳	国庫支出金			3,132				
	府支出金							
	市債							
	その他	8,664	26,370	6,053				
	うち基金繰入金	6,595	23,443	3,133				
一般財源	1,586	9,012						
人件費	内訳	正職員 (人・千円)	2.50	19,880	3.00	25,554	2.00	16,154
		再任用職員 (人・千円)						
		任期付職員 (人・千円)						
		会計年度任用職員 (人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,625		1,101		518
		他課等の協力分						
	人件費計 (千円) b		21,505		26,655		16,672	
総事業費 a+b		31,755		62,037		25,857		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 計画策定の進捗	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	75	75	
指標の定義	計画策定の進捗割合						
指標② 【連立】費用便益の算出	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100	100	
指標の定義	業務の進捗割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業
-----	--------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	173
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (2) 減災の推進
	款	07	土木費		
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画
	事業	104	既存民間建築物耐震診断・改修補助事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画に基づき、耐震化を促進する。 【実施期間】 平成28年度～令和7年度（10年間）	事業概要（今年度）	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画耐震の個別相談会と展示会を実施し市民へ啓発を行う。補助事業（耐震診断・耐震設計・耐震改修・除却）を継続実施する。
スケジュール（全体）	・R7 大東市住宅・建築物耐震改修促進計画の見直し	スケジュール（今年度）	6月 耐震の個別相談会・展示会
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	440					
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料	9	26	26			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	19,029	27,000	23,900			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	19,478	27,026	23,926				
財源内訳	国庫支出金	9,733	13,500	11,950				
	府支出金	310	2,400	1,475				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	9,435	11,126	10,501					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		28,080		35,911		32,262		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住宅の耐震化	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年度	令和7年度	大東市住宅・建築物耐震改修促進計画
		80%	95%	

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
補助金の申込件数	成果	令和5年度	件	目標	①50②10③15④30	①44②6③8④50	①30②4③5④55
		実績		①29②1③1④53	①13②3③3④31		
指標の定義	①診断補助金②設計補助金③改修補助金④除却補助金の交付申込があった件数(令和4年度実績については1月27日時点)						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	三世代家族推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	173
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3) 老朽施設の再編とあわせたエリア再生
	款	07	土木費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (1) 個々の価値観に応じた出産・子育ての希望の実現
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	
	事業	105	三世代家族推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>三世代の市内居住を支援することにより、親子が相互に支え合い、安心して暮らすことができるよう支援する。</p> <p>【実施期間】 平成27年度～</p>	事業概要（今年度）	<p>三世代の市内居住を目的とした市外から転入した子世帯の住宅取得に要する費用を補助する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ H27 制度施行 ・ H28. 11 距離要件の緩和及び市内転居の追加 ・ H30. 10 親世帯の市外からの転入を追加 ・ R 3. 3 新制度の実施 	スケジュール（今年度）	<p>新制度の効果的な周知・PRにより子育て世帯の一層の流入を促進する。</p>
公民連携の視点	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="background-color: #c8e6c9;">条例要件</div> <div> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </div> </div>		
検討内容	<p>大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		62				
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	10,955	9,357	6,640			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	10,955	9,419	6,640				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	10,955	9,419	6,640					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		19,557		18,304		14,976		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
補助金の申込件数	成果	令和5年度	件	目標	35	20	20
		20		実績	41	17	
指標の定義	三世代家族推進事業補助金の交付申込があった件数(令和4年度実績については1月27日時点)						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	景観形成推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	173
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	款	07	土木費		
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費	分野別計画	大東市景観計画
	事業	107	景観形成推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	本市が有する特性を活かし、良好な景観形成を推進する。 【実施期間】 平成31年度～	事業概要（今年度）	景観重点地区指定に向けた地元協議を継続する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ H31.4 景観行政団体へ移行 ・ R 2.1 景観計画・景観条例施行 ・ R 3.4 景観アドバイザー制度施行 	スケジュール（今年度）	景観重点地区の地元協議の継続による合意形成を目指す。
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	大東市公民連携に関する条例第2条の規定に該当する項目がないため。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	57	143	114			
		旅費		3	2			
		需用費						
		役務費						
		委託料	2,960	2,866				
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他	75	228	152				
	事業費計(千円) a	3,092	3,240	268				
財源内訳	国庫支出金	1,480						
	府支出金							
	市債							
	その他	1,480						
	うち基金繰入金	1,480						
一般財源	132	3,240	268					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		11,694		12,125		8,604		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
「景観に配慮したまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	32	38	44
		54		実績	30	集計中	
指標の定義	市民アンケートで「景観に配慮したまち」に対し、「満足」「やや満足」と回答した人の割合						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	野崎まちづくり推進事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	175
所属		都市経営部		都市政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (3) 老朽施設の再編とあわせたエリア再生
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費		
	事業	109	野崎まちづくり推進事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	野崎地域の特性を活かした街並みの整備と空間を創出し、周辺全体のエリア価値を高める。	事業概要（今年度）	野崎地域周辺を含めたまちづくり構想の検討を行う。
スケジュール（全体）	野崎地域周辺を含めた概要等の整理、構想等の検討など。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 野崎駅周辺の概況等の整理 まちづくりの課題の整理 野崎駅周辺まちづくり構想の検討
公民連携の視点	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
検討内容	野崎地域周辺を含めた概要の整理・構想等を検討する際には、公民連携手法による事業化を展開する。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)		
事業費	内訳	報償費				
		旅費				
		需用費				
		役務費				
		委託料			5,000	
		使用料及び賃借料				
		工事請負費				
		公有財産購入費				
		備品購入費				
		負担金補助及び交付金				
		扶助費				
		補償補填及び賠償金				
		その他				
	事業費計(千円) a			5,000		
財源内訳	国庫支出金			2,500		
	府支出金					
	市債					
	その他			2,500		
	うち基金繰入金			2,500		
一般財源						
人件費	内訳	正職員(人・千円)			0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)				
		任期付職員(人・千円)				
		会計年度任用職員(人・千円)				
		退職手当引当金繰入額				130
	他課等の協力分					
人件費計(千円) b				4,169		
総事業費 a+b					9,169	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
駅前の地価	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	国税庁「財産評価基準書 路線価図」(1月1日現在)
		四条畷駅 18万円、野崎駅 16万円、住道駅 25万円	四条畷駅 19万円、野崎駅 16.8万円、住道駅 25.5万円	

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
ビジョン策定の進捗	活動	令和7年度	%	目標	-	-	35
		100		実績	-	-	
指標の定義	ビジョン策定の進捗割合						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	がけ地近接等危険住宅移転補助事業
-----	------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	175
所属		都市整備部		開発指導課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (2)減災の推進
	款	07	土木費		
	項	03	都市計画費		
	目	01	都市計画総務費		
	事業	108	がけ地近接等危険住宅移転補助事業		分野別計画
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>本市では「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を目標に、市民が笑顔で安心して安全に暮らすことのできるまちづくりに資するため、がけ地の崩落等により住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に存する住宅の移転を促進するため、その住宅の除却等に要する経費及びその住宅に代わる住宅の建設に要する経費の一部を補助するものである。</p> <p>【実施期間】 令和2年1月～</p>	事業概要（今年度）	<p>広報誌、ホームページ及びSNS等を活用し、補助制度の周知を図り、申し込みを募る。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年1月 大東市崖地近接等危険住宅移転事業補助金交付要綱作成 ・ 令和2年度 申込募集 ・ 令和3年度 申込募集 ・ 令和4年度 申込募集 ・ 令和5年度 申込募集 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～ 補助金の申込受付開始 ・ 補助制度に伴う広報活動
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	補助金事業であるため、公民連携手法にはそぐわない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		5,185	5,185			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a		5,185	5,185				
財源内訳	国庫支出金		2,592	2,592				
	府支出金		1,296	1,296				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源		1,297	1,297					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.20	1,704	0.23	1,858
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		73		60
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		1,720		1,777		1,918
総事業費 a+b		1,720		6,962		7,103		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	24.7%	54%	市民アンケート




(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
補助制度の周知	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100	100	
指標の定義	補助対象とされる土砂災害特別警戒区域内にある戸建住宅のうち、補助制度の周知がなされている割合						
補助利用件数	成果	令和5年度	件	目標	1	1	1
		1		実績	0		
指標の定義	がけ地近接等危険住宅移転事業補助金の交付申込があった件数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	地域公共交通事業
-----	----------

1. 基礎情報				予算書頁	171
所属		都市整備部		交通政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4)都市空間の活用
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	06	交通安全対策費	分野別計画	大東市公共交通基本計画
	事業	102	地域公共交通事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>①市内において公共交通（コミュニティバス、乗合タクシーなど）を運行し、交通利便性を確保する。</p> <p>②市内における公共交通体系について、適正化を図るため見直しを検討する。</p>
スケジュール（全体）	<p>①市全域における公共交通再編のための調査の実施</p> <p>②コミュニティバス及び乗合タクシーを運行するための費用</p> <p>③民間バス路線である阪奈生駒線の運行を維持するための補助金</p>
R4 R5～ R12まで	<p>東部地域乗合タクシーコース統合等改編</p> <p>東部地域乗合タクシーコース統合等運行開始</p> <p>継続的な運行方法の改良検討</p> <p>市域全体の公共交通の検討に関わる基礎調査及び先進技術等の情報収集</p> <p>全市路線見直しの検討</p> <p>大東市公共交通基本計画の施策検証、見直し等</p>
スケジュール（今年度）	<p>地域公共交通事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月～ 乗合率向上に向けた運行方法の改良検討 ・9月～ コミュニティバス乗降客数調査の実施 道路幅員調査の実施 ・随時 地域公共交通会議開催 全市路線見直しの検討
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>地域公共交通事業は、市内全域の公共交通の在り方について協議等を行い各地域の現状に即した公共交通を実施している。公共交通の実施は、民間バス事業者など、採算が取れないことを理由に撤退している地域を運行しているため、導入不可と考える。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	14	736	412			
		役務費		1,078	880			
		委託料	4,950	176	4,115			
		使用料及び賃借料	3	28	34			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費		125				
		負担金補助及び交付金	88,841	117,553	114,114			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他	84	484	514				
	事業費計(千円) a	93,892	120,180	120,069				
財源内訳	国庫支出金	2,475		2,058				
	府支出金							
	市債							
	その他	6,611	29,091	28,349				
	うち基金繰入金	6,611	29,091	28,349				
一般財源	84,806	91,089	89,662					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.50	19,880	2.00	17,036	2.80	22,616
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.15	299	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		1,625		734		725
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		21,505		18,069		23,547
総事業費 a+b		115,397		138,249		143,616		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		15.4%	32%	

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
① コミュニティバス利用客数	成果	令和5年度	人	目標	143,700	143,700	161,200
		161,200		実績	145,191		
指標の定義	令和3年度はコロナ禍による外出控えが回復されたため、令和元年度の利用客数から9割を想定した。(令和4年度までは令和元年度の8割)						
② 乗合タクシー利用客数	成果	令和5年度	人	目標	3,200	3,200	2,900
		2,900		実績	2,660		
指標の定義	コロナ禍による利用控えが少し影響しているため、令和元年度と同水準から9割とする。						
③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	橋梁長寿命化等修繕事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	169
所属		都市整備部		道路課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	02	道路維持費	分野別計画	
	事業	100	橋梁長寿命化等修繕事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁長寿命化 ・橋梁点検 ・市道の適切な維持管理 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・深北大橋橋梁補修設計業務委託 補修工事に向けた設計業務を実施 ・管理橋梁補修工事 不測の事態により発生した橋梁の不具合箇所の補修・修繕を実施 ・橋梁定期点検調査業務 5年に一度の法定点検を実施
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・市内重要橋梁の維持修繕を実施 ・市管理橋梁の点検（5年以内に1回） ・市道（1、2級路線）の点検及び長寿命化計画の改訂 	スケジュール（今年度）	年度当初より発注手続きを進め、早期に工事や点検等を完了させる。
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	橋梁長寿命化事業については、橋梁の補修工事等のハード整備のみの事業であり、民間事業者の創意工夫やアイデアを活かして、ソフト事業を実施して頂くフィールドを提供することが困難であることから、公民連携にはなじまない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	25,328	48,350	11,864			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費	163,594	12,834	6,280			
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金			32,641			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	188,922	61,184	50,785				
財源内訳	国庫支出金	96,107	22,341	11,000				
	府支出金							
	市債	66,000	5,100	8,800				
	その他	6,634	33,743	30,985				
	うち基金繰入金		33,743	30,985				
一般財源	20,181							
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	0.20	1,704	0.65	5,250
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		975		73		168
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		12,903		1,777		5,418		
総事業費 a+b		201,825	62,961	56,203				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		24.7%	54%	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	単年度達成率(事業費ベース)	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	88		
	指標の定義	単年度における事業の達成率						
指標②	「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	30.6	36.4	42.3
			54		実績	35.6	36.1	
	指標の定義	「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	道路新設改良事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	169
所属		都市整備部		道路課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	03	道路新設改良費	分野別計画	
	事業	100	道路新設改良事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #43a047; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 3 すべての人に 健康と福祉を </div> <div style="background-color: #ffc107; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 11 住み続けられる まちづくりを </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	円滑な通行と安全の確保のため、道路拡幅、交差点改良や歩道改良等に伴う、設計や工事を実施する。	事業概要（今年度）	市道の改良に必要なとなる用地取得、設計委託及び道路拡幅工事等を行う。
スケジュール（全体）	歩道の拡幅・段差の解消等のバリアフリー化工事や狭小な道路の拡幅工事、交差点改良工事等を行う。 市道の改良に必要なとなる用地を取得する。	スケジュール（今年度）	年度当初より発注手続きを進め、早期に用地取得、設計委託及び道路拡幅工事等を完了させる。
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	道路新設改良事業は道路の新設工事等のハード整備のみの事業であり、民間事業者の創意工夫やアイデアを活かして、ソフト事業を実施して頂くフィールドを提供することが困難であることから、公民連携にはなじまない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費			84			
		役務費						
		委託料	11,554	37,987	44,232			
		使用料及び賃借料	9	9	9			
		工事請負費	25,512	88,764	141,756			
		公有財産購入費		6,420	66,022			
		備品購入費			153			
		負担金補助及び交付金		10,794	76,769			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金		52,420	122,900			
	その他							
	事業費計(千円) a	37,075	196,394	451,925				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債		123,800	241,200				
	その他	7,433	72,594	210,725				
	うち基金繰入金		72,594	210,725				
一般財源	29,642							
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	0.50	4,259	1.40	11,308
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		975		184		363
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	12,903	4,443	11,671				
総事業費 a+b	49,978	200,837	463,596					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		15.4%	32%	

(2) 評価指標


指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	単年度達成率(事業費ベース)	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			67		
	指標の定義	単年度における事業の達成率						
指標②	「快適な歩行者空間が確保されたまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18.7	22	25.4
			32			16.6	15.3	
	指標の定義	「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	北条踏切改良事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	169
所属		都市整備部		道路課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	03	道路新設改良費	分野別計画	
	事業	101	北条踏切改良事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	北条踏切及び前後道路を拡幅し、歩道を新設して通行の安全を確保する。	事業概要（今年度）	事業予定地の用地取得に係る境界確定等を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・用地交渉 ・道路工事 ・踏切内工事 	スケジュール（今年度）	事業予定地の境界確定
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	北条踏切改良事業は踏切拡幅等のハード整備のみの事業であり、民間事業者の創意工夫やアイデアを活かして、ソフト事業を実施して頂くフィールドを提供することが困難であることから、公民連携にはなじまない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料		2,501	2,601			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a		2,501	2,601				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
	一般財源		2,501	2,601				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.10	852	0.25	2,019
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		37		65
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		889		2,084	
総事業費 a+b			4,301		3,390		4,685	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15.4%	32%	市民アンケート

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
事業達成率(事業費ベース)	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	28		
指標の定義		当該踏切改良事業の令和5年度までの事業達成率					
「快適な歩行者空間が確保されたまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18.7	22	25.4
		32		実績	16.6	15.3	
指標の定義		「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	東部地域道路整備事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	169
所属		都市整備部		道路課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	03	道路新設改良費		
	事業	102	東部地域道路整備事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>狭小な道路や南北のアクセス性を改善することにより、東部地域全体の利便性向上を図る。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業箇所の土地調査等を行う。 ・道路改良工事を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・現道の車道及び歩道の改良 ・交差点部の歩道段差等の改良 ・円滑な通行と安全確保のための現道拡幅 	スケジュール（今年度）	<p>年度当初より発注手続きを進め、早期に工事及び調査を完了させる。</p>
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	<p>東部地域道路整備事業は本市東部エリアの道路拡幅等のハード整備のみの事業であり、民間事業者の創意工夫やアイデアを活かして、ソフト事業を実施して頂くフィールドを提供することが困難であることから、公民連携にはなじまない。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	485	1,720	2,348			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費		5,560				
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	485	7,280	2,348				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他		7,280	2,348				
	うち基金繰入金		7,280	2,348				
一般財源	485							
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.20	1,704	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		73		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		1,777		4,169	
総事業費 a+b		4,786		9,057		6,517		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15.4%	32%	市民アンケート

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
単年度達成率(事業費ベース)	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	50		
指標の定義	単年度における事業の達成率						
「快適な歩行者空間が確保されたまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18.7	22	25.4
		32		実績	16.6	15.3	
指標の定義	「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	深野北谷川線新設事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	177
所属		都市整備部		道路課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出
	項	03	都市計画費		(4)都市空間の活用
	目	05	深野北谷川線新設費	分野別計画	
	事業	100	深野北谷川線新設事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	本市の南北を結ぶ幹線道路として、また広域避難地である大東中央公園へのアクセス道として重要な役割を担っている都市計画道路深野北谷川線の整備を行う。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業用地取得に向け、土地鑑定や建物補償算定を行い、用地買収を行う。 整備に支障となる構造物等を撤去する。
スケジュール（全体）	H30～R5 土地鑑定、補償算定 物件補償、用地買収 R6～ 整備工事着手予定	スケジュール（今年度）	同上
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	深野北谷川線新設事業は都市計画道路深野北谷川線の新設工事等のハード整備のみの事業であり、民間事業者の創意工夫やアイデアを活かして、ソフト事業を実施して頂くフィールドを提供することが困難であることから、公民連携にはなじまない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費			38			
		役務費						
		委託料	8,929	38,984	27,483			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費	1,119	9,523	12,950			
		公有財産購入費	37,322	120,042	68,585			
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金	24,941	160,316	255,718				
	その他							
	事業費計(千円) a	72,311	328,865	364,774				
財源内訳	国庫支出金	10,756	23,262	23,262				
	府支出金							
	市債	46,300	252,400	270,800				
	その他	5,207	53,203	70,712				
	うち基金繰入金		53,203	70,712				
一般財源	10,048							
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	1.20	10,222	1.10	8,885
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		975		440		285
	他課等の協力分							
人件費計(千円) b		12,903		10,662		9,170		
総事業費 a+b		85,214	339,527	373,944				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15.4%	32%	市民アンケート

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
事業達成率(事業費ベース)	活動	令和11年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	12		
指標の定義	当該事業の完成までの事業達成率						
「快適な歩行者空間が確保されたまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18.7	22	25.4
		32		実績	16.6	15.3	
指標の定義	「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	都市公園再整備事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	177
所属		都市整備部		みどり課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4)都市空間の活用
	項	03	都市計画費		5出産や子育ての安心と魅力の創出 (4)安全・安心の子育て環境づくり
	目	02	公園管理費	分野別計画	
	事業	101	都市公園再整備事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	大東市緑の基本計画、大東市公共施設等個別施設計画、大東市都市公園再整備計画等に基づき、開設より20年以上が経過した都市公園について、老朽化した施設のリニューアルや地域のニーズに応じた特色ある公園づくりを行うもの。	事業概要（今年度）	壱の坪公園・笠神公園の実施設計、西楠の里公園・御供田公園の基本設計、大東中央公園多目的広場防球用フェンス等の設計業務を行う。また、明美の里公園の再整備等、地域のニーズに応じた再整備を進める。
スケジュール（全体）	(再整備) ・老朽化の進んでいる15公園を令和4年度より10箇年で再整備を行う。 (駐車場) ・駐車場整備の利用状況等を確認し、令和7年度以降、引き続き管理許可により事業者が駐車場の運営管理を行う予定。 (防球用フェンス) ・大東市公園施設予約システムにより貸出を行っている5公園について、順次防球用フェンス等を整備する。	スケジュール（今年度）	・4月～9月 各委託・工事の発注 ・3月 業務完了
公民連携の視点	条例要件 <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
検討内容	供用より長い年月を経た公園の再整備や公園の安全性向上のための防球ネットの整備等を行う。民間の有するノウハウ等を取り入れ、より魅力的な公園となるように事業を行う。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費		1,070	500			
		委託料	7,003	21,995	24,118			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費	113,796	157,462	59,586			
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	120,799	180,527	84,204				
財源内訳	国庫支出金		1,678	27,193				
	府支出金		46,277					
	市債		88,800	24,400				
	その他	115,705	34,276	3,450				
	うち基金繰入金	115,705	34,276	3,450				
一般財源	5,094	9,496	29,161					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.40	11,925	1.40	11,308
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)			0.40	1,699		
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		514		363
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		17,204		14,138		11,671		
総事業費 a+b		138,003	194,665	95,875				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		24.7%	54%	

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
再整備の公園数(45公園)	活動	令和13年度	公園	目標	-	-	1
		15		実績	-	-	
指標の定義		再整備を実施することとしている公園のうち、整備工事が完了した公園数					
「公園整備が充実したまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	44	48.5	53
		62		実績	45.2		
指標の定義		市民アンケートで「公園整備が充実したまち」に対し、「満足」、「やや満足」と回答した人の割合					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	野崎駅・四条畷駅周辺整備事業
-----	----------------

1. 基礎情報

				予算書頁	177
所属		都市整備部		駅周辺整備課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (1) 都市構造の改革
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4) 都市空間の活用
	項	03	都市計画費		
	目	23	野崎駅・四条畷駅周辺整備費	分野別計画	
	事業	100	野崎駅・四条畷駅周辺整備事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>本市には鉄道駅が3駅あり、うち「JR住道駅」の周辺においては、以前より重点的に整備を進めてきたが、今後は市東北部の振興を図るため、「JR野崎駅」「JR四条畷駅」の周辺整備に着手する必要がある。そのため、2駅周辺で特色ある魅力的な整備を行う。</p> <p>【実施期間】 平成25年度～令和7年度</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四条畷駅前東線及び四条畷駅東側駅前広場の電線共同溝整備工事を行う。 工事期間：令和5年7月～令和7年3月
スケジュール（全体）	<p>整備期間は令和7年度までを予定</p> <p>【四条畷駅周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペDESTリアンデッキ ・ 電線共同溝整備 ・ 四条畷駅前東線及び駅前広場 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四条畷駅前東線及び四条畷駅東側駅前広場電線共同溝 6月：工事協定締結 7月：工事開始
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>検討内容</p> <p>本事業は、市東北部の振興と利便性の向上を図るため、JR野崎駅及びJR四条畷駅の周辺整備を行うものである。 本事業は自由通路・道路・立体駐輪場等のインフラ整備が主な施策となっており、民間の有するノウハウ等を活かすことが出来ない。 よって、本事業における公民連携手法の導入は不可能。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費	39	180	180			
		需用費	152	1,377	1,432			
		役務費	1,027	3,388	8,867			
		委託料	73,489	112,538	96,321			
		使用料及び賃借料	8,111	28,975	32,529			
		工事請負費	334,566	1,049,943	67,373			
		公有財産購入費	207,357	764,007	329,112			
		備品購入費		16	20			
		負担金補助及び交付金	326,874	422,729	189,118			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金	656,498	333,764	193,681				
	その他			77				
	事業費計(千円) a		1,608,113	2,716,917	918,710			
財源内訳	国庫支出金	500,577	202,000	100,000				
	府支出金							
	市債	814,200	2,143,000	555,500				
	その他		371,917	263,210				
	うち基金繰入金		371,917	263,210				
一般財源		293,336						
人件費	内訳	正職員(人・千円)	5.50	43,736	5.00	42,590	5.00	40,385
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,394	1.00	1,993	1.00	2,064
		退職手当引当金繰入額		3,575		1,835		1,295
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		49,705	46,418	43,744			
総事業費 a+b		1,657,818	2,763,335	962,454				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		15.4%	32%	

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	野崎駅・四条畷駅周辺整備における進捗率	活動	令和7年度	%	目標	-	71.95	81.3
			100			実績	62.6	
指標の定義		総事業費ベースに対する進捗率						
指標②	「快適な歩行者空間等が確保されたまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	18.7	22	25.4
			32			実績	16.6	15.3
指標の定義		「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	都市浸水対策事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	185
所属		都市整備部		水政課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	07	土木費		
	項	05	河川費		
	目	03	都市浸水対策費	分野別計画	大東市地域防災計画
	事業	100	都市浸水対策事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>集中豪雨等による浸水被害を軽減するために、効果的な雨水流出抑制施設（貯留施設）を市内の小中学校に整備するものである。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灰塚小学校校庭貯留浸透施設整備工事を実施
スケジュール（全体）	<p>校庭貯留浸透施設整備工事（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> R5 灰塚小学校 R7 泉小学校 R9 大東中学校 R11 諸福小学校 R13 深野小学校 R15 三箇小学校 R17 四条小学校 R19 北条中学校 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灰塚小学校校庭貯留浸透施設整備工事 6月：入札 7月：業者決定・工事開始
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	本事業については、収益が見込まれない事業であるため導入は不可である。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料		10,210	424			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費	55,708	18,082	57,681			
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	55,708	28,292	58,105				
財源内訳	国庫支出金	14,000	3,269	17,700				
	府支出金							
	市債	37,500	5,800	35,900				
	その他		18,082					
	うち基金繰入金		18,082					
一般財源	4,208	1,141	4,505					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	4,301	4,443	4,169					
総事業費 a+b		60,009	32,735	62,274				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		24.7%	54%	

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
市内小中学校校庭貯留施設の整備率	活動	令和19年度	%	目標	60	60	65
		100		実績	60	60	
指標の定義	市内小中学校校庭貯留施設整備を行う予定の全20校のうち、整備が完了した箇所数						
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	30.6	36.4	42.3
		54		実績	35.6	36.1	
指標の定義	市民アンケートで「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	水路整備事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	185
所属		都市整備部		水政課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	1危機管理の徹底 (3)災害時における安心の確保
	款	07	土木費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出
	項	05	河川費		(4)都市空間の活用
	目	05	河川改修費	分野別計画	大東市地域防災計画
	事業	100	水路整備事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域の実情を十分に把握し、地域住民の快適な生活を実現するための水路整備などを実施することで、水路の環境改善を図り、市民に親しまれる水辺環境を創出することを目的としたものである。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・新田1号水路の未整備区間である大坪橋橋梁下整備の設計を実施 設計期間：令和5年度中
スケジュール（全体）	<p>水路整備工事（予定） H28～R5 新田地内水路整備工事 R6～R7 太子田地内水路整備工事 R8～R10 赤井地内水路整備工事</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大坪橋橋梁下整備工事に伴う設計業務委託 5月：入札 6月：業者決定 7月：設計開始
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	本事業については、収益が見込まれない事業であるため導入は不可である	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	18	50	50			
		役務費	196					
		委託料	2,423	1,072	4,950			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費	182,916	8,617				
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金	4,052	2,000				
		その他						
	事業費計(千円) a	189,605	11,739	5,000				
財源内訳	国庫支出金	10,000						
	府支出金							
	市債	89,400						
	その他	1,621						
	うち基金繰入金							
一般財源	88,584	11,739	5,000					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.30	2,423
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.50	1,197				
		退職手当引当金繰入額		325		184		78
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		5,498		4,443		2,501	
総事業費 a+b		195,103		16,182		7,501		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	市民アンケート
		24.7%	54%	



(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
水路整備工事の推進	活動	令和10年度	%	目標	60	66	72
		100		実績	60	61	
指標の定義	水路整備工事を行う予定延長L=1,500mのうち、整備工事を行った延長						
「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	30.6	36.4	42.3
		54		実績	35.6	36.1	
指標の定義	市民アンケートで「災害等に対して安全・安心なまち」に対する市民満足度						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	安全・安心見守り事業
-----	------------

1. 基礎情報				予算書頁	107
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (3)高齢者を支え合う環境づくり
	款	03	民生費		5出産や子育ての安心と魅力の創出
	項	01	民生管理費		(4)安全・安心の子育て環境づくり
	目	02	防犯対策費		
	事業	101	安全・安心見守り事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>①事業目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校及び通学路付近の公園に設置した多機能型カメラの維持管理を行い、児童等を見守る。 <p>②事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 小型発信器を携帯した児童等の通過を保護者等に位置情報として通知する見守りシステムの運用経費 <p>③事業対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生及び高齢者 <p>④現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童利用数の増加促進 多機能型カメラ及びビーコン受信機は設置から約6年が経過しているが、カメラの耐用年数が到来していること、ビーコンの送受信に使用しているソフトバンクの3Gサービスが令和6年1月末日をもって終了することから、最新カメラとビーコン機器（5G対応）への更新を実施。
スケジュール（全体）	<p>・利用に向けた周知・広報</p> <p>・児童の利用者の増加促進</p> <p>スケジュール（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月 就学前説明会で保護者への周知・申し込み開始 4月～ 利用開始（新一年生は4・5月は利用料無料） 7月～12月 3Gサービスの終了（令和6年1月末日）までに機器の更新を実施。設置業者及び、みどり課、学校管理課、道路課等と具体的な日程調整を行う予定。
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>小学校及び通学路付近の公園に設置した多機能型カメラを活用した見守りシステムは、大東市公民連携に関する条例第2条に馴染まないため該当しない。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	48	1,844	17,446			
		役務費		66	88			
		委託料	3,193	3,549	2,838			
		使用料及び賃借料	3	4	4			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a		3,244	5,463	20,376			
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他			15,597				
	うち基金繰入金			15,597				
一般財源		3,244	5,463	4,779				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		8,602	8,885	8,336		
総事業費 a+b		11,846	14,348	28,712				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標






指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標①	活動	令和5年度	回	目標	12	12	12
		12		実績	12	12	
指標の定義		本事業のサービス案内実施対象の市立小学校数					
指標②	成果	令和5年度	%	目標	10	12	15
		15		実績	11.5	12.8	
指標の定義		市立小学校保護者によるパソコン機器利用者の割合					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	環境基本計画推進事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	147
所属		市民生活部		環境室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (5)未来につなぐ環境づくり
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費		
	目	04	公害対策費	分野別計画	大東市環境基本計画
	事業	101	環境基本計画推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	第2期大東市環境基本計画を推進する。 【実施期間】 平成28年度～令和7年度	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の推進 ・大東シニア総合大学環境学部第14期生の運営 ・卒業生、事業者と連携した環境教室の充実 ・小学校における環境教育の充実
スケジュール（全体）	重点プロジェクトの推進（H28～R7） 中間見直し後の計画の推進（R3～R7）	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・6月～2月：大東シニア総合大学環境学部の運営（予算は市民政策課） ・2月：環境白書「だいたうの環境」の作成 ・8月～9月：小学校における環境教育の実施
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	啓発や統計等に関する事業のため公民連携には馴染まない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	698	191	515			
		役務費						
		委託料	496	496	496			
		使用料及び賃借料	32	53	52			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	40	100	100			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	1,266	840	1,163				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,266	840	1,163					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.20	9,542	0.80	6,814	0.80	6,462
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		780		294		207
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		10,322		7,108		6,669	
総事業費 a+b		11,588		7,948		7,832		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和3年度	令和7年度	
みんなで環境学習に取り組むプロジェクト	大東市環境基本計画	5回	開催講座の拡充	大東市環境基本計画






(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
環境教室の開催	活動	令和5年度	回	目標	6	6	6
		6		実績	5		
指標の定義	市民や子供向けの環境教室の開催回数						
教室参加者の環境に対する意識変化が向上した人の割合	成果	令和5年度	%	目標	50	50	50
		50		実績	87		
指標の定義	アンケート調査による意識の向上率						
				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地球温暖化防止対策事業
-----	-------------

1. 基礎情報				予算書頁	147
所属		市民生活部		環境室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (5)未来につなぐ環境づくり
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費	分野別計画	大東市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
	目	04	公害対策費		
	事業	102	地球温暖化防止対策事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	    				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>市の事務・事業活動から排出する温室効果ガスを削減する。持続可能な社会の構築をめざし自然エネルギーの利用促進に取り組む。 【実施期間】 令和元年度～令和12年度</p>
スケジュール（全体）	<p>平成30年度に策定した「大東市第4期大東市地球温暖化実行計画（事務事業編）」を推進する。 2050年脱炭素社会の実現に向けた実行計画を策定する。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> ■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展） ■ エ（公的負担軽減） ■ オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>脱炭素社会の実現を目指していく手段として、地域資源（バイオマス、太陽光、等）を最大限活用し、地元民間事業者等との連携による脱炭素社会に向けた事業展開が可能である。 連携によって脱炭素社会の実現の他、地域のレジリエンス強化や域内経済の活性化等が同時に図れる。</p>
事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 第4期大東市地球温暖化対策実行計画の推進 エコ指導員・推進員に対するエコ研修の実施 大東市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 第4期大東市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の中間見直し
スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 5月に国の補助金の申請 7月ごろ業務委託契約締結 2月に事業完了 6月にエコ研修を通じて第4期大東市地球温暖化対策実行計画を職員に対して周知する。 2月に当該年度に排出した温室効果ガスについての実績報告を作成する。

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	88	96	985			
		役務費						
		委託料	697	776	16,970			
		使用料及び賃借料		9	10			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	785	881	17,965				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	264	881	11,064				
	うち基金繰入金							
一般財源	521		6,901					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.20	9,692
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		311
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		10,003	
総事業費 a+b		9,387		9,766		27,968		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
温室効果ガス削減率(平成25年度比)	大東市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	平成25年度	令和12年度	大東市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)
		8,267t-CO2	4,960t-CO2(40%削減)	

(2) 評価指標






指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	省エネ取組計画目標達成率	成果	令和12年度	%	目標	90	90	90
			90		実績	88.7		
	指標の定義	各施設から提出される省エネ取組計画の目標達成率						
指標②	職員研修の実施	活動	令和5年度	回	目標	1	1	1
			1		実績	0		
	指標の定義	エコ推進員等への研修の実施						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	減量化・資源化推進事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	149
所属		市民生活部		環境室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (5)未来につなぐ環境づくり
	款	04	衛生費		
	項	02	清掃費		
	目	02	塵芥処理費	分野別計画	大東市一般廃棄物処理基本計画
	事業	100	減量化・資源化推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>分別収集による資源化の推進や集団回収活動を支援するとともに、市民、事業者をゴミ減量行動の実践に向けて誘導することにより、令和元年度に対して令和12年度には、ゴミ排出量を24%減とし、25%の資源化率を目標とする。</p>	事業概要（今年度）	<p>家庭や事業所からの一般廃棄物の減量化・資源化を推進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①再生資源集団回収奨励金交付事業 ②拠点収集事業 ③生ごみ処理機等購入補助事業 ④樹木資源化事業 ⑤庁内分別収集
スケジュール（全体）	<p>①7月・1月：再生資源集団回収奨励金を交付 ②随時：拠点箇所にペットボトルと紙パックを収集 ③随時：生ごみ処理機等購入に係る補助金を交付 ④随時：公共施設から排出される樹木等をチップ・堆肥化 ⑤随時：市役所内から排出される資源物を分別収集</p>	スケジュール（今年度）	
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	<p>地元自治会や子供会が行う集団回収活動の支援業務であるため、導入不可である。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	7,147	7,416	7,366			
		旅費						
		需用費	20	21	21			
		役務費						
		委託料	4,125	4,992	4,545			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	194	200	200			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	11,486	12,629	12,132				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	11,486	12,629	12,132					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026				
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		195		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		6,607		8,885		8,336	
総事業費 a+b		18,093		21,514		20,468		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標






指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
資源化率	成果	令和12年度	%	目標	16.8	17.6	18.4
		25		実績	17.6		
指標の定義	ごみ発生量に対する資源化率						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	環境美化推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	149
所属		市民生活部		環境室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (5)未来につなぐ環境づくり
	款	04	衛生費		
	項	02	清掃費		
	目	04	環境保全費	分野別計画	大東市環境基本計画
	事業	100	環境美化推進事業		大東市一般廃棄物処理基本計画
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	市民、事業者、市の三者が協働し地域美化一斉清掃等の環境保全活動に取り組む。 【実施期間】 ・令和4年度～令和10年度	事業概要（今年度）	・各自治区等による地域美化一斉清掃を支援する。
スケジュール（全体）	将来的な地域美化一斉清掃の実施方法等の検討を行う。	スケジュール（今年度）	・4月から6月に各自治区等が中心となり地域美化一斉清掃を実施する。 ・各自治区等への清掃物品の配布 ・コンテナの設置 ・ごみの回収
公民連携の視点	条例要件 <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	本事業は、環境美化月間に合わせ自治会が自主的に、その地域の公共の場所の清掃を自主的に行う事業であり、公民連携の手法に馴染まない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費	176	384	384			
		需用費	1,508	1,749	2,017			
		役務費	283	678	731			
		委託料	2,149	4,116	4,109			
		使用料及び賃借料	1,243	1,518	1,751			
		工事請負費			1,285			
		公有財産購入費						
		備品購入費		296				
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	4						
	事業費計(千円) a	5,363	8,741	10,277				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	5,363	8,741	10,277					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	2.50	21,295	2.50	20,193
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026				
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	7.00	16,758	4.00	7,972	4.00	8,256
		退職手当引当金繰入額		1,950		918		648
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		46,590		30,185		29,097	
総事業費 a+b		51,953		38,926		39,374		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典






(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 地域美化一斉清掃実施団体数	成果	令和10年度	団体	目標	90	90	90
		90		実績	79	80	
指標の定義		地域美化一斉清掃に参加する自治会と事業所の数					
指標② 地域美化一斉清掃の実施	活動	令和10年度	回	目標	1回以上	1回以上	1回以上
		1		実績	1	1	
指標の定義		地域美化一斉清掃の実施回数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域福祉計画作成事業
-----	------------

1. 基礎情報				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		福祉政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (1) 全世代健康づくりの推進
	款	03	民生費		3健康寿命の延伸 (2) 社会参画による生きがいづくり
	項	02	社会福祉費		3健康寿命の延伸 (3) 高齢者を支え合う環境づくり
	目	01	社会福祉総務費	分野別計画	
	事業	115	地域福祉計画作成事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>平成31年3月に改訂した大東市地域福祉計画【第4期】が令和5年度で満了するため、計画の改訂を行うものであり、18歳以上の大東市民を対象とした市民意識調査及び市内で地域福祉分野に携わっている事業者・市民活動団体に対するアンケート調査を実施し、その集計・分析等に係る事務業務や関連資料、データの収集・分析等を行い、年4回程度の策定市民会議及び年2回の庁内策定委員会の運営支援や本計画の作成を行う。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査・事業者アンケートの実施 ・庁内各課基礎データ照会及び施策調査の実施 ・策定市民会議、庁内策定委員会の開催 ・地域福祉計画ワークショップの開催 ・事業者ヒアリング調査 ・パブリックコメントの実施 ・地域福祉計画の作成
スケジュール（全体）	<p>第4期計画の基本理念やコロナ禍にある地域福祉を取り巻く状況の変化、本市の福祉的課題を踏まえ、第4期計画の基本理念や基本的な視点を継承し、策定市民会議及び庁内策定委員会の開催、市民意識調査や事業者アンケート、地域福祉計画ワークショップ、パブリックコメント等を実施し、【第5期】大東市地域福祉計画を作成する。</p>	スケジュール（今年度）	<p>大東市地域福祉計画作成事業公募型プロポーザル選定審査会 公募開始（令和5年1月上旬） 令和5年2月下旬 プレゼンテーションの実施 令和5年3月上旬 契約・仕様書内容の協議 令和5年3月 契約の締結 令和5年5月 第1回市民会議 市民意識調査案・事業者アンケート案 令和5年7月 第2回市民会議 ワークショップ開催 令和5年9月 第3回市民会議 骨子案 市民意識調査結果報告 各課照会・基礎データの結果報告 令和5年10月 第1回庁内策定委員会 事業者・市民活動団体ヒアリング調査 令和5年11月 第4回市民会議 素案 パブリックコメント 令和5年12月 パブリックコメントの実施 令和6年1月 第5回市民会議 第2回庁内策定委員会 令和6年2・3月 計画案の最終調整・印刷・納品 大東市議会3月定例会議会上程</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>本市の地域福祉計画は、各福祉事業計画を補完する役割として策定し、また、各事業計画の上位計画として福祉の総合的な計画として新たに策定する必要がある。計画を策定する上で専門的な知識や計画化の技術、知見が必要であり、公民連携の活用による民間の専門的ノウハウ等を積極的に活用することが想定される。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)	
事業費	内訳	報償費			
		旅費			
		需用費			
		役務費			
		委託料			5,038
		使用料及び賃借料			
		工事請負費			
		公有財産購入費			
		備品購入費			
		負担金補助及び交付金			
		扶助費			
		補償補填及び賠償金			
		その他			530
	事業費計(千円) a			5,568	
財源内訳	国庫支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他				
	うち基金繰入金				
一般財源			5,568		
人件費	内訳	正職員(人・千円)		0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)			
		任期付職員(人・千円)			
		会計年度任用職員(人・千円)			
		退職手当引当金繰入額			130
	他課等の協力分				
人件費計(千円) b			4,169		
総事業費 a+b				9,737	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典




(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
地域福祉計画ワークショップの開催回数	活動	令和5年度	回	目標	-	-	2
		2		実績	-	-	
指標の定義	第5期大東市地域福祉計画の策定にあたり、新たに地域のニーズや課題を把握し、市民の声を計画に反映させるため、地域福祉計画ワークショップを開催する回数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	障害者が安心できるまちづくり事業
-----	------------------

1. 基礎情報				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (2)社会参画による生きがいづくり
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費	分野別計画	大東市障害福祉計画
	事業	111	障害者が安心できるまちづくり事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>本市障害福祉施策の重要課題である障害者の就労支援と住まいの場の確保に取り組み、障害の有無にかかわらず、安心して生活できる地域社会の構築をめざす。</p>
スケジュール（全体）	<p>①職場定着支援事業 ・北河内東障害者就業・生活支援センターに専門員を配置し、障害者の職場定着に対する支援の進行管理を行うとともに、障害者、障害者を雇用する企業、職場定着支援員派遣事業者に対し助言・指導を行う。 ・一般企業に就職した障害者を対象に、就職先へ職場定着支援員を派遣し、障害者が円滑に職場へ適応するための助言・相談支援を行う。 ・障害者日中活動事業所職員を対象に職場定着支援員としての養成研修を行う。</p> <p>②グループホーム等設置促進事業 ・障害者の住まいの場として、グループホーム等の新設の際の建設費補助や、スプリンクラー設置費を補助することで、グループホーム等の整備を図る。また、短期入所施設の開設・増設も補助金交付の対象とする。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>民間委託可能な業務は既に委託済みであり、新たに公民連携できる事業がないため。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	873	1,637	1,637			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		36,985	36,503			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	873	38,622	38,140				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他		36,985	36,503				
	うち基金繰入金		36,985	36,503				
一般財源	873	1,637	1,637					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		184		130
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		1,720		4,443		4,169
総事業費 a+b		2,593		43,065		42,309		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「大東市における福祉サービスの利用や障害者の生活環境の変化」に対し、「前進した」「どちらかといえば前進した」と回答した人の割合	大東市障害福祉計画	令和2年度	令和5年度	計画策定時実施の市民アンケート
		17%	20%	

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
グループホーム・短期入所施設開設等補助件数	成果	令和5年度	件	目標	4	6	6
		6		実績	0		
指標の定義	大東市グループホーム等開設等補助金交付事業の補助活用件数						
障害者職場定着支援事業員研修受講者数	活動	令和5年度	人	目標	15	20	20
		20		実績	17		
指標の定義	障害者職場定着支援事業の受講者数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	子育て支援事業
-----	---------

1. 基礎情報

				予算書頁	123
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
子ども政策グループ					
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5出産や子育ての安心と魅力の創出 (2) 仕事も子育ても介護もチャレンジできる環境づくり
	款	03	民生費		
	項	04	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	100	子育て支援事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p><子育てスマイルサポート事業> 子育て中の親に対し、各種のサービスを受けることのできる「子育てスマイルサポート券」を配布することで、子育てを経済的に支援するとともに、子育て支援サービスを通じて地域と触れ合う機会を生み出し、子育て世帯の孤立を防止する。</p> <p><子育てガイドブック> 子育てに関する不安解消と、子育て世代が安心して暮らすことのできる環境づくりの一環として、子育てガイドブックを作成し、子育て情報の周知を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p><子育てスマイルサポート事業> 登録事業者の新規獲得や、利用できるメニューを増やす等、更なる利用拡大に向けて取り組む。</p> <p><子育てガイドブック> 最新の情報を子育て世帯に届けるため、内容の更新を行う。</p>
スケジュール（全体）	<p><子育てスマイルサポート事業> 保護者からの交付申請に基づき、サポート券の交付を行う。</p> <p><子育てガイドブック> 関係部署に内容の見直し、確認を依頼し、最新の情報を掲載した冊子を作成する。</p>	スケジュール（今年度）	<p>子育てスマイルサポート事業> 随時：サポート券の交付</p> <p><子育てガイドブック> ・7月 発行 ・8月 保育施設等へ配布</p>
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)			
事業費	内訳	報償費					
		旅費					
		需用費	500	500	500		
		役務費					
		委託料	11,936	14,445	11,893		
		使用料及び賃借料					
		工事請負費					
		公有財産購入費					
		備品購入費					
		負担金補助及び交付金	14,372	15,372	17,019		
		扶助費					
	補償補填及び賠償金						
	その他						
	事業費計(千円) a	26,808	30,317	29,412			
財源内訳	国庫支出金						
	府支出金	500	500	500			
	市債						
	その他						
	うち基金繰入金						
一般財源	26,308	29,817	28,912				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976		0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)					
		任期付職員(人・千円)			0.30	1,274	
		会計年度任用職員(人・千円)					
		退職手当引当金繰入額		325			130
		他課等の協力分					
人件費計(千円) b	4,301	1,274	4,169				
総事業費 a+b		31,109	31,591	33,581			

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		809人	1,000人	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
スマイルサポート券交付率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	99		
指標の定義		出生届を提出した人に対する交付率					
大東市における合計特殊出生率	成果	令和5年度	人	目標	1.6	1.6	1.6
		1.6		実績	1.26		
指標の定義		大東市における合計特殊出生率					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	児童虐待防止事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	125
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
				子ども支援グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (3) 子どもの成長を促す環境の整備
	款	03	民生費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (4) 安全・安心の子育て環境づくり
	項	04	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	103	児童虐待防止事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	児童福祉法に基づき、児童虐待の予防・発見・啓発・研修等必要な対策を実施し、児童の生命、人権を擁護し、虐待の防止に努める。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止ネットワークの強化 ・実務者、機関のスキルアップ連携強化 ・要保護児童等、親に対する支援充実
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の現状把握及び改善 ・虐待の早期発見、未然防止を目的とした啓発活動 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議（7月） ・進行管理（7.11.3月） ・市民啓発事業（11月） ・関係機関のスキルアップ研修（9月） ・親支援プログラム <ul style="list-style-type: none"> ①グループプログラム（9月～2月） ②個別のプログラム（通年） ・就学児童エンパワメント育成事業（週に1回の開設＋長期休暇） ・家庭児童相談員のスキルアップ研修（2月）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	1,037	1,383	1,605			
		旅費	402	660	704			
		需用費	4,008	1,478	952			
		役務費	294	559	645			
		委託料	22,121	16,385	4,675			
		使用料及び賃借料	34	235	139			
		工事請負費			3,302			
		公有財産購入費						
		備品購入費	751	383				
		負担金補助及び交付金	48	50	50			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	28,695	21,133	12,072				
財源内訳	国庫支出金	11,718	8,028	4,354				
	府支出金	7,439	7,792	3,359				
	市債							
	その他	166	500					
	うち基金繰入金	166	500					
一般財源	9,372	4,813	4,359					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	3.00	25,554	2.70	21,808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676	1.00	4,247	0.10	406
		会計年度任用職員(人・千円)	5.00	11,970	5.00	9,965	4.00	8,256
		退職手当引当金繰入額		1,950		1,101		699
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	41,452	40,867	31,169				
総事業費 a+b	70,147	62,000	43,241					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 809人	令和7年度 1,000人	大東市調べ

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
指標① 啓発事業や研修会への参加者	活動	令和5年度	人	目標	100	100	300
		300		実績	131		
指標の定義	子育て講演会や関係機関向けの研修会等啓発活動への参加人数						
指標② 児童虐待相談対応件数	成果	令和5年度	件	目標	500	500	500
		500		実績	584		
指標の定義	大東市と中央子ども家庭センターにおける児童虐待相談対応件数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子育て世代包括支援センター事業（子ども）
-----	----------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	125
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
				子ども支援グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (2)学校・家庭・地域の担い分けと連携
	款	03	民生費		5出産や子育ての安心と魅力の創出 (1)個々の価値観に応じた出産・子育ての希望の実現
	項	04	児童福祉費		5出産や子育ての安心と魅力の創出 (3)子どもの成長を促す環境の整備
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	113	子育て世代包括支援センター事業（子ども）		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	母子保健法及び児童福祉法に基づき、妊娠・出産期から就学期までの包括的な支援の実施に向けた運営経費である。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 大阪産業大学との共同研究の継続実施し、子育て支援センター、大東商工会議所と連携し、ネウボランドだいの啓発活動を推進。 コロナ禍におけるオンラインによる相談支援及びイベントの実施。 子育て世代の孤立を防止するための交流会の場等を積極的に実施し、子育て世帯のコミュニティの活性化を図る。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ○相談事業 <ul style="list-style-type: none"> ・入学前相談実施に受けた産大との共同研究による入学準備オリジナルギフトの開発 ・孤立防止に向けた子育て交流会の実施 ・出張相談事業の実施 ・コロナ禍におけるオンライン相談事業の実施 ○啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援マルシェの実施(ハイブリット開催の検討) 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ○入学前子育て相談事業 <ul style="list-style-type: none"> ・4～7月 産大との共同研究によるスタートギフトのオリジナル開発 ・6～3月 ネウボラでの入学前子育て相談実施 ・通年 オンライン相談・出張相談 ○啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・8月 ネウボランドだいと商工会との連携による子育て支援マルシェ開催 ・年2回 オンラインによる子育てマルシェ ・年6回 べたべたあーと ・年8回 転入者の会 ・年2回 双子の会 ・年2回 ベトナムの会
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	50	753	180			
		旅費	162	428	384			
		需用費	294	10,540	12,697			
		役務費	78	162	84			
		委託料	220	220	12,744			
		使用料及び賃借料	33	61	33			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	30		222			
		負担金補助及び交付金		50	50			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	867	12,214	26,394				
財源内訳	国庫支出金	565	1,639	8,010				
	府支出金	141	5,411	8,714				
	市債							
	その他	14	4,753	9,207				
	うち基金繰入金		4,753	9,207				
一般財源	147	411	463					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.10	852	0.60	4,846
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	3.00	7,182	3.00	5,979	3.60	7,430
		退職手当引当金繰入額		325		37		155
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	11,483	6,868	12,431				
総事業費 a+b	12,350	19,082	38,825					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 809人	令和7年度 1,000人	大東市調べ

(2) 評価指標






指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	児童人口率	成果	令和8年度	%	目標	17	17	17
			17			実績	15	
	指標の定義	毎年3月31日時点における市の総人口に占める0~17歳の児童人口の割合						
指標②					目標			
					実績			
	指標の定義							
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	ひとり親家庭等就労支援事業
-----	---------------

1. 基礎情報

			予算書頁	127
所属		福祉・子ども部	こども家庭室	子ども支援グループ
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (2) 仕事も子育ても介護もチャレンジできる環境づくり
	款	03 民生費		
	項	04 児童福祉費		
	目	01 児童福祉総務費		
	事業	114 ひとり親家庭等就労支援事業	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
分類	I 類事業			
関連するSDGs 17の目標	    			

2. 内容

事業概要（全体）	ひとり親家庭の生活基盤の経済的安定性を確立するため、ひとり親家庭等の就労及び就職後の定着等を支援する。	事業概要（今年度）	求人開拓、就業相談、面接等準備支援、就職後の定着のためのアフターケアの実施。
スケジュール（全体）	経常的にひとり親家庭の就労等支援を行う。	スケジュール（今年度）	年度当初に業務委託契約を締結。通年で事業を実施。
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	従前より民間委託により実施中である。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	9,143	9,196	9,275			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	9,143	9,196	9,275				
財源内訳	国庫支出金	3,516	3,996	3,913				
	府支出金							
	市債							
	その他	1,138						
	うち基金繰入金	1,138						
一般財源	4,489	5,200	5,362					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		10,003		10,085		10,109		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標






指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		令和5年度			目標	実績	目標
指標① 児童扶養手当受給者のうち、本人所得で全部支給停止者数	成果	令和5年度	人	目標	150	150	150
		150以上			実績	144	
指標の定義	児童扶養手当受給資格世帯の内、児童扶養手当の限度額を上回る所得水準となった世帯数						
指標② 就労支援の相談人数	活動	令和5年度	人	目標	150	150	150
		150以上			実績	80	
指標の定義	年度における委託業務の相談利用人数の合計						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子ども・子育て支援次期事業計画策定事業
-----	---------------------

1. 基礎情報

			予算書頁	127
所属		福祉・子ども部	子ども家庭室	
		子ども政策グループ		
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (2) 仕事も子育ても介護もチャレンジできる環境づくり
	款	03 民生費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (3) 子どもの成長を促す環境の整備
	項	04 児童福祉費		
	目	01 児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	116 子ども・子育て支援次期事業計画策定事業		
分類		I 類事業		
関連するSDGs 17の目標		    		

2. 内容

事業概要（全体）	「子ども・子育て支援事業計画」（令和7年度から令和11年度）の次期計画策定にあたり、ニーズ調査を実施し、ニーズ調査の結果に基づいて計画を策定する。	事業概要（今年度）	子育て支援に関する実態、要望等の情報を集約するため、ニーズ調査を実施する。
スケジュール（全体）	令和5年度 ニーズ調査を実施 結果集約・分析 令和6年度 事業計画策定	スケジュール（今年度）	令和5年7月 公募型プロポーザルを実施 9月 業者決定、契約締結 令和6年1月 アンケート発送 2月 アンケート結果の集計・分析
公民連携の視点	条例要件 <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	
公民連携の視点	検討内容		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)		
事業費	内訳	報償費				
		旅費				
		需用費				
		役務費				
		委託料			2,000	
		使用料及び賃借料				
		工事請負費				
		公有財産購入費				
		備品購入費				
		負担金補助及び交付金				
		扶助費				
		補償補填及び賠償金				
	その他					
	事業費計(千円) a				2,000	
財源内訳	国庫支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他					
	うち基金繰入金					
一般財源				2,000		
人件費	内訳	正職員(人・千円)			1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)				
		任期付職員(人・千円)				
		会計年度任用職員(人・千円)				
		退職手当引当金繰入額				259
	他課等の協力分					
人件費計(千円) b					8,336	
総事業費 a+b					10,336	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
大東市における合計特殊出生率	成果	令和5年度	人	目標	1.6	1.6	1.6
		1.6		実績	1.26		
指標の定義		大東市における合計特殊出生率					
市民ニーズ調査の回収率	活動	令和5年度	%	目標	-	-	50
		50		実績	-	-	
指標の定義		子育て世帯を対象に実施するニーズ調査の回収率					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子育て支援情報発信事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	127
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
				子ども政策グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (1) 個々の価値観に応じた出産・子育ての希望の実現
	款	03	民生費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (4) 安全・安心の子育て環境づくり
	項	04	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	117	子育て支援情報発信事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	妊娠・出産・子育てに関する情報発信の充実を図るため、スマートフォン普及率の高い子育て世代にとって利便性の高い情報をスマートフォンアプリ及びWebポータルサイトにより発信し、子育て不安の解消・軽減を図る。	事業概要（今年度）	関係各課の担当者による調整会議を開催し、利便性の向上に向けて、引き続き機能の追加等に関する検討を行う。
スケジュール（全体）	各課等や施設からの掲載希望に基づき、アプリの更新を行う。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・5月：システム更新検討会議 ・6月～12月：システム改修 ・随時：子育てアプリ調整会議
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		88				
		役務費						
		委託料	1,647	1,647	1,647			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	1,647	1,735	1,647				
	財源内訳	国庫支出金						
府支出金		1,647	1,646	1,646				
市債								
その他								
	うち基金繰入金							
一般財源		89	1					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.20	1,704	0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		73		52
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,720		1,777		1,667	
総事業費 a+b		3,367		3,512		3,314		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
指標① 年度内出生者数に対するアプリ導入者の割合	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	99		
指標の定義	出生届を提出した人のうちアプリをダウンロードした人数の割合						
指標② アプリのアクセス数	成果	令和5年度	回	目標	100,000	100,000	100,000
		100,000		実績	60,104		
指標の定義	アプリにアクセスをした回数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	こんにちは赤ちゃん事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	143
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
				子ども支援グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (3) 子どもの成長を促す環境の整備
	款	04	衛生費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (4) 安全・安心の子育て環境づくり
	項	01	保健衛生費		
	目	02	予防費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	107	こんにちは赤ちゃん事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	児童福祉法に基づき、子どもが生まれた家庭全てを訪問し、児童虐待の早期発見に努める。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児訪問後の1～3か月の時期に家庭訪問 ・ 訪問の結果を個別ケース検討会議で協議し、支援方針を検討
スケジュール（全体）	・ 全ての乳児を対象に家庭訪問実施	スケジュール（今年度）	・ 令和5年1月～令和5年12月生まれの乳児のいる家庭を全戸訪問
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費	156	149	149			
		需用費	427	691	625			
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	583	840	774				
財源内訳	国庫支出金	193	279	258				
	府支出金	193	279	258				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	197	282	258					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852		
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026				
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	2.00	4,788	3.00	5,979	3.00	6,192
		退職手当引当金繰入額		65		37		
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	9,674	6,868	6,192				
総事業費 a+b	10,257	7,708	6,966					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 809人	令和7年度 1,000人	大東市調べ

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
①	育児困難家庭の把握	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	100	
	指標の定義	訪問した家庭のうち、その後のフォローが必要な家庭の把握率						
②	訪問できた件数	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	97	
	指標の定義	年間出生数における訪問件数の割合						
③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	機能強化推進・努力支援交付金活用事業費
-----	---------------------

1. 基礎情報

			予算書頁	85		
所属	保健医療部		高齢介護室	高齢支援グループ		
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (3)高齢者を支え合う環境づくり	
	款	01	総務費			
	項	05	交付金活用事業費			
	目	01	機能強化推進・努力支援交付金活用事業費		分野別計画	大東市総合介護計画
	事業	011	機能強化推進・努力支援交付金活用事業費			
分類	I 類事業					
関連するSDGs 17の目標	 					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域の生活課題や特性を把握し、高齢者の自立支援・重度化防止を行うことで、介護予防を推進する。</p> <p>【財源構成】 国庫支出金 100%</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターにリハビリ専門職等を配置し、高齢者の自立支援・見守り・介護予防を充実させる。 ・介護人材確保を図るため就労活動支援コーディネーターを配置するための準備となる研修及び介護就労体験を実施する。 ・地域包括支援センターのテレビ電話の設置を推進する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援の強化 ・介護予防の強化 ・見守り体制の強化 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターに専門職を充実させ、介護予防・自立支援の強化を行う。(通年) ・見守り協力事業者を増やす。(通年) ・介護人材確保につながる研修、介護就労体験(通年) ・認知症相談窓口としての地域包括支援センターの認知度を高めるためのイベントの開催(11月) ・地域包括支援センターのテレビ電話設置箇所数を増やす。(通年)
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p>■ ア（複数課題解決） □ イ（地域価値向上） □ ウ（地域経済発展）</p> <p>■ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）</p>	<p>ほとんどの事業が民間委託によるもの。事業の効果として民間を活用することにより市職員の業務量削減や医療費や介護給付費の削減が期待できる。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	460	520	209			
		旅費		120	112			
		需用費	2	31	15			
		役務費	125	168	303			
		委託料	40,913	47,021	48,491			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	28	72	30			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	41,528	47,932	49,160				
財源内訳	国庫支出金	41,528	47,932	47,951				
	府支出金							
	市債							
	その他			1,209				
	うち基金繰入金			955				
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	4,301	4,443	4,169				
総事業費 a+b	45,829	52,375	53,329					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	認知症サポーター数(累積)	成果	令和5年度	人	目標	7,200	7,900	8,600
			8,600		実績	7,901		
	指標の定義	基準日3月31日時点の認知症サポーター養成講座受講者数(累積)						
指標②	地域包括支援センター相談窓口のテレビ電話設置件数	活動	令和5年度	件	目標	1	2	6
			6		実績	1		
	指標の定義	基準日3月31日時点の地域包括支援センター相談窓口のテレビ電話設置件数(累積)						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域支援事業（高齢支援・介護予防）
-----	-------------------

1. 基礎情報

			予算書頁	95
所属		保健医療部	高齢介護室	高齢支援グループ
予算科目	会計	05 介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (3)高齢者を支え合う環境づくり
	款	09 地域支援事業費		
	項	01 地域支援事業費		
	目	01 地域支援事業費	分野別計画	大東市総合介護計画
	事業	014 地域支援事業（高齢支援・介護予防）		
分類		I 類事業		
関連するSDGs 17の目標		 		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域包括ケアシステムの実現に向けて、多様なサービスの充実を目指すと共に、事業の効果的な利用を促進し、生活支援体制と介護予防の強化を図る。</p> <p>【財源構成】</p> <table border="0"> <tr><td>国庫支出金</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>府支出金</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>市</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>1号保険料</td><td>23.0%</td></tr> <tr><td>2号保険料</td><td>27.0%</td></tr> </table>	国庫支出金	25.0%	府支出金	12.5%	市	12.5%	1号保険料	23.0%	2号保険料	27.0%	事業概要（今年度）	<p>高齢者が住み慣れた地域で健康に生活を営めるよう、高齢者の虚弱化・要介護化を 방지自立支援を促進する。</p>
国庫支出金	25.0%												
府支出金	12.5%												
市	12.5%												
1号保険料	23.0%												
2号保険料	27.0%												
スケジュール（全体）	<p>地域包括ケアシステムの実現に向けて、多様なサービスの充実を目指すと共に、事業の効果的な利用を促進し、生活支援体制と介護予防の強化を図る。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東元気でまっせ体操の普及、参加の支援(通年) ・大東元気でまっせ交流会の開催(11月) ・介護予防相談会の実施(通年) ・自立支援に資するケアマネジメントの推進(通年) ・地域リハビリテーション活動支援事業の実施(通年) ・通いの場への移送支援事業の実施(通年) ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進(通年) 										
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p>■ ア（複数課題解決） ■ イ（地域価値向上） ■ ウ（地域経済発展）</p> <p>■ エ（公的負担軽減） □ オ（自立的・持続可能）</p>	<p>民間委託により、住民主体の介護予防を推進し、その結果、介護給付費削減効果が発揮できている。</p>											

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	225	176	209			
		旅費						
		需用費	1,043	400	254			
		役務費	247	301	512			
		委託料	34,837	122,396	112,838			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	98		457			
		負担金補助及び交付金	64,585	83,267	71,469			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	101,035	206,540	185,739				
財源内訳	国庫支出金	25,259	51,635	46,435				
	府支出金	12,629	25,817	23,217				
	市債							
	その他	27,280	55,766	50,149				
	うち基金繰入金							
一般財源	35,867	73,322	65,938					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	2.50	21,295	2.50	20,193
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,950		918		648
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		25,806		22,213		20,841	
総事業費 a+b		126,841		228,753		206,580		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	大東元気でまっせ体操 継続地区数	成果	令和5年度	団体	目標	158	173	188
			188		実績	131		
	指標の定義	基準日3月31日時点の大東元気でまっせ体操の継続団体数						
指標②	大東元気でまっせ体操 参加者数	成果	令和5年度	人	目標	2,988	3,168	3,348
			3,348		実績	2,097		
	指標の定義	4月1日から3月31日までに大東元気でまっせ体操の会場に参加した実人数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	地域支援事業（高齢支援・包括）
-----	-----------------

1. 基礎情報

			予算書頁	97
所属		保健医療部	高齢介護室	高齢支援グループ
予算科目	会計	05 介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (3)高齢者を支え合う環境づくり
	款	09 地域支援事業費		
	項	01 地域支援事業費		
	目	01 地域支援事業費	分野別計画	大東市総合介護計画
	事業	015 地域支援事業（高齢支援・包括）		
分類		I 類事業		
関連するSDGs 17の目標		 		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域の生活課題や特性を把握し、実情に沿った支援を行うと共に、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を推進する。</p> <p>【財源構成】 国庫支出金 38.50% 府支出金 19.25% 市 19.25% 1号保険料 23.00%</p>	事業概要（今年度）	<p>地域包括支援センターを中核機関として、地域課題の解消や医療・介護連携の強化を推進できるよう体制整備を支援する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの構築 地域包括支援センターが実施する事業の強化・拡充 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センター内での連携・応援体制を強めて個別支援を充実させる。（通年） 地域や支援機関との支援ネットワークの深化を図り、認知症施策や地域ケア会議、入退院時の連携推進の拡充を進める。（通年）
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>民間委託により、市職員の人員削減効果が発揮されている。また、要介護になる前から支援に関わることで介護予防効果が発揮されている。認知症や虐待の早期発見、早期対応により介護給付費の増大の食い止め効果が発揮されている。地域課題の発見と対策により、医療介護給付費の削減効果が期待される。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		95	60			
		旅費			51			
		需用費		243	20			
		役務費	914	981	981			
		委託料	133,214	138,451	142,616			
		使用料及び賃借料	9,039	9,070	2,448			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他	39	116	77			
	事業費計(千円) a	143,206	148,956	146,253				
財源内訳	国庫支出金	55,134	57,348	56,307				
	府支出金	27,567	28,674	28,154				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	60,505	62,934	61,792					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)					0.30	619
		退職手当引当金繰入額		975		551		389
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		12,903		13,328		13,124
総事業費 a+b		156,109		162,284		159,377		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ



(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	新規総合相談件数	成果	令和5年度	件/年	目標	2,580	2,970	3,050
			3,050		実績	1,742		
	指標の定義	当該年度内の新規総合相談件数						
指標②	入退院連携加算取得件数(要支援・総合事業)	成果	令和5年度	件/年	目標	200	210	220
			220		実績	67		
	指標の定義	当該年度内の入退院連携加算の取得件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域支援事業（高齢支援・任意）
-----	-----------------

1. 基礎情報				予算書頁	97
所属		保健医療部		高齢介護室	
				高齢支援グループ	
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (3)高齢者を支え合う環境づくり
	款	09	地域支援事業費		
	項	01	地域支援事業費		
	目	01	地域支援事業費	分野別計画	大東市総合介護計画
	事業	016	地域支援事業（高齢支援・任意）		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容									
事業概要（全体）	<p>地域の実情に応じた支援を行い、住み慣れた地域で安心して生活が営めるよう支援を行う。</p> <p>【財源構成】</p> <table border="0"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>38.50%</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td>19.25%</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>19.25%</td> </tr> <tr> <td>1号保険料</td> <td>23.00%</td> </tr> </table>	国庫支出金	38.50%	府支出金	19.25%	市	19.25%	1号保険料	23.00%
国庫支出金	38.50%								
府支出金	19.25%								
市	19.25%								
1号保険料	23.00%								
スケジュール（全体）	<p>高齢者の権利擁護のため、成年後見制度の利用支援や、あんしん・通報システム等の利用を促進する。</p>								
スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅改造を行う場合の建築士によるアドバイス ・見守り推進事業等による安否確認等の体制づくり ・その他権利擁護事業の実施 								
スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座の実施(通年) ・住宅改修利用促進事業の実施(通年) ・安否確認を必要とする高齢者の連絡先の把握(10月～12月) ・その他権利擁護事業の実施(通年) 								
公民連携の視点	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>見守り推進事業の拡充を図るため、様々な企業等と委託契約等を行い、見守り体制を強化していく。 民間企業と連携を図ることで早期発見につながると期待できる。</p>								

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		1,440	1,440			
		旅費	62	27				
		需用費	36	14	14			
		役務費	393	459	459			
		委託料	14,099	17,674	23,538			
		使用料及び賃借料	79	403	80			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	13	30				
		扶助費		50	1,130			
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	14,682	20,097	26,661				
財源内訳	国庫支出金	5,645	7,716	10,253				
	府支出金	2,822	3,857	5,126				
	市債							
	その他	21	57	31				
	うち基金繰入金							
一般財源	6,194	8,467	11,251					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676	1.00	4,247	1.00	4,063
		会計年度任用職員(人・千円)	0.30	718				
		退職手当引当金繰入額		650		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		12,996		8,690		8,232	
総事業費 a+b		27,678		28,787		34,893		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
①	認知症サポーター養成講座受講者数	成果	令和5年度	人	目標	700	700	700
			700		実績	910		
	指標の定義	当該年度内の認知症サポーター養成講座受講者数						
②					目標			
					実績			
	指標の定義							
③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	各種住民検診事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	143
所属		保健医療部		地域保健課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸（1）全世代健康づくりの推進
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費		
	目	02	予防費	分野別計画	大東市健康増進計画（健康大東21）
	事業	100	各種住民検診事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>日本人の死亡原因の第1位である「がん」について、早期発見による健康寿命の向上を図る観点から、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん（マンモグラフィ）・子宮頸がんを、また、早期治療の推進として「肝炎ウイルス検査」を実施するものである。 【実施期間】R4～R6</p>	事業概要（今年度）	<p>実施にあたっては、市内等の医療機関で受診できるようにする他、集団検診にて保健医療福祉センターや市民会館での実施や協会けんぽ健診へのがん検診実施医療機関の提供等、受診しやすい環境を整備する。 また5がん検診の自己負担を無料にし、満20歳～39歳の女性と満40歳～69歳の男女に対してハガキで受診勧奨。さらに、未受診者には再勧奨ハガキを送付し、受診率向上を図る。 がん検診の精度管理の強化や、精密検査の受診率向上に向けての取り組みを強化する。 今年度満40歳の対象者へ「肝炎ウイルス検査」の受診ハガキを発送。40歳以上で一度も「肝炎ウイルス検査」を受診したことがない人には無料受診を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>R4 個別検診は通年で実施 集団検診は日曜日を中心に実施 R5 がん検診の自己負担無償化 個別受診勧奨の強化 精度管理の強化 精密検診受診率の向上 R6 休日検診・セット検診の拡充</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 「肝炎ウイルス検査」今年度40歳になる対象者に「受診ハガキ」を送付。 ・6月 事業自体は4月からスタートしている（生年月日を受診時に保険証等で確認）が、6月に満40歳～69歳男女と満20歳～39歳の女性に受診勧奨ハガキを送付。 ・10月 がん検診未受診者の一部に再勧奨ハガキを発送。
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>本事業は公民連携事業になじまない（がん検診）</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	18	82	82			
		旅費			101			
		需用費	1,004	1,121	1,577			
		役務費	485	12	6			
		委託料	80,752	84,008	109,926			
		使用料及び賃借料	20	7	10			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	82,279	85,230	111,702				
財源内訳	国庫支出金	1,164	253	2,346				
	府支出金	1,097	964	1,976				
	市債							
	その他	284	291	40				
	うち基金繰入金							
一般財源	79,734	83,722	107,340					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.10	8,747	1.10	9,370	1.10	8,885
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.30	1,103	0.30	1,274	0.30	1,219
		会計年度任用職員(人・千円)	0.90	2,155	0.90	1,794	2.00	4,128
		退職手当引当金繰入額		715		404		285
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	12,720	12,842	14,517					
総事業費 a+b		94,999	98,072	126,219				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	大東市総合介護計画	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	5がん検診受診者数	成果	令和6年度	人	目標	14,360	14,360	14,360
			14,360		実績	14,000	9,677	
指標の定義		5がん検診の受診者数(令和4年度実績は令和4年12月末時点)						
指標②					目標			
					実績			
指標の定義								
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	健康づくり事業
-----	---------

1. 基礎情報

				予算書頁	143
所属		保健医療部		地域保健課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸（1）全世代健康づくりの推進
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費		
	目	02	予防費	分野別計画	大東市健康増進計画（健康大東21）
	事業	102	健康づくり事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	市民一人ひとりが正しい食生活や運動習慣を身につけ、健康寿命の延伸を図る。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する知識の普及・啓発 禁煙外来の費用助成 健康増進計画 市民アンケート調査
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる機会をとらえた禁煙支援 ウォーキング支援 健康相談会実施 第3次健康増進計画策定（食育推進計画、自殺対策計画含む） 	スケジュール（今年度）	<p>（禁煙支援）禁煙外来費用助成。健診受診時、妊娠届出時、乳幼児健診時。</p> <p>（ウォーク）手帳を配布。ウォーキングマップの活用。</p> <p>（市民イベント）インセンティブを設けて、市民のウォーキング意識を高める。</p> <p>（健康増進計画）市民アンケート調査。</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>ウォーキングイベント（あるくとmoimoi事業）で民間企業に協賛品等で協力していただき事業を行う。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	30	61	61			
		旅費						
		需用費	219	858	543			
		役務費	235	198	259			
		委託料	783	1,958	4,590			
		使用料及び賃借料	38	778	890			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		2,000	1,000			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他			129				
	事業費計(千円) a	1,305	5,853	7,472				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	513	975	1,748				
	市債							
	その他	561	3,789	2,753				
	うち基金繰入金	87	2,879	1,484				
一般財源	231	1,089	2,971					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,771	0.60	5,111	1.20	9,692
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)					0.20	813
		会計年度任用職員(人・千円)	0.10	239	0.10	199		
		退職手当引当金繰入額		390		220		311
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	5,400	5,530	10,816			
総事業費 a+b	6,705	11,383	18,288					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
健康づくりアプリの登録者数	成果	令和5年度	人	目標	500	1,000	1,000
		1,000		実績	1,065	1,111	
指標の定義	ウォーキングアプリの登録者数						
禁煙支援事業の登録者数	成果	令和5年度	件	目標	50	50	50
		50		実績	3	2	
指標の定義	禁煙外来治療費用助成制度申請者数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	妊産婦健康診査事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	143
所属		保健医療部		地域保健課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (1) 個々の価値観に応じた出産・子育ての希望の実現
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費		
	目	02	予防費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	103	妊産婦健康診査事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>少子化対策の一環として、妊婦中の健診費用の負担軽減が求められており、妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、少子化の解消の一助に資するとともに、積極的な妊婦健康診査の受診を図るため、妊婦健康診査公費負担額の充実を図る。</p>	事業概要（今年度）	<p>【多胎妊娠に対する妊婦健康診査追加助成】 多胎妊娠は、単胎に比べて流産・早産の割合が高い。そのため、様々な注意点があり、受診回数が多くなり、健診費用の負担も大きくなる。多胎妊娠での経済的負担の軽減を図り、安心して出産に臨めるようにする。 【産婦健康診査の公費負担】 産後うつや新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間、1か月など産後間もない時期の産婦に対する健康診査（母体の身体的機能の回復、授乳状況及び精神状態の把握等）に係る費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。</p>
スケジュール（全体）	<p>R4 妊婦健康診査 一人あたりの公費負担額 計120,000円 多胎児加算 計 26,000円 妊婦歯科健康診査 一人あたりの公費負担額 計 5,900円 産婦健康診査 一人あたりの公費負担額 計 10,000円 R5～ 継続</p> <p>【大阪府外での妊婦健診に対する助成費用】 里帰り等の理由により、大阪府外の医療機関で妊婦健康診査を受診した人に対して、妊婦健診受診後、請求をもとに助成を行う。</p>	スケジュール（今年度）	<p>妊産婦に対し、健康診査の助成を行う。 府内：直接医療機関より請求 府外：申請者による窓口申請</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>本事業は公民連携事業になじまない（妊産婦健診）</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	220	247	247			
		役務費						
		委託料	84,015	97,023	92,457			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	2,634	4,972	4,972			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	86,869	102,242	97,676				
財源内訳	国庫支出金	4,442	4,450	4,450				
	府支出金	1,328	1,475	1,475				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	81,099	96,317	91,751					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.10	8,747	1.10	9,370	1.10	8,885
		再任用職員(人・千円)	0.20	805	0.20	871		
		任期付職員(人・千円)					0.30	1,219
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		715		404		285
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		10,267		10,645		10,389
総事業費 a+b		97,136	112,887	108,065				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		809人	1,000人	

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	
妊婦健診受診券使用延べ回数	成果	令和5年度	回	目標	9,780	9,575	9,306
		9,306		実績	9,465	3,884	
指標の定義	妊婦健康診査の受診券を使用した延べ回数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子育て世代包括支援センター事業（地域保健）
-----	-----------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	145
所属		保健医療部		地域保健課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (4) 安全・安心の子育て環境づくり
	款	04	衛生費		
	項	01	保健衛生費		
	目	02	予防費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	事業	108	子育て世代包括支援センター事業（地域保健）		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供するワンストップ拠点として、保健師・助産師等の専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを作成することにより、妊産婦等に対しきめ細かい支援を実施する。</p> <p>子ども・子育て支援交付金の利用者支援事業として、国2/3、府1/6、市1/6の補助率で交付金が受けられる。</p>	事業概要（今年度）	<p>例年同様、保健師・助産師等の専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを作成することにより、妊産婦等に対しきめ細かい支援を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>R4 通年で妊産婦等の状況を継続的に把握しきめ細かい支援を実施する。</p> <p>R5 伴走型相談支援の拡充</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ママパパ学級 平日 2回／コース 年3コース 休日 1回／コース 年9回 ・ 妊婦後期アンケート（通年） ・ 各種相談（通年）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	本事業は公民連携事業になじまない（相談等業務）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)			
事業費	報償費						
	旅費	380	304	304			
	需用費	28	140	140			
	役務費	251	250	275			
	委託料						
	使用料及び賃借料	20	50	427			
	工事請負費						
	公有財産購入費						
	備品購入費	97					
	負担金補助及び交付金						
	扶助費						
	補償補填及び賠償金						
	その他						
	事業費計(千円) a	776	744	1,146			
財源内訳	国庫支出金	423	314	431			
	府支出金	106	87	108			
	市債						
	その他						
	うち基金繰入金						
一般財源	247	343	607				
人件費	内訳						
	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	2.00	16,154
	再任用職員(人・千円)						
	任期付職員(人・千円)	0.10	368	0.10	425	0.10	406
	会計年度任用職員(人・千円)	2.80	6,703	2.80	5,580	2.80	5,779
	退職手当引当金繰入額		650		367		518
	他課等の協力分						
人件費計(千円) b		15,673		14,890		22,857	
総事業費 a+b		16,449		15,634		24,003	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		809人	1,000人	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
妊産婦・乳幼児の全数把握	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100	100	
指標の定義	妊産婦・乳幼児の全数を把握する率						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	妊娠・出産包括支援事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	145
所属		保健医療部		地域保健課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (1) 個々の価値観に応じた出産・子育ての希望の実現
	款	04	衛生費		5 出産や子育ての安心と魅力の創出 (4) 安全・安心の子育て環境づくり
	項	01	保健衛生費	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
	目	02	予防費		
	事業	109	妊娠・出産包括支援事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>出産後の心身共に不安定になりがちな時期にお母さんと赤ちゃんの健康を守り、健やかな育ちを支援するため、心身のケアや育児相談などを行う。</p> <p>事業内容は、母乳相談・産後ケア（宿泊型・デイサービス型）・乳房ケア・沐浴指導を実施する。実施に当たっては、専門的技術を持つ助産師がおり、施設設備が整っている大阪府助産師会に事業委託する。妊娠・出産包括支援事業は、母子保健医療対策総合支援事業に基づくものであるため、補助率1/2により補助を受けることができる。</p> <p>令和3年～【不育症検査・治療費用助成】 妊娠しても流産などを繰り返す不育症について、検査や治療に要した費用の一部を助成する。</p>	事業概要（今年度）	<p>出産後の心身共に不安定になりがちな時期にお母さんと赤ちゃんの健康を守り、健やかな育ちを支援するため、母乳相談・産後ケア（宿泊型・デイサービス型）・乳房ケア・沐浴指導等の実施を、専門的技術を持つ助産師がおり施設設備が整っている大阪府助産師会に事業委託する。</p> <p>不育症の検査・治療費について窓口にて受付受理し、費用補助を行う。</p>
スケジュール（全体）	<p>R4 通年、出産時期に支援が必要な産婦に対し事業の説明をしサービスの提供を行う。 通年、不育症の検査・治療費について窓口にて受付受理し、費用補助を行う。</p> <p>R5 継続</p>	スケジュール（今年度）	<p>通年、出産時期に支援が必要な産婦に対し事業の説明をしサービスの提供を行う。 通年、不育症の検査・治療費について窓口にて受付受理し、費用補助を行う。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>本事業は公民連携事業になじまない（産後ケア）</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	383	1,242	1,142			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	431	5,700	1,200			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	814	6,942	2,342				
財源内訳	国庫支出金	191	621	571				
	府支出金	431	5,700	1,200				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	192	621	571					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)					0.20	813
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		4,443		4,982	
総事業費 a+b		5,115		11,385		7,324		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		809人	1,000人	

(2) 評価指標


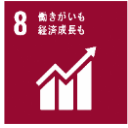



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	支援が必要な妊産婦のサービス利用率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			100	100	
	指標の定義	妊産婦のサービス利用率						
指標②	不育治療助成制度申請者数	成果	令和5年度	人	目標	50	50	50
			50			5	3	
	指標の定義	不育治療助成の申請者数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	産学連携支援事業
-----	----------

1. 基礎情報

			予算書頁	161
所属		産業・文化部	産業経済室	
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (1)産業の基盤強化
	款	06 商工費		
	項	01 商工費	分野別計画	
	目	02 商工振興費		
	事業	101 産学連携支援事業		
分類		I 類事業		
関連するSDGs 17の目標		    		

2. 内容

事業概要（全体）	製造業をはじめとした市内産業の担い手となる人材を育成し、市内企業への就職を促進する。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり体験講座の実施 キャリア教育学習出前授業の実施 市内企業探検ツアーの実施 高校生・企業連携事業の実施
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり体験講座の実施 キャリア教育学習出前授業の実施 市内企業探検ツアーの実施 高校生・企業連携事業の実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり体験講座の実施（8月） キャリア教育学習出前授業の実施（6月～2月） 市内企業探検ツアーの実施（8月） 高校生・企業連携事業の実施（12月）
公民連携の視点を	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>将来的に、市内企業の人材育成を図る事業である。この事業で人材育成を促進することで、市内企業の売上が増加し、従業員の所得の増加を図り、法人市民税・個人住民税の増加を図る。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		340	340			
		旅費						
		需用費						
		役務費		2	2			
		委託料						
		使用料及び賃借料		85	85			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他		140	140				
	事業費計(千円) a		567	567				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源		567	567					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)			0.10	425	0.10	406
		会計年度任用職員(人・千円)			0.10	199	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		195		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		2,581		9,509		8,948	
総事業費 a+b		2,581		10,076		9,515		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「産業(商業・工業など)が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15%	50%	市民アンケート

(2) 評価指標


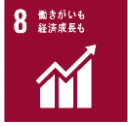

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
ものづくり体験講座受講者	成果	令和5年度	件/年	目標	15	15	15
		15		実績	0		
指標の定義	ものづくり体験講座を受講した中学生の数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域就労支援事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (3)いきいきと活躍できる場づくり
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費		
	事業	102	地域就労支援事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 働く意欲や希望がありながら、様々な阻害要因を抱え就労が実現できない人に対する就労支援を行う。 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 市内3か所の地域就労支援センターでの相談支援 就職困難者対象事業
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 市内3か所の地域就労支援センターでの相談支援 就職困難者対象事業 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 地域就労支援センター（通年） 就職困難者向け合同就職面接会・セミナー
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可。就職困難者を対象とした事業であり、公民連携手法に馴染まない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		60	60			
		旅費						
		需用費	23	30	30			
		役務費	304	330	370			
		委託料	3,808	3,894	4,384			
		使用料及び賃借料	30	11	79			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費			109			
		負担金補助及び交付金	52	52	52			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	4,217	4,377	5,084				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	905	724	893				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,312	3,653	4,191					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.40	3,181	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.10	199	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		260		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	3,441	4,642	4,375				
総事業費 a+b	7,658	9,019	9,459					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 地域就労支援センター就労割合	成果	令和5年度	%	目標	15	15	15
		15		実績	16.3		
指標の定義	地域就労支援センター利用者のうち、就職に結びついた人の割合						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	企業立地促進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (1)産業の基盤強化
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費	分野別計画	
	事業	103	企業立地促進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・住工調和を図るための事前協議の実施 ・産業集積を図るための企業誘致 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市住工調和条例及び要綱の運用 ・大東市企業立地促進補助制度の運用
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市住工調和条例及び要綱の運用 ・大東市企業立地促進補助制度の運用 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市住工調和条例及び要綱の運用 ・大東市企業立地促進補助制度の運用
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可。補助金事業であり、公民連携手法に馴染まない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		40	40			
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	28,257	33,062	28,336			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	28,257	33,102	28,376				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	28,257	33,102	28,376					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,771	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		390		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		5,161		4,443		4,169	
総事業費 a+b		33,418		37,545		32,545		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「産業(商業・工業など)が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15%	50%	市民アンケート

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
大東市企業立地促進補助金の申請件数	成果	令和5年度	件/年	目標	10	10	10
		10		実績	3		
指標の定義	大東市企業立地促進補助金の新規申請件数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	中小企業経営支援事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (1)産業の基盤強化
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費	分野別計画	
	事業	104	中小企業経営支援事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	情報発信支援、経営支援、労働者支援、その他各種セミナーを行う。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・経営支援、労働者支援 ・各種セミナーの実施
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ①商業支援事業（まちゼミ）（H29～） ②産学官連携市内企業人材育成プログラム（H30～） ③経営支援セミナー ④FAX情報発信 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ①大東まちゼミ（年間2回開催） ②市内企業人材育成プログラム（DAITO DOUKI CAMPUS、“いいね！”探しプロジェクト等） ③経営支援セミナー ④FAX情報（毎月1回送付）
公民連携の視点	条例要件 <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	研修や補助金を通じて、市内企業の人材育成・確保を図る事業である。現在でも、大阪産業大学と大東商工会議所と共に産学官連携により多くの事業を実施している。大東市で働く企業や従業員の育成を促進することで、市内企業の売上向上につなげ、従業員の所得の増加を図り、最終的には法人市民税・個人住民税の増加を目的とする。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	130	540	330			
		旅費						
		需用費	91	100	100			
		役務費	153	165	165			
		委託料	80	281	109			
		使用料及び賃借料	335	671	644			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		650	1,015			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	789	2,407	2,363				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	289	799	830				
	うち基金繰入金		799	830				
一般財源	500	1,608	1,533					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	2.00	17,036	2.00	16,154
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.50	1,838	0.50	2,124	0.50	2,032
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		734		518
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		19,042		19,894		18,704		
総事業費 a+b		19,831	22,301	21,067				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全産業の付加価値額 (万円/事業従事者1人あたり)	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成28年度 458万円 大阪府:585万円	令和7年度 大阪府付加価値額以上	総務省・経済産業省 経済センサス-活動調査結果


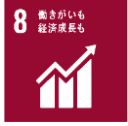

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	支援事業者数	成果	令和5年度	社	目標	1,100	1,100	1,100
			1,100			実績	832	
	指標の定義	セミナー参加者、まちゼミ参加者等、支援を受けた事業者数の合計						
指標②					目標			
					実績			
	指標の定義							
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域職業相談室事業
-----	-----------

1. 基礎情報				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (3)いきいきと活躍できる場づくり
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費	分野別計画	
	事業	105	地域職業相談室事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>門真公共職業安定所（ハローワーク門真）の出張所である地域職業相談室を大東市内に設置し、求職者の利便性を図る。</p>
事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介 ・職業相談 ・就職に関する情報提供
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・通年事業として実施
スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介 ・職業相談 ・就職に関する情報提供
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>
検討内容	<p>導入不可。運営はハローワークであり、大東市は費用を一部負担しているのみである。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	716	800	850			
		役務費	279	355	400			
		委託料	126	126	126			
		使用料及び賃借料	165	55	55			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	1,958	2,018	2,018			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	3,244	3,354	3,449				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,244	3,354	3,449					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.40	3,181	0.30	2,555	0.30	2,423
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.10	239	0.10	199	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		260		110		78
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		3,680		2,864		2,707
総事業費 a+b		6,924		6,218		6,156		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
地域職業相談室からの就職件数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度		大東市調べ
		897件	令和7年度 1,200件	

(2) 評価指標


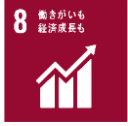


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
地域職業相談室からの就職件数(年間)	成果	令和7年度	件/年	目標	783	888	991
		1,200		実績	753		
指標の定義	地域職業相談室の利用者で、就職に結びついた件数の合計						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	障害者就労訓練事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (3)いきいきと活躍できる場づくり
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費		
	事業	106	障害者就労訓練事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	就業体験により障害者の就労意識の高揚を図るとともに障害者が行う業務・職域の拡大を促進し、就労につなげることをめざす。	事業概要（今年度）	通年随時での就業体験実施 庁内実習後希望者による企業実習
スケジュール（全体）	・通年事業として実施	スケジュール（今年度）	・5月 実習生募集 ・6月～ 随時実習
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可。障害者にインターンシップへ参加してもらい、報酬を支払う事業であり、公民連携手法に馴染まない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	543	550	559			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	135	135	135			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	678	685	694				
財源内訳	国庫支出金	496	366	372				
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	182	319	322					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		4,443		4,169	
総事業費 a+b		4,979		5,128		4,863		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 障害者インターンシップ参加者数	成果	令和5年度	件/年	目標	5	5	5
		5		実績	5		
指標の定義	大東市障害者等インターンシップ事業の参加者数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東ビジネス創造センター事業
-----	----------------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (1)産業の基盤強化
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費		
	事業	107	大東ビジネス創造センター事業		
分類		I 類事業		分野別計画	
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>売上向上や創業支援に特化した、市内事業者や起業家の相談窓口としての「大東ビジネス創造センター（D-Biz）」により、元気な市内事業者の増加や市内での創業促進を図り、市内事業者がいきいきと操業し起業家が集まってくるような元気あるまちをめざす。</p>	事業概要（今年度）	<p>市内企業の売上向上や創業者の創業促進を図る大東ビジネス創造センターの運営</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援 ・セミナーの実施 ・情報発信 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援の実施 ・金融機関等での出張説明会及び相談会 ・ホームページ・Facebookによる情報発信
公民連携の視点を	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>本事業において、創業者や売上減少している事業者を支援することで、地域経済の活性化を図るものであるため、公民連携による事業費の資金調達には困難である。地域企業の課題や強みは把握しているため、公民連携を推進していく上での入口の役割を担っている。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		300	300			
		旅費						
		需用費	152	216	216			
		役務費	146	154	154			
		委託料	24,440	28,009	28,088			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	63					
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	24,801	28,679	28,758				
財源内訳	国庫支出金	12,038						
	府支出金							
	市債							
	その他	11,331	13,338	27,725				
	うち基金繰入金	11,331	13,338	27,725				
一般財源	1,432	15,341	1,033					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.30	718	0.30	598	0.30	619
		退職手当引当金繰入額		1,300		551		389
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		17,922		13,926		13,124	
総事業費 a+b		42,723		42,605		41,882		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
創業者件数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		42件/年	50件	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			令和3年度	令和4年度	令和5年度
指標①	相談件数	活動	令和5年度	件/年	目標	900	900	900
			900		実績	956		
	指標の定義	大東ビジネス創造センター(D-biz)における年間の相談件数						
指標②	創業者件数	成果	令和7年度	件	目標	45	47	47
			50		実績	53		
	指標の定義	大東市創業者ネットワーク(大東市、大東商工会議所、日本政策金融公庫、枚方信用金庫)における年間の創業者件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							




5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	未来人材奨学金返還支援事業
-----	---------------

1. 基礎情報

予算書頁	163
------	-----

所属		産業・文化部	産業経済室
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略
	款	06 商工費	
	項	01 商工費	分野別計画
	目	02 商工振興費	
	事業	110 未来人材奨学金返還支援事業	
分類		I 類事業	
関連するSDGs 17の目標		  	

2. 内容

事業概要（全体）	<p>若年層の労働人口を市内へ流入させ、市内定住を促進するとともに、中小企業への就業を促進し、人材を確保することで市内の産業振興を図ること、及び、福祉・子育て支援の分野において、市内事業所への就業を促進し、人的課題解決の好循環を生み出すことを目的として、奨学金の返還の一部を補助する。</p> <p>【実施期間】 平成29年度～</p>	事業概要（今年度）	<p>事業開始から7年目となり、制度認知度の向上等により年々利用者は増加している。しかし、本市での人口が減少していることなどから、引き続き返還補助を行い、若年層の市内転入を図っていく。</p>
スケジュール（全体）	<p>・ R5～ 補助事業の実施及び事業周知</p>	スケジュール（今年度）	<p>・ 補助事業の実施及び事業周知（通年）</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	<p>導入不可。補助金事業であるため、公民連携手法に馴染まない。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	8,607	9,272	12,245			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	8,607	9,272	12,245				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	8,607	9,272	12,245					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.70	5,566	0.70	5,963	0.70	5,654
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.50	1,197	0.50	997	0.50	1,032
		退職手当引当金繰入額		455		257		181
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		7,218		7,217		6,867	
総事業費 a+b		15,825		16,489		19,112		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「産業(商業・工業など)が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15%	50%	市民アンケート

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
交付件数	成果	令和5年度	件/年	目標	190	190	190
		190		実績	177		
指標の定義	大東市未来人材奨学金返還支援補助金の交付件数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	夢をかなえる起業応援補助事業
-----	----------------

1. 基礎情報

				予算書頁	163
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (3)いきいきと活躍できる場づくり
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費	分野別計画	
	事業	111	夢をかなえる起業応援補助事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>創業を促進し、もって本市産業の活性化を図ることを目的として、市内で事業を開始された方等に対する補助を行っていく。</p> <p>【実施期間】 令和元年度～</p>	事業概要（今年度）	<p>事業開始後6年目となる。本補助事業を通しての創業者数は年々増加傾向にあり、有効に機能していると言える。引き続き、事業の周知を行い、創業増加に資することで、本市産業の活性化を図っていく。</p>
スケジュール（全体）	<p>・R5～ 補助事業の実施及び事業周知</p>	スケジュール（今年度）	<p>・補助事業の実施及び事業周知（通年）</p>
公民連携の視点	<p>条件要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	<p>導入不可。補助金事業であるため、公民連携手法に馴染まない。</p>	
公民連携の視点	<p>検討内容</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	2,700	3,000	4,800			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	2,700	3,000	4,800				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	2,700	3,000	4,800				
	うち基金繰入金	2,700	3,000	4,800				
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		4,443		4,169	
総事業費 a+b		7,001		7,443		8,969		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
創業者件数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市調べ
		42件/年	50件	

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	交付件数	成果	令和5年度	件	目標	30	30	30
			30		実績	27		
	指標の定義	大東市夢をかなえる起業応援補助金の交付件数						
指標②					目標			
					実績			
	指標の定義							
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							




5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市内企業DX推進事業
-----	------------

1. 基礎情報

予算書頁	163
------	-----

所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	6チャレンジする人と産業の後押し (2)新しい生活様式や産業構造の変化を捉えたチャレンジ支援
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費		
	事業	114	市内企業DX推進事業	分野別計画	
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業における競争力の維持・強化を図るため、AI等のDX技術の導入を促進し、生産性向上に資する支援を実施する。 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> AI等の技術を活用し、情報の一元管理を行う「ものづくりプラットフォーム」の構築および運用支援。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業におけるAI等のDX技術の導入支援 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 「ものづくりプラットフォーム」の構築 「ものづくりプラットフォーム」の運用支援
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	<p>検討内容</p> <p>AI技術等を活用し、市内企業のDX推進を支援する事業である。民間事業者ではDX支援を実施している企業は多いが、市内企業においては、DXの認知度も低く、それにかかる予算も少ないため、しばらくは市の支援が必要な状況と考える。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	3,225	4,554	15,510			
		使用料及び賃借料	22	37				
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	3,247	4,591	15,510				
財源内訳	国庫支出金			7,755				
	府支出金							
	市債							
	その他	3,247	4,591	7,755				
	うち基金繰入金	3,247	4,591	7,755				
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	2.00	16,154
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		518
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	4,301	4,443	16,672				
総事業費 a+b	7,548	9,034	32,182					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「産業(商業・工業など)が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15%	50%	市民アンケート

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
システム導入事業者数	成果	令和5年度	社	目標	-	-	10
		10		実績	-	-	
指標①	指標の定義	AIサービスを導入し活用する事業者の数					
指標②				目標			
				実績			
指標②	指標の定義						
指標③				目標			
				実績			
指標③	指標の定義						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東の魅力づくり事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	81
所属		産業・文化部		観光振興課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (4)都市空間の活用
	款	02	総務費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (6)まちに対する市民の愛着の醸成
	項	01	総務管理費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (7)ブランディングの強化と発信力の向上
	目	02	企画費	分野別計画	
	事業	102	大東の魅力づくり事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容

事業概要（全体）	<p>交流人口を呼び込むための戦略構築を図るとともに、観光振興に資する取り組みを推進する。</p>	事業概要（今年度）	<p>魅力資源を活かした観光振興に資する取り組みを推進する。今年度の新たな取組みとして下記業務を実施し、市内外へのPRを強化するとともに、交流人口を呼び込むための戦略構築を図る。</p> <p>●観光戦略推進事業：本市の観光に係るポテンシャルを把握し、実状に応じた戦略の構築を進める。</p> <p>●デジタルスタンプラリー業務：鉄道会社など民間事業者のPR力やシステムを活用し、デジタルスタンプラリーを行うことで、市がリーチできない幅広いエリアからの交流人口を呼び込み、市内周遊を促進することで回遊性を高めるとともに、得られた分析データを今後活かしていく。</p>
スケジュール（全体）	<p>随時、観光振興に係る取組の推進。</p>	スケジュール（今年度）	<p>8月～3月 観光に係る実地調査と戦略構築 10月 デジタルスタンプラリーの実施 12月 大東市スマイルミネーション 随時 ブース出展など観光プロモーション及び観光冊子改訂</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	検討内容	<p>魅力資源を活かした観光振興を進めるにあたり民間事業者と市がそれぞれのメリットをもちながら交流人口・関係人口の増加や地域経済の発展に結びつけられないかの検討。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費	174	40	68			
		需用費	627	530	1,465			
		役務費	464	251	120			
		委託料	9,494	8,193	6,754			
		使用料及び賃借料	14	15	32			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	10,500	10,500	10,320			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	21,273	19,529	18,759				
財源内訳	国庫支出金			2,465				
	府支出金							
	市債							
	その他	20,748	19,529	15,399				
	うち基金繰入金	20,353	19,255	15,054				
一般財源	525							
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)			0.50	2,124	0.25	1,016
		会計年度任用職員(人・千円)			0.50	997	0.25	516
		退職手当引当金繰入額		1,950		551		389
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		25,806		16,449		14,037	
総事業費 a+b		47,079		35,978		32,796		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	


(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	事業の進捗率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	100	
	指標の定義	事業内で実施する取組みのうち、完了した取組みの割合						
指標②	大東に好意を感じる、やや好意を感じる人の割合	成果	令和5年度	%	目標	①280	①280	①280
			①280			実績	①77.5②61.7	
	指標の定義	市内外の人の大東に好意を感じる、やや好意を感じている人の割合(①市内、②市外)						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	歴史的資源を活用したまちづくり事業
-----	-------------------

1. 基礎情報				予算書頁	83
所属		産業・文化部		観光振興課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (6) まちに対する市民の愛着の醸成
	款	02	総務費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (7) ブランディングの強化と発信力の向上
	項	01	総務管理費		
	目	02	企画費		
	事業	103	歴史的資源を活用したまちづくり事業		
分類		I 類事業		分野別計画	
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>「第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「大東市歴史的資源活用基本方針」に基づいて、「飯盛城と三好長慶」をキーコンテンツに設定し、市内外に幅広くPRすることにより、飯盛城跡の国史跡を契機とした来訪意欲の喚起（交流人口の増加）及び文化・歴史に対する市民の誇り（シビックプライド）の醸成を図る。</p>
スケジュール（全体）	<p>本市の歴史的資源である国史跡「飯盛城跡」と天下人「三好長慶」をキーコンテンツに、飯盛城CGアプリの活用や御城印の制作のほか、武者行列イベントの開催及びお城イベントへの出展など、バーチャルとリアルを織り交ぜながら観光資源への展開を推進し、さらなる誘客を図る。</p>
公民連携の視点	<p>随時【国史跡「飯盛城跡」及び天下人「三好長慶」の功績を次世代に伝えつつ、交流人口の増加に向けた各種取組を行う。】</p>
条例要件	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input checked="" type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>
検討内容	<p>本市が歴史的資源のキーコンテンツと設定した「三好長慶と飯盛城」に関して、市が所有する飯盛城3DCGや広報媒体等をフル活用するため、専門的な知識とノウハウを持つ事業者への委託や、関係する市民団体との連携、企業からの協賛をいただきながら、効果的な事業を実施し、より効率的な運営を図ることが可能と考えられる。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	416	424	60			
		役務費						
		委託料	8,314	6,890	3,986			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	1,036	370	154			
		負担金補助及び交付金	560	1,700	1,720			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	10,326	9,384	5,920				
財源内訳	国庫支出金			1,080				
	府支出金	3,768		475				
	市債							
	その他	6,558	9,384	3,920				
	うち基金繰入金	5,997	7,799	2,475				
一般財源			445					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676	0.50	2,124	0.25	1,016
		会計年度任用職員(人・千円)			0.50	997	0.25	516
		退職手当引当金繰入額		1,300		551		389
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		20,880		16,449		14,037	
総事業費 a+b		31,206		25,833		19,957		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
住みたい自治体ランキング 関西版	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和2年度	令和7年度	住みたい自治体 ランキング
		ランク外	30位以内(約200自治体中)	



(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	事業の進捗率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	100	
	指標の定義	事業内で実施する取組みのうち、完了した取組みの割合						
指標②	大東に好意を感じる、やや好意を感じる人の割合	成果	令和5年度	%	目標	①280	①280	①280
			①280			実績	①77.5②61.7	
	指標の定義	市内外の人の大東に好意を感じる、やや好意を感じている人の割合(①市内、②市外)						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	飯盛城跡保存整備活用事業
-----	--------------

1. 基礎情報				予算書頁	223
所属		産業・文化部		生涯学習課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (6) まちに対する市民の愛着の醸成
	款	09	教育費		2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (7) ブランディングの強化と発信力の向上
	項	05	社会教育費	分野別計画	
	目	13	文化財保護費		
	事業	101	飯盛城跡保存整備活用事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	 				

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>国史跡指定後には速やかに保存活用計画の策定が求められるため、計画策定の取組を実施し、令和5年度中の認定を目指す。また、今後の史跡保護・整備について検討するため、地籍調査を実施する。飯盛城跡の歴史的価値を周知し、多くの方に親しんでもらうため、講座を開催する。</p> <p>【実施期間】 令和4年度～</p>
スケジュール（全体）	<p>令和4年度から四條畷市と共同で取り組んでいる保存・活用の基本方針となる史跡飯盛城跡保存活用計画の策定を継続して行い、令和5年度中の認定を目指す。連続講座を開催し、飯盛城跡の歴史的価値を周知し、保存活用計画策定や今後の活用に向けた市民の意識の醸成を図る。また、今後の史跡整備に向けて、整備を必要とする箇所の公有化を検討するため地籍調査を継続して実施する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5 保存活用計画策定支援業務 ・ R5～R8 地籍調査事業 ・ R6年度以降 整備基本計画策定（保存活用計画に基づく整備の手法を定めた計画） 史跡整備に伴う発掘調査
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保存活用計画の策定 ・ 保存活用計画策定委員会の開催（2回） ・ 地籍調査 現地測量調査 ・ 保存活用計画に地域住民・地権者の意見を反映させるため、説明会を開催（2回） ・ 総合調査報告書概要版の作成 ・ 飯盛城跡連続講座（11月～3月） ・ 保存活用計画認定申請（2月） ・ 保存活用計画認定（3月）
公民連携の視点	<p>市が管理団体となって、国史跡・飯盛城跡の保存・管理・活用を行う。 なお、展示・シンポジウム等の事業を指定管理者等と共同で運営するほか、業務委託の際に民間のノウハウを活かすことを検討する。</p>
公民連携の視点	<p> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	20	220	138			
		旅費	162	572	602			
		需用費	335	824	255			
		役務費	226					
		委託料	8,264	11,722	11,887			
		使用料及び賃借料	322	225	180			
		工事請負費	12,932					
		公有財産購入費						
		備品購入費	1,795					
		負担金補助及び交付金	25	450	337			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他		77	77			
	事業費計(千円) a	24,081	14,090	13,476				
財源内訳	国庫支出金	2,524		2,027				
	府支出金			4,285				
	市債	6,800						
	その他	14,494	6,583	2,439				
	うち基金繰入金	14,494	1,799	1,479				
	一般財源	263	7,507	4,725				
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026	1.00	4,357	1.00	4,275
		任期付職員(人・千円)			1.00	4,247		
		会計年度任用職員(人・千円)	2.00	4,788	3.00	5,979	1.50	3,096
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	17,416	23,468	15,707				
総事業費 a+b	41,497	37,558	29,183					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典



(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 保存活用計画の策定	活動	令和5年度	%	目標	-	50	100
		100		実績	-		
指標の定義	計画策定の進捗率(策定は令和4年度~5年度の2か年)						
指標② 「訪れたいくなるような魅力あるまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18	25	32
		43		実績	14.8		
指標の定義	「歴史・観光資源や自然資源を活用した、市内外から訪れたいくなるような魅力あるまち」に対する満足度(①市内、②市外)						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	平野屋新田会所跡保存活用整備事業
-----	------------------

1. 基礎情報				予算書頁	225
所属		産業・文化部		生涯学習課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	2エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出 (6)まちに対する市民の愛着の醸成
	款	09	教育費		
	項	05	社会教育費		
	目	13	文化財保護費		
	事業	103	平野屋新田会所跡保存活用整備事業		分野別計画
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>「幸せデザイン大東」の重点分野である「エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出」に向け、平成31年に市指定史跡となった「平野屋新田会所跡」を核とする「深野池新田開発関連文化財群」の保存・活用・整備を行うとともに、調査・研究及び普及啓発活動等を実施する。</p> <p>【実施期間】 令和4年度～</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の保存・活用・整備の方向性を示すため、「保存活用計画」を策定する。策定支援業者は指名競争入札により選定する。 ・保存・活用・整備に向けた機運を高めるため、「総合調査報告書」の成果を発表するシンポジウムをキラリエホールで開催する。 ・「総合調査報告書」の成果をわかりやすく紹介したパンフレットを作成する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R5 平野屋新田会所跡と関連遺産の「保存活用計画」策定 ・R6～ 平野屋新田会所跡の整備計画について検討開始 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・5月 保存活用計画策定支援業者選定 ・11月 シンポジウム開催 ・4～3月 保存活用計画策定 ・4～3月 パンフレット作成
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>市が主体となって、公有地である「平野屋新田会所跡」を核とする「深野池新田開発関連文化財群」の保存・活用を実施する。</p> <p>なお、講座等の事業を指定管理者等と共同で運営する他、業務委託の際に民間のノウハウを活かすことを検討する。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	140	820	160			
		旅費	140	288	219			
		需用費	181	1,057	145			
		役務費	149					
		委託料	7,428	1,276	4,331			
		使用料及び賃借料	38		62			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他	78	137	206			
	事業費計(千円) a	8,154	3,578	5,123				
財源内訳	国庫支出金	2,352						
	府支出金							
	市債							
	その他	5,732	2,763	4,284				
	うち基金繰入金	5,732	2,763	4,284				
一般財源	70	815	839					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026	1.00	4,357	1.00	4,275
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,394	2.00	3,986	1.00	2,064
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		15,022		17,228		14,675	
総事業費 a+b		23,176	20,806	19,798				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 保存活用計画の策定	活動	令和5年度	%	目標	20	50	100
		100		実績	20		
指標の定義		計画策定の進捗率(検討は令和2~5年度の4か年)					
指標② 「訪れたいくなるような魅力あるまち」に対する満足度	成果	令和7年度	%	目標	18	25	32
		43		実績	14.8		
指標の定義		「歴史・観光資源や自然資源を活用した、市内外から訪れたいくなるような魅力あるまち」に対する満足度(①市内、②市外)					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							




5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	大東市ニュースポーツフェスティバル事業
-----	---------------------

1. 基礎情報

予算書頁	229
------	-----

所属	産業・文化部		スポーツ振興課		
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (1)全世代健康づくりの推進
	款	09	教育費		
	項	07	保健体育費		
	目	01	保健体育総務費		
	事業	102	大東市ニュースポーツフェスティバル事業		分野別計画
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>障害者（児）の社会参加と生涯スポーツの推進を目指し、誰もが体力に応じてニュースポーツを楽しむ機会の提供とノーマライゼーションへの理解を深めるため、障害者（児）と健常者が一緒に参加することができるイベントを開催する。</p> <p>【実施期間】 令和5年8月～令和6年3月</p>	事業概要（今年度）	<p>障害者（児）スポーツのデモンストレーションの選定とニュースポーツの体験ができるイベントを市民体育館で開催する。</p>
スケジュール（全体）	同上	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・8月 デモンストレーションの選定 ・2月 チラシ、ポスター作成、納品 ・3月 イベントの開催
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	障害福祉課と連携し、障害者地域生活支援事業の補助金を活用して実施する事業であり、導入は不可能。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		20	20			
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	34	495	495			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	34	515	515				
財源内訳	国庫支出金	17	247	257				
	府支出金	8	123	128				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	9	145	130					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.70	5,566	0.70	5,963	0.70	5,654
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		455		257		181
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		6,021		6,220		5,835	
総事業費 a+b		6,055		6,735		6,350		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典


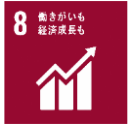


(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	チラシ配布件数	活動	令和5年度	件	目標	500	500	500
			500		実績	0	500	
	指標の定義	イベント周知に配布した件数						
指標②	事業参加者数	成果	令和5年度	人	目標	150	150	150
			150		実績	0	93	
	指標の定義	イベントへの参加者数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	eスポーツ推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報				予算書頁	229
所属		産業・文化部		スポーツ振興課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	3健康寿命の延伸 (1)全世代健康づくりの推進
	款	09	教育費		
	項	07	保健体育費	分野別計画	
	目	01	保健体育総務費		
	事業	106	eスポーツ推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>バーチャルを活用したスポーツの振興として、年齢・性別・障害の有無に関わらず、誰もが参加できるeスポーツの特性に着目し、各世代間交流の場を創出したり、情報格差の改善に繋げるなど、教育や医療・福祉の充実、また、地域活性化など様々なカテゴリーに対して、継続的にアプローチしながら、各種課題の改善や解決に係る有効なツールとして、普及・振興に向けての取組みを推進する。</p> <p>【実施期間】 令和4年4月～令和8年3月</p>
スケジュール（全体）	<p>事業概要（今年度）</p> <p>本市のeスポーツへの取り組みをPRするとともに、eスポーツへの関心や理解を得ることを目的に、各世代間の交流の場を創出して機運醸成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東eスポーツチャレンジ大会の開催 小・中学生とその保護者で参加するファミリー大会を2回開催。日常的に市民がeスポーツ活動ができる施設であるeスポーツスポット大東の管理運営業務を委託する。 ・「eスポーツシニア体験会」を市立高齢者施設(4施設)で開催。 <p>スケジュール（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 eスポーツスポット大東事業開始 ・5～6月 チャレンジ大会の事業内容の調整 ・8～3月 プロポーザルによる実施事業者の選定 ・5～3月 大会の実施 ・5～3月 シニア体験会 4回開催 <p>R4 「大東eスポーツチャレンジ大会」を小学生から30歳未満と30歳以上の年代に分けて大会を実施する。</p> <p>R5 大東eスポーツチャレンジ大会は継続して実施する。eスポーツスポット大東については、教育・産業分野などと連携を強化し利用率の向上を図る。高齢者に対する取り組みとして、「eスポーツシニア体験会」を高齢者施設で開催。</p> <p>R6 大東eスポーツチャレンジ大会、子ども・学生及び高齢者に対する体験会・講習会継続して実施する。</p> <p>R7 地元企業や民間eスポーツ団体と共同でeスポーツ関係のイベントを実施する。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>大東市内でのeスポーツの認知度の定着が図られ、地域が一体となって機運醸成を高めれば、大会の誘致等色々な事業を公と民が連携して行うことが可能と思うが、現時点での事業の段階としては認知度の向上を目標にしており、定着していない現時点での導入は不可能。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		80				
		旅費						
		需用費		217	106			
		役務費						
		委託料	491	2,488	11,535			
		使用料及び賃借料		55	1,260			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金			601			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	491	2,760	13,582				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	491	2,760	13,582				
	うち基金繰入金	491	2,760	13,582				
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		9,093		11,645		21,918		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典




(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
eスポーツ大会の開催	活動	令和5年度	回	目標	-	4	2
		2		実績	-	4	
指標の定義	eスポーツへ理解と関心を得ることを目的とした大会の回数						
eスポット利用者数	成果	令和5年度	人	目標	-	-	400
		400		実績	-	1,013	
指標の定義	eスポットを利用した人数						
eスポーツを活用したスポーツの振興に対する市民満足度	成果	令和7年度	%	目標	-	60	70
		86		実績	-	85	
指標の定義	eスポーツ関連イベントの参加者アンケートで「満足」「やや満足」と回答した人の割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	家庭教育支援事業
-----	----------

1. 基礎情報				予算書頁	197
所属		教育総務部		家庭・地域教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (2)学校・家庭・地域の担い分けと連携
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	105	家庭教育支援事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>家庭教育支援チームを設置。アウトリーチ型支援の実施や家庭教育に関する情報及び学びの場の提供等、家庭教育支援の活動を実施する。</p> <p style="text-align: center;">事業概要（今年度）</p> <p>小学1年生全家庭を対象としたアウトリーチ型支援の実施。 「いくカフェ」の実施。 思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチの実施。 家庭教育応援企業等登録制度の実施。 親学習の充実。</p>
スケジュール（全体）	<p>①地域協議会、基幹チーム会議等の開催 ②アウトリーチ型支援の実施 ③「いくカフェ」の企画、開催及び企業・団体への委託 ④家庭教育応援企業等の登録実施 ⑤親学習の実施（思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチなど） ⑥家庭教育講演会の開催 ⑦相談・訪問チーム員への研修・養成講座</p> <p style="text-align: center;">スケジュール（今年度）</p> <p>①地域協議会、基幹チーム会議等の開催 ②小学1年生全家庭の状況把握調査と支援の実施 ③「いくカフェ」の開催（市教委・企業・地域） ④親学習の実施（思春期を迎える生徒の保護者へのアプローチなど） ⑤家庭教育応援企業等の登録 ⑥家庭教育講演会の開催 ⑦サポーター（チーム員）養成 ⑧家庭教育に関するアンケート調査の実施</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>いくカフェの開催に民間のノウハウを用いることで、開催内容の多様性の確保や準備等に係る人員コストを抑えることができ、様々な保護者層を呼び込める可能性が広がり、また企業・団体側からしても周知宣伝やその他波及する経済効果を見込みうる。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	428	1,610	1,770			
		旅費	1,520	2,241	2,786			
		需用費	953	900	973			
		役務費	551	627	627			
		委託料	350	1,250	1,550			
		使用料及び賃借料	207	238	385			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	4,009	6,866	8,091				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	604	604	604				
	市債							
	その他	1,049	2,402	2,047				
	うち基金繰入金	1,049	2,402	2,047				
一般財源	2,356	3,860	5,440					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	3.00	23,856	1.50	12,777	2.00	16,154
		再任用職員(人・千円)	1.00	4,026	0.20	871	0.20	855
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	11.00	26,334	6.00	11,958	7.00	14,448
		退職手当引当金繰入額		1,950		551		518
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		56,166		26,157		31,975
総事業費 a+b		60,175	33,023	40,066				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校に行くのは楽しい」と感じる児童・生徒の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【大東市】小学校79.8%、中学校75.0% 【国】小学校85.8%、中学校81.9%	令和7年度 国平均以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	児童・保護者と関わる(相談・訪問)	活動	令和5年度	件	目標	2,000	2,000	2,000
			2,000			実績	1,901	
	指標の定義	家庭訪問、いくカフェなどにおいて保護者等と関わった件数						
指標②	状況把握調査において、相談できる人がいる保護者の割合	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	86.2	
	指標の定義	状況把握調査において、子育ての悩みや不安を相談できる人がいると回答があった保護者の割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	英語教育推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	197
所属		学校教育政策部		指導・人権教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (1)学力の向上
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	101	英語教育推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	令和2年度の小学校、令和3年度の中学校での新学習指導要領実施に伴い、学校教育における英語教育の指導方法を改善しながら、児童生徒の英語力向上を図る。	事業概要（今年度）	大阪府公立小学校英語教育6年プログラム「Dream」を市内全小学校で活用し、外国語活動に対する児童の意欲を向上させる。中学生については、10月に実施される英検の受検料を全額補助（3級以上）し、取得率向上をめざす。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・H29 Daito English Trial事業開始 ・R2 小学校5、6年生での英語の教科化と3、4年生での外国語活動の開始（新学習指導要領） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 英語指導助手（AET）後期派遣 ・6月 Daito English Trial Hop検定（動画） ・8月 Daito English Trial Step検定（各校） 英語指導助手（AET）前期派遣 ・10月 Daito English Trial Jump検定（市民会館） ・2月 各校でアンケート実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p> 検討内容 ここ数年のコロナ禍が影響し、年度途中のAET（英語指導助手）の緊急帰国や来日の延期、突然のお休みなどが相次いだ。当初の授業が計画通り実施できないことは、教員の負担増だけでなく児童生徒にとっても不利益につながる。民間業者からの人材派遣を緊急時の対応とすることで、各校における英語教育を安定的に実施することが可能となる。 </p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		65	43			
		旅費		1,330	1,535			
		需用費	26	34	12			
		役務費	8	9	11			
		委託料		4,752	3,314			
		使用料及び賃借料	62	69	69			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	1,230	3,247	2,434			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	1,326	9,506	7,418				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,326	9,506	7,418					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.40	3,181	0.40	3,407	0.40	3,231
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	8.00	19,152	8.00	15,944	9.00	18,576
		退職手当引当金繰入額		260		147		104
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		22,593		19,498		21,911		
総事業費 a+b			23,919		29,004		29,329	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全国学力・学習状況調査の標準化得点	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【小学校】国語 98 算数 99 【中学校】国語 98 算数 97 理科 97	令和7年度 100以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標





指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	Daito English Trial各検定への学校参加率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	100	100	
	指標の定義	10月に実施するJump検定への8中学校の参加割合						
指標②	中学3年修了時の英検3級以上取得率	成果	令和5年度	%	目標	22	24	26
			26		実績	22.8		
	指標の定義	大東市立中学3年生へのアンケートにおける、英検3級以上取得割合						
指標③	小学生の英語学習に対する肯定的回答割合	成果	令和5年度	%	目標	83	85	85
			85		実績	76.5		
	指標の定義	3学期に全小学校で実施する市教育委員会作成のアンケート項目「外国語の勉強が好きだ」において、肯定的回答を選んだ児童の割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	不登校支援・相談事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	197
所属		学校教育政策部		指導・人権教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (4)多様な教育機会の創出
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	102	不登校支援・相談事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	不登校の状態にある児童生徒への支援、また未然防止の取組みについて、各校が対応を進めるために必要な支援を行う。市教育委員会が運営する教育支援センターでは、児童生徒の自立支援を「ボイス」で行い、教育相談室での保護者支援と連携させる。	事業概要（今年度）	コロナ禍における不安の高まりもあり、不登校児童生徒数の増加傾向は続いており、新たな類型化とその対応について、市教育委員会から各校の担当者等へ研修等を通じて指導する。「ボイス」への入室を希望する児童生徒・保護者への対応について、民間スタッフによる研修を定例化する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・R2 「ボイス」を適応指導教室から教育支援センターに改編し、教育相談室と一体運営 「ボイス」に民間スタッフのコーディネーターとデイリーダーを配置。 ・R3 「ボイス」におけるICT環境の整備 ・R4 コロナ禍における「ボイス」利用者増に対応するため、スタッフを1名増員 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 不登校指導員の派遣 新年度ボイス利用者登録 ・4月.8月.12月 不登校対応担当者研修会 ・4月.8月.1月 教育相談室チラシ配布 ・7月.12月 不登校指導員研修会 ・7月.12月.2月 ボイス情報交流会
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p> 令和2年度より、教育支援センター「ボイス」のスタッフに民間で不登校支援の経験を有するデイリーダーやコーディネーターを配置した。保護者懇談やスタッフ研修などの場で、広い意味での公民連携を進めている。また、不登校指導員については民間の求人サイトも活用し、人材バンクへの登録をより積極的に広報する必要がある。 </p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	10,874	13,189	16,534			
		旅費		3	17			
		需用費	51	99	178			
		役務費	273	458	482			
		委託料						
		使用料及び賃借料		5	23			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	237	690	435			
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	11,435	14,444	17,669				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	215	690	2,462				
	うち基金繰入金	215	690	2,462				
一般財源	11,220	13,754	15,207					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.90	7,269
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		184		233
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	4,301	4,443	7,502					
総事業費 a+b	15,736	18,887	25,171					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
不登校児童・生徒数(千人率)	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度	令和7年度	大東市教育委員会事務局調べ
		17.8人	0人	

(2) 評価指標





指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			令和3年度	令和4年度	令和5年度
指標①	教育支援センター「ボイス」の運営・施設面での整備率	活動	令和5年度	%	目標	50	60	70
			70			実績	50	60
	指標の定義	民間スタッフによる保護者対応研修やICT環境の整備、多様なニーズに対応できる場の提供など、ソフト・ハード両面での整備に関するスタッフアンケートによる回答割合						
指標②	教育相談室で対応したケースの相談者満足率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	100	
	指標の定義	現状の悩みや今後の方向性について、解決につながるかたちで相談員とのやり取りが行われたかどうかを、相談記録表から担当者が調査した満足割合						
指標③	年度末における不登校児童・生徒の千人率	成果	令和7年度	‰	目標	20	15	10
			0			実績	27	
	指標の定義	年間30日以上欠席している児童生徒のうち、フリースクールやICTなど多様な学びの機会のいずれにもアクセスできていない児童生徒の割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	特別支援教育充実事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	197
所属		学校教育政策部		指導・人権教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (3)次代を見据えた、新しい教育の実施
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	103	特別支援教育充実事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	支援を必要とする児童生徒一人ひとりの発達段階や特性を的確に把握し、「ともに学び、ともに育つ」学級経営を実践する教員の指導力を向上させ、基礎的環境整備の充実と合理的配慮の提供のために、支援員を配置し、「個別の教育支援計画」の活用を進める。	事業概要（今年度）	児童生徒一人ひとりの発達検査を行う発達相談や学校の組織体制について助言する巡回相談、支援学級在籍ではない児童生徒の支援を行う支援教育支援員、さらに音楽療法や通級指導教室の整備など、多面的多角的に支援を必要とする児童生徒をサポートする仕組みづくりを進める。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・H28 「第4次大東市障害者長期計画」策定 ・H30 諸福小 通級指導教室新設 ・H31 泉小・諸福中 通級指導教室新設 ・R2 水野小 通級指導教室新設 拡大支援教育研修会実施（8月） ・R4 住南小 通級指導教室新設 ・R5 通級指導教室大幅増設予定 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月.8月.12月 支援教育コーディネーター研修会 ・7月.8月 支援学級担当教員等のための研修会 ・7月.12月.3月 介助員研修会
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>介助員の確保については、府内の各市町村において課題解決を模索しているところである。市民病院等との連携を行っている市町村もあるが、コロナ禍における看護師ニーズの高まりから、狭義での公民連携の考えで、企業が本事業を引き受けて、利益を生み出すことは難しいと考える。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)			
事業費	報償費	8,417	9,115	30,185			
	旅費						
	需用費	45	50	105			
	役務費	90	90	90			
	委託料						
	使用料及び賃借料	70	114	115			
	工事請負費						
	公有財産購入費						
	備品購入費						
	負担金補助及び交付金						
	扶助費						
	補償補填及び賠償金						
	その他						
	事業費計(千円) a	8,622	9,369	30,495			
財源内訳	国庫支出金						
	府支出金	155	292	307			
	市債						
	その他						
	うち基金繰入金						
一般財源	8,467	9,077	30,188				
人件費	内訳						
	正職員(人・千円)	1.75	13,916	1.75	14,907	1.80	14,539
	再任用職員(人・千円)						
	任期付職員(人・千円)						
	会計年度任用職員(人・千円)						
	退職手当引当金繰入額		1,138		642		466
	他課等の協力分						
人件費計(千円) b		15,054		15,549		15,005	
総事業費 a+b		23,676		24,918		45,500	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校に行くのは楽しい」と感じる児童・生徒の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【大東市】小学校 79.8%、中学校 75.0% 【国】小学校 85.8%、中学校 81.9%	令和7年度 国平均以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標






指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	発達・巡回相談申込への年度内対応率	活動	令和5年度	%	目標	90	90	90
			90		実績	71		
	指標の定義	対象の児童生徒への発達検査を行う発達相談と支援教育の校内体制の指導・助言を行う巡回相談に関する学校からの依頼に対する、年度内対応割合						
指標②	通級指導教室での学習に関するアンケートの肯定的回答率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	97.5		
	指標の定義	通常の学級に在籍しながら週に1回程度、専門的指導を受けている児童生徒へのアンケート項目「通級指導教室での学習が役立つ」における肯定的回答割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	学校支援事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	199
所属		学校教育政策部		指導・人権教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (2)学校・家庭・地域の担い分けと連携
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	107	学校支援事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	各学校の教育課程とニーズに応じて、多様な外部人材を活用できるように支援員等を配置する。ネットトラブル等の問題行動については、警察OBによる巡回指導で未然防止の取組みと適切な対応を助言する。	事業概要（今年度）	地域人材の積極的な活用を進め、部活動の専門的な活動の質の向上や教員の負担軽減、個に応じた学習支援、放課後や土曜日の補充学習会の補助等の役割を担う。スクールロイヤーや枚方少年サポートセンター等の関係諸機関と学校をつなぐ場面において、警察OBが専門家の見地から助言を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ H25 警察OB等による学校問題解決支援チームの活動開始 ・ R1 中学校部活動指導員制度開始 警察OBによる巡回指導の方針変更（小学校を固定し、中学校を希望制に） ・ R2 部活動拠点校方式の試行 授業等支援員の業務にコロナ対応消毒作業を追加 ・ R5 部活動拠点校方式（ラグビー部） 休日部活動の地域移行（剣道部・放送メディア部） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月 部活動拠点校方式利用者の確認 ・ 5月 いじめ問題対策委員会（定例会） ・ 7月 警察OBによる非行防止教室の開催 ・ 12月 いじめ問題対策連絡協議会 授業等支援員の適正配置アンケート実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>現在、制度設計を検討している「大東市学校支援人材バンク」の活用が広がることで、民間の求人サイトやハローワーク、地域からの紹介等で集約されたデータにアクセスすることで、各校がゼロベースで人材をさがすことがなくなり、より効率的かつスピーディーに学校のニーズを満たすことが可能となる。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)			
事業費	内訳						
	報償費	8,225	9,410	12,103			
	旅費	253	1,052	1,840			
	需用費	142	200	820			
	役務費	288	288	288			
	委託料						
	使用料及び賃借料						
	工事請負費						
	公有財産購入費						
	備品購入費	46					
	負担金補助及び交付金						
	扶助費						
	補償補填及び賠償金						
	その他						
事業費計(千円) a	8,954	10,950	15,051				
財源内訳	国庫支出金						
	府支出金			2,399			
	市債						
	その他						
	うち基金繰入金						
一般財源	8,954	10,950	12,652				
人件費	内訳						
	正職員(人・千円)	0.40	3,181	0.40	3,407	0.60	4,846
	再任用職員(人・千円)						
	任期付職員(人・千円)						
	会計年度任用職員(人・千円)	2.58	6,177	2.58	5,142	5.16	10,650
	退職手当引当金繰入額		260		147		155
他課等の協力分							
人件費計(千円) b		9,618		8,696		15,651	
総事業費 a+b		18,572	19,646	30,702			

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校に行くのは楽しい」と感じる児童・生徒の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【大東市】小学校79.8%、中学校75.0% 【国】小学校85.8%、中学校81.9%	令和7年度 国平均以上	全国学力・学習状況調査




(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	授業等支援員の適正配置	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			99.3		
	指標の定義	全小中学校に配置する授業等支援員予算に対する活用の割合						
指標②	部活動指導員配置校における顧問教員の指導時間削減率	成果	令和5年度	%	目標	75	80	80
			80			55.4		
	指標の定義	部活動指導員を配置している部の顧問教員アンケートにおける、別の業務に携わることができた時間の割合						
指標③	警察OB巡回指導による状況改善率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			100		
	指標の定義	警察OBの派遣後の各校アンケートにおける、状況改善の肯定的割合						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	GIGAスクール推進事業
-----	--------------

1. 基礎情報				予算書頁	199
所属		学校教育政策部		ICT教育戦略課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (1) 学力の向上
	款	09	教育費		4確かな学力の向上と教育環境の充実 (3) 次代を見据えた、新しい教育の実施
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	114	GIGAスクール推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>全国一律に展開される「GIGAスクール構想」に基づき、一人一台学習者用端末を利用した学習環境を構築するために、小中学校内の情報機器、ネットワーク環境の整備を実施していく。</p> <p>【実施期間】 令和元年度～</p>
スケジュール（全体）	<p>校内ネットワーク、タブレット端末の保守、年次アカウント更新作業を行い、小中学校における業務が円滑に遂行できるようにする。</p> <p>・4月 年次アカウント更新作業 ・4月～3月 保守業務 ・7月～ 四条北小学校大規模改造工事に伴うLAN再整備</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>公教育を推進するために必要な設備にかかる経費であるため、民間企業と連携したサービスの提供は難しい。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	25,970	13				
		役務費	2,546	5,439	2,799			
		委託料	55,663	62,849	53,304			
		使用料及び賃借料			63,339			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	84,179	68,301	119,442				
財源内訳	国庫支出金	14,140						
	府支出金							
	市債							
	その他	49,950	34,210	20,000				
	うち基金繰入金	49,950	34,210	20,000				
一般財源	20,089	34,091	99,442					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	1.00	3,676	0.50	2,124		
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		367		259
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		20,880		11,009		8,336		
総事業費 a+b		105,059	79,310	127,778				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全国学力・学習状況調査の標準化得点	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【小学校】国語 98 算数 99 【中学校】国語 98 算数 97 理科 97	令和7年度 100以上	全国学力・学習状況調査




(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	ICT機器の活用割合	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	80	
指標の定義		「全国学力・学習状況調査」質問紙における「ほぼ毎日ICT機器を活用」の割合						
指標②	教育用ソフトウェアの活用度	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100			実績	69.3	
指標の定義		「学校における教育の情報化実態等調査」の「児童生徒が互いの考えを交換し共有して話し合うことができるようソフトウェア等を活用する」の肯定的割合						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	ICT活用教育推進事業
-----	-------------

1. 基礎情報				予算書頁	201
所属		学校教育政策部		ICT教育戦略課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (1)学力の向上
	款	09	教育費		4確かな学力の向上と教育環境の充実 (3)次代を見据えた、新しい教育の実施
	項	01	教育総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	目	01	教育委員会総務費		
	事業	121	ICT活用教育推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>1人1台タブレットPCと高速大容量のネットワーク整備を背景に、ICTを活用した学びの深化と補完的な学習の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の導入 ICTを活用した授業づくりの支援 プログラミング教育の推進 <p>【実施期間】 令和4年度～</p>
スケジュール（全体）	<p>ICT活用教育を推進するツールとして、小学校においてAI型デジタルドリル、中学校には双方向のネットワークを活用したプログラミング教材を導入する。</p> <p>授業風景の撮影や学習記録の分析により、教員や児童生徒の学習状況を可視化し、客観的データに基づく授業改善を研究する。</p> <p>研修会や教員間の情報共有を通じて、全市的な授業改善を推進する。</p>
スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 4月 双方向のネットワークを活用したプログラミング教材を導入（中学校） 9月 AI型デジタルドリルを導入（小学校） 9月～ ICT活用教育研究事業の実施 随時 ICT担当教員研修会の実施
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>ICTを活用した教育を推進するために民間企業の講師を招聘する予定があるが受講対象者は市の教職員であるため、サービスの直接の受益者は市民ではない。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)		
事業費	内訳	報償費	128	1,068		
		旅費				
		需用費		13		
		役務費	5			
		委託料		2,200		
		使用料及び賃借料	13,776	35,535		
		工事請負費				
		公有財産購入費				
		備品購入費	6,684			
		負担金補助及び交付金	1,268	1,231		
		扶助費				
		補償補填及び賠償金				
	その他					
	事業費計(千円) a		21,861	40,047		
財源内訳	国庫支出金			7,479		
	府支出金					
	市債					
	その他		20,412	22,645		
	うち基金繰入金		20,412	22,645		
一般財源		1,449	9,923			
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)				
		任期付職員(人・千円)	0.50	2,124	0.50	2,032
		会計年度任用職員(人・千円)				
		退職手当引当金繰入額		367		259
		他課等の協力分				
人件費計(千円) b		11,009	10,368			
総事業費 a+b			32,870	50,415		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全国学力・学習状況調査の標準化得点	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【小学校】国語 98 算数 99 【中学校】国語 98 算数 97 理科 97	令和7年度 100以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	教員のICT活用指導力	成果	令和5年度	%	目標	98	99	100
			100		実績	82.8		
指標の定義		「学校における教育の情報化実態等調査」の「教員のICT活用指導力の状況」の肯定的割合						
指標②					目標			
					実績			
指標の定義								
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	学力向上推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	197
所属		学校教育政策部		教育研究所	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (1)学力の向上
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	104	学力向上推進事業		大東市教育ビジョン
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>全国学力・学習状況調査の着実な結果向上のために、直接的・間接的に施策を展開する。</p>	事業概要（今年度）	<p>児童生徒に関わる施策として学力向上ゼミ、市共通到達度確認テスト、大東まなび舎等の実施をすることで児童生徒の学力向上を推進する。また、教職員の指導力向上の施策として大東教員スキルアップ講座、学力向上先進地視察等を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の学力向上に関わる施策…学力向上ゼミ開講・中学校8校にて大東まなび舎開講 市内全小中学校にて市共通到達度確認テストの実施・ふるさとジュニア検定実施 教職員の指導力向上に関わる施策…大東教員スキルアップ講座開講・学力向上先進地視察 研修の実施・学校訪問指導の実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 4月18日 市共通到達度確認テスト実施 5・7・11・2月 大東教育グランドセオリー研究チーム実施 5～3月 学力向上ゼミ実施 大東まなび舎実施 大東教員スキルアップ講座実施 10月 学力向上先進地視察研修実施 1月 ふるさとジュニア検定実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>学力向上ゼミを民間に委託で実施しているところであるが、学校外の学びを民間のノウハウを活用して保障することができる想定される。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	2,002	1,740	1,680			
		旅費		671	844			
		需用費	584	355	170			
		役務費	8	9	9			
		委託料	14,912	17,332	17,166			
		使用料及び賃借料	643	720	746			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他	75						
	事業費計(千円) a	18,224	20,827	20,615				
財源内訳	国庫支出金	610	454	440				
	府支出金							
	市債							
	その他	5,194	2,088	2,338				
	うち基金繰入金	3,237						
一般財源	12,420	18,285	17,837					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		17,204		8,885		8,336	
総事業費 a+b		35,428		29,712		28,951		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全国学力・学習状況調査の標準化得点	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【小学校】国語 98 算数 99 【中学校】国語 98 算数 97 理科 97	令和7年度 100以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	全国・学力学習状況調査の無解答率	活動	令和7年度	%	目標	-	①3.5②9.0	①3.5②8.0
			①2.0②5.0			実績	①4.12②10.4	①5.6②7.0
	指標の定義	①小学校平均無解答率 ②中学校平均無解答率						
指標②	全国学力・学習状況調査の平均正答率の全国との比較	成果	令和7年度	-	目標	①0.95②0.94	①0.95②0.94	①0.95②0.94
			1			実績	①0.93②0.91	①0.94②0.94
	指標の定義	平均正答率における全国を1としたときの全国の比較 ①小学校 ②中学校						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	教育研究推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	199
所属		学校教育政策部		教育研究所	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (1)学力の向上
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育ビジョン
	事業	106	教育研究推進事業		
分類		I 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	「だいたい教育ビジョン2022」に基づく全市的な授業改善・授業研究の推進及び教職員研修を実施する。	事業概要（今年度）	新教育ビジョンである「だいたい教育ビジョン2022」を活用した授業改善研修を実施するとともに教職員の資質向上に向けた各種研修を実施する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善研究会及び校内研究会実施（市内全小中学校） ・市教育研究フォーラム開催 ・初任者、10年経験者研修等実施 ・教育委員会日より「えがお大東っ子」配信 ・自主的研究会講師派遣 ・教育資料、研究図書収集、設置 ・教育専門監訪指導 ・大東教員フォローアップ研修実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・5～2月 授業改善研究会実施 自主的研究会講師派遣実施 ・5～9月 初任者、10年経験者研修実施 ・6・9・12・2月 教育委員会日より「えがお大東っ子」配信 ・8月 市教育研究フォーラム実施 ・教育専門監派遣（毎学期） ・大東教員フォローアップ研修講師派遣
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p> 教職員の研修としての位置づけとして実施している事業であり、その研修講師として民間人材を招聘していくことで、教職員が幅広い知識を得ることができる。 </p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	3,237	3,026	3,143			
		旅費						
		需用費	404	182	197			
		役務費		142	66			
		委託料						
		使用料及び賃借料	22	278	314			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	3,663	3,628	3,720				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	1,210						
	うち基金繰入金	1,210						
一般財源	2,453	3,628	3,720					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	8,602	8,885	8,336				
総事業費 a+b	12,265	12,513	12,056					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和3年度	令和7年度	
児童生徒質問紙における授業改善に関する項目の肯定的回答の割合(全国平均を100としたときの全国比)	大東市教育ビジョン	96	100以上	全国学力・学習状況調査




(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
「教育ビジョン」教員アンケートの肯定的回答の割合	成果	令和6年度	%	目標	80	80	85
		90		実績	80		
指標の定義	「だいとう教育ビジョン」の教員活用状況アンケートにおける肯定的回答の割合						
授業改善研を伴う校内研修の実施	活動	令和5年度	回	目標	6	6	6
		各校6		実績	6	6	
指標の定義	市内小中学校における授業改善に伴う校内研修の実施回数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域とともにある学校づくり事業
-----	-----------------

1. 基礎情報				予算書頁	199
所属		教育総務部／学校教育政策部		教育企画室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	4確かな学力の向上と教育環境の充実 (2)学校・家庭・地域の担い分けと連携
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費	分野別計画	大東市教育大綱
	事業	117	地域とともにある学校づくり事業		
分類	I 類事業				
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	<p>地域住民が学校運営に参画できる組織を構築し、地域とともにある学校づくりを実現することで、地域教育の活性化をさらに図り、子どもたちの健全育成を効果的に推進する。</p>	事業概要（今年度）	<p>8中学校区において、学校運営協議会を年間3回以上実施する。 また、これまで実施してきた地域教育協議会における活動内容についても学校運営協議会で熟識し、さらに効果的に実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>学校運営協議会を開催し、学校運営方針等の承認を行う。 地域教育協議会業務を各地域教育協議会に委託し、計画的に実施する。</p>	スケジュール（今年度）	<p>4月 委員の推薦 5月 第1回学校運営協議会の開催 委員の任命、学校運営方針の承認 6月～3月 各中学校区の実状に応じて複数回開催 通年 全中学校において、地域教育協議会業務の実施</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>学校運営協議会を導入し、中学校区内の小中学校と地域住民が中心となって学校運営協議会で委員の任命や学校運営方針の承認するなど、地域住民とともに学校づくりを進めているところである。今後、民間との連携による取組み等も実施することで、より効果的な事業を実施していくことも視野に入れている。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	37	135				
		旅費						
		需用費	24	50	50			
		役務費						
		委託料		1,600	1,600			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他	15	1,200	1,200			
	事業費計(千円) a	76	2,985	2,850				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	76	2,985	2,850					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		889		834	
総事業費 a+b		4,377		3,874		3,684		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校に行くのは楽しい」と感じる児童・生徒の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【大東市】小学校79.8%、中学校75.0% 【国】小学校85.8%、中学校81.9%	令和7年度 国平均以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
①	中学校区への学校運営協議会導入率	活動	令和7年度	%	目標	40	100	100
			100			25	100	
	指標の定義	市内全8中学校区のうち、学校運営協議会を導入した割合						
②	学校運営協議会の開催回数に対する達成率	成果	令和7年度	%	目標	20	70	80
			100			12	75	
	指標の定義	各学校運営協議会を年間3回開催(市としては24回開催)することを目標としたときの達成率						
③	地域教育協議会主催行事への参加人数(延べ)	成果	令和7年度	人	目標	11,650	8,000	8,000
			8,000			6,120	6,120	
	指標の定義	各地域教育協議会主催行事への参加人数						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民相談事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	85
所属		政策推進部		秘書広報課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	03	広報費	分野別計画	
	事業	101	市民相談事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	多様な市民生活の問題や悩みに対処するため、弁護士や司法書士など、専門家による法律相談を中心とした各種市民相談を実施する。	事業概要（今年度）	例年と同様に無料の相談事業を実施する。（法律相談・行政相談・合同行政相談・登記相談・市民相談）
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・法律相談：弁護士又は司法書士、毎週水・木（年6回は土又は日曜に振替）・金 ・行政相談：毎月第2・4火 ・合同行政相談：年1回（10月） ・登記相談：毎月第3火 ・市民相談：市役所開庁日 	スケジュール（今年度）	・全体のスケジュールと同じ
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p> <p>検討内容</p> <p>事業遂行にあたって専門的知識や個人情報の取扱いを要するものであり、実績のある事業者（弁護士会・司法書士会）への業務委託が望ましく、公民連携にはそぐわないと考える。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	13	9	19			
		役務費						
		委託料	3,663	3,759	3,776			
		使用料及び賃借料			8			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	3,676	3,768	3,803				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,676	3,768	3,803					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.20	10,222	0.95	7,673
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.40	797	1.10	2,270
		退職手当引当金繰入額		650		440		246
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	8,602	11,459	10,189				
総事業費 a+b	12,278	15,227	13,992					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 無料法律相談利用率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	78.7		
指標の定義	無料法律相談利用率=実際の予約件数/法律相談の予約枠数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	議会だより発行业
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	67
所属		議会事務局（部）		議会事務局	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	01	議会費		
	項	01	議会費		
	目	01	議会費		
	事業	100	議会だより発行业	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	大東市議会だより発行規則に基づき、年4回（臨時発行・休刊あり）発行し、開かれた議会を目指すため、各議員の一般質問の内容や市議会の審議結果を広く市民に公表する。	事業概要（今年度）	1回の発行部数は51,600部で、広報誌とともに配送。区長や地域住民の協力により自治会加入世帯に届ける。目の不自由な人には、声の議会だよりを届ける。（特定財源あり）
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5. 2 指名競争入札による事業者決定 ・ R5. 3 年度内に契約 ・ R5. 5 第1回目発行 ・ R5. 7 第2回目発行 ・ R5. 8 第3回目発行 ・ R5. 11 第4回目発行 ・ R6. 2 第5回目発行 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5. 5. 1発行 (12頁) 51,600部 ・ R5. 7. 1発行 (4頁) 51,600部 ・ R5. 8. 1発行 (12頁) 51,600部 ・ R5. 11. 1発行 (8頁) 51,600部 ・ R6. 2. 1発行 (12頁) 51,600部
公民連携の視点	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="background-color: #c8e6c9;">条例要件</div> <div> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </div> </div>		
公民連携の視点	各議員の一般質問の内容や市議会の審議経過を広く市民に公表することが目的であり、民間の有するノウハウ等を生かすことを想定していない。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	3,880	5,109	4,683			
		役務費						
		委託料	358	159	160			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	4,238	5,268	4,843				
財源内訳	国庫支出金	46	79	80				
	府支出金	23	39	40				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	4,169	5,150	4,723					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.40	3,181	0.40	3,407	0.40	3,231
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		260		147		104
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	3,441	3,554	3,335				
総事業費 a+b	7,679	8,822	8,178					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	年5回の発行	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	100		
	指標の定義	年度中に5回発行することとしている発行数の履行率						
指標②	満足度	成果	令和5年度	点	目標	75	75	75
			75		実績	60		
	指標の定義	議会市民レポーター及び本会議傍聴者のアンケートで「満足」「概ね満足」「ふつう」「やや不満足」「不満足」で区別して点数化した平均値						
指標③	閲読率	成果	令和5年度	%	目標	80	80	85
			85		実績	84.4		
	指標の定義	議会市民レポーター及び本会議傍聴者へのアンケートで「毎回」「ほとんど」「あまり読まない」「全く読まない」で区分して率を算出した平均値						

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	放置自転車対策事業
-----	-----------

1. 基礎情報				予算書頁	171
所属		都市整備部		交通政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	07	土木費		
	項	02	道路橋りょう費		
	目	07	自転車対策費	分野別計画	
	事業	100	放置自転車対策事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標					

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>大東市自転車等の放置防止に関する条例に基づき、JR3駅（住道・野崎・四条畷）周辺の自転車等放置禁止区域内において、市道等の通行環境を保持し、通行者の安全や駅前景観を確保する。</p>
スケジュール（全体）	<p>毎年、年間を通じて放置自転車等の街頭啓発業務、移送業務、保管返還業務を実施することにより、駅周辺の良好な通行環境を維持する。</p>
事業概要（今年度）	<p>①放置自転車の所持者に対する啓発指導（放置自転車等に対する警告札の貼り付けなど）。 ②放置自転車等を放置禁止区域内から保管所まで移送。 ③保管所に收容された放置自転車等の返還及び移送保管費用の徴収。</p>
スケジュール（今年度）	<p>年間を通して毎月20日程度、自転車等放置禁止区域内での街頭啓発業務や移送業務を実施する。 年間300日程度、自転車保管所を開所し、自転車等の返還業務を実施する。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>放置自転車などの撤去に関しては、啓発・警告札、移送、保管・返還という流れとなる。収入の面では返還業務のみであり、他の業務（啓発、移送）を賄うことが出来ないため、導入不可。 今後各施設のスペースの問題もあるが、自転車駐車で運用について、検討（課内協議のみ）している。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	27,939	29,432	26,083			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	27,939	29,432	26,083				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	1,725	2,783	2,170				
	うち基金繰入金							
一般財源	26,214	26,649	23,913					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.60	5,111	0.60	4,846
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,394	0.25	498	0.25	516
		退職手当引当金繰入額		325		220		155
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		6,695		5,829		5,517
総事業費 a+b		34,634		35,261		31,600		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15.4%	32%	市民アンケート

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
指標① 放置自転車の減少	成果	令和5年度	台	目標	1,320	1,100	1,100
		1,100		実績	1,137		
指標の定義	撤去した放置自転車等の台数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東市民まつり補助事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	
	事業	105	大東市民まつり補助事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	各種団体から選出された市民を構成員とした、実行委員会形式による市民まつりの開催を補助する。	事業概要（今年度）	市民まつり実行委員会に対する補助金を交付する。
スケジュール（全体）	・ 9月 市民まつりを開催	スケジュール（今年度）	・ R5. 2～3月 令和5年度事業開始（役員会・総会） ・ 8月下旬 補助金申請 ・ 9月 市民まつりを開催 ・ R6. 1月中旬～下旬 会計監査 ・ R6. 2月上旬 補助金確定・精算処理
公民連携の視点	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
公民連携の視点	大東市民まつりは実行委員会形式によるもので、主体として動くのはあくまで実行委員会であるが、こちらが民間導入を提案する事は可能である。民間企業と連携する事で、さまざまなアイデアを得て、より満足度の高い市民まつりになる事を期待する。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	3,331	4,000	4,000			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	3,331	4,000	4,000				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	331	1,000	4,000				
	うち基金繰入金	331	1,000	4,000				
一般財源	3,000	3,000						
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.60	4,771	0.60	5,111	0.60	4,846
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.30	1,103	0.30	1,274	0.30	1,219
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		390		220		155
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		6,264		6,605		6,220		
総事業費 a+b			9,595		10,605		10,220	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	市民まつりへの参加人数	成果	令和5年度	人	目標	30,000	30,000	30,000
			30,000		実績	14,642	中止	
	指標の定義	市民まつりの来場者数(令和3年度実績はオンライン配信開催によるアクセス数)						
指標②	参加者満足度	成果	令和8年度	%	目標	70	70	70
			70		実績	-	中止	
	指標の定義	アンケートで「満足」「やや満足」と回答した人の割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	コミュニティ助成事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費		
	事業	106	コミュニティ助成事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじの社会貢献広報事業であるコミュニティ助成事業を活用し、集会所やコミュニティ活動備品の整備等に必要な費用を補助する。</p>	事業概要（今年度）	<p>集会所やコミュニティ活動備品の整備等に必要な費用を補助する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ R4. 9～10月 全地区に照会し、応募多数の場合は抽選会を実施、事業ごとに1団体を決定し、申請する。 ・ R5. 4月 大阪府より採択通知後、事業実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月 採択通知後、事業実施。事業完了後に実績報告提出 ・ 9～10月 来年度用の全地区照会。各事業1団体を大阪府に申請
公民連携の視点	<p> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>「一般財団法人 自治総合センター」が実施している宝くじの社会貢献広報事業であるため、公民連携の導入不可。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	2,100	2,500	2,500			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	2,100	2,500	2,500				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	2,100	2,500	2,500				
	うち基金繰入金							
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		2,960		3,389		3,334		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	事業実施団体数	活動	令和5年度	件/年	目標	1	1	1
			1		実績	1	1	
	指標の定義	自治総合センターより助成金の決定がされた件数						
指標②	応募団体数	成果	令和8年度	件/年	目標	7	7	7
			7		実績	5	5	4
	指標の定義	コミュニティ助成事業補助金の交付申込があった件数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	地域活動補助事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	
	事業	107	地域活動補助事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>本市の伝統文化である「だんじり」の保存と、地域住民の連帯感を深める。 四条、住道、南大東連合会のだんじりがそれぞれ一か所に集結する。</p> <p>【実施期間】 10月中旬～下旬</p>	事業概要（今年度）	だんじりを通じ多くの市民が集い、地域の活性化を図る。
スケジュール（全体）	各地区のだんじりが、それぞれ一か所に集結する。	スケジュール（今年度）	10月中旬 各地区のだんじりが、それぞれ一か所に集結する。
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	伝統文化であるだんじりの保存と、地域住民の連帯感を深める目的であるため、公民連携の導入不可。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		1,200	1,200			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a		1,200	1,200				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源		1,200	1,200					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		860		2,089		2,034		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 補助対象団体件数	成果	令和5年度	件/年	目標	3	3	3
		3		実績	中止	中止	
指標の定義		地域活動事業補助金の対象となった件数					
指標② 継続補助団体件数	成果	令和8年度	件/年	目標	3	3	3
		3		実績	中止	中止	
指標の定義		地域活動事業補助金の対象団体が継続された件数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民協働推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	
	事業	108	市民協働推進事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>「市民と行政との協働指針」を踏まえ、協働を進めていく。</p> <p>【提案公募型委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1団体30万円を上限とした委託事業を募集 ・審査委員会での書類と公開プレゼンテーションによる審査 ・採択された事業を団体に委託 ・成果報告会の開催（令和5年度成果報告会） 	事業概要（今年度）	<p>市民活動団体、ボランティア団体、NPO等の団体と委託契約を締結し提案公募型委託事業を行う。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・提案公募型委託事業を実施 ・NPO法人の新規設立認証、各種手続き 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月中旬～2月初旬 提案公募型委託事業公募 ・令和5年2月初旬 公開プレゼンテーション ・令和5年2月中旬 選定審査委員会 ・令和5年3月中 委託契約締結 ・令和6年3月下旬 成果報告会
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>提案公募型委託事業は、NPOや市民団体等への委託で成立している。今後も、専門性や柔軟性などの特性を発揮して頂き、きめ細やかな市民サービスを期待している。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		21				
		旅費						
		需用費						
		役務費			70			
		委託料	2,332	2,400	2,400			
		使用料及び賃借料		21	24			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	2,332	2,421	2,515				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	552	1,015	897				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,780	1,406	1,618					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.30	1,103	0.30	1,274	0.30	1,219
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		9,705		10,159		9,555		
総事業費 a+b			12,037		12,580		12,070	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標





指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	提案公募型委託事業応募団体件数	活動	令和5年度	件	目標	20	20	20
			20		実績	20	16	12
	指標の定義	提案公募型委託事業に応募書を提出した件数						
指標②	提案公募型委託事業新規採択団体率	成果	令和8年度	%	目標	50	50	50
			50		実績	37	12.5	
	指標の定義	提案公募型委託事業に新規採択された団体の割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東シニア総合大学事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	77
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費		
	事業	111	大東シニア総合大学事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>環境、観光、健康の3大学を統合することにより、入学式や卒業式の記念式典を一体化、委託金額のスリム化などの効果が生じる。また、各学部の受講生が同じ学び舎に通うことで学習意欲や交流意欲などが向上することにつながり、シニア世代の生きがいの場となる。</p>	事業概要（今年度）	<p>受講生を募集し、各学部において授業を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>受講生を募集し、入学式、授業、卒業式を行う。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年2月 委託業者の選定 ・ 令和5年4月 受講生募集 ・ 令和5年5月 入学式 ・ 令和5年6月～令和6年1月 受講期間 ・ 令和6年2月 卒業式
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>本市は、大阪産業大学と包括協定を結んでおり、シニア総合大学は大阪産業大学内で講義が行われている。講師のスケジュール管理、教室の空き手配は大阪産業大学関係者以外は不可能である。既に公民連携の方式で実施できていると認識している。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	660	6,809	6,809			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	660	6,809	6,809				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他		55	55				
	うち基金繰入金							
一般財源	660	6,754	6,754					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	0.30	2,555	0.30	2,423
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		195		110		78
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		2,581		2,665		2,501	
総事業費 a+b		3,241		9,474		9,310		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標





指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 受講生の累積人数	活動	令和5年度	人	目標	330	330	370
		370		実績	164	206	
指標の定義	シニア総合大学事業の受講生の累積人数						
指標② 受講生卒業率	成果	令和8年度	%	目標	90	90	90
		90		実績	開講中止	93	
指標の定義	シニア総合大学事業の受講生が卒業できた割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	消費生活支援事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	105
所属		市民生活部		市民政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	01	民生管理費		
	目	01	民生総務費		
	事業	100	消費生活支援事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	消費者問題の現状把握と解決のため、消費生活に関する相談や啓発・情報提供を行い、市民が安全で安心できる消費生活の実現を目的とする。	事業概要（今年度）	大阪府消費者行政推進事業補助金を活用し、関係団体と連携し地域の消費者対策の啓発と強化を図る。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の機能強化 ・啓発講座、出前講座の実施 ・警察、防犯委員等の地域との連携 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～1月 啓発講座の実施 ・11月 講演会の実施 ・出前講座は随時実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	消費生活事業については、相談業務と啓発業務があり、民間導入をすることで人員不足の解消や講座等の充実を図ることが期待できるが、他市が実施している状況を確認すると費用が高額であるため、大東市公民連携に関する条例第2条に馴染まないため該当しない。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		6	14			
		旅費	601	797	843			
		需用費	209	298	351			
		役務費	102	106	158			
		委託料		440	485			
		使用料及び賃借料		33	48			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	188		231			
		負担金補助及び交付金	8	9	12			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	1,108	1,689	2,142				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金		901	1,058				
	市債							
	その他	31						
	うち基金繰入金	31						
一般財源	1,077	788	1,084					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)	0.50	2,013				
		任期付職員(人・千円)	0.30	1,103	0.30	1,274	0.30	1,219
		会計年度任用職員(人・千円)	3.00	7,182	3.00	5,979	3.00	6,192
		退職手当引当金繰入額		650		551		389
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	18,900	20,581	19,916			
総事業費 a+b		20,008	22,270	22,058				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標






指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 講演会・啓発講座実施数	活動	令和5年度	回	目標	3	3	3
		3		実績	0	2	
指標の定義		消費生活センター主催の講演会や講座の実施回数					
指標② 消費者相談件数	成果	令和5年度	件/年	目標	1,000	1,000	1,000
		1,000		実績	807		
指標の定義		消費生活センターに相談があった件数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	水質改善事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	151
所属		市民生活部		環境室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	04	衛生費		
	項	02	清掃費		
	目	04	環境保全費		
	事業	101	水質改善事業	分野別計画	大東市環境基本計画
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 河川の浮遊ごみ対策に取り組む。 恩智川の浮遊ごみ対策を大阪府及び流域4市で広域的に実施 <p>【実施期間】 令和3年度～令和10年度</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 河川清掃の実施及び恩智川クリーン・リバープロジェクトの開催
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 恩智川流域美化協定の取組み効果検証（令和3年度～） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 河川清掃用船舶（市所有）による河川清掃の実施（年12回） 恩智川クリーン・リバープロジェクトの開催（10月）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	環境室で小型船舶を所有しており、河川の清掃活動で使用しているが、年間で10日程の使用日数なので、有効利用を考えていきたい。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	696	783	992			
		役務費	191	237	64			
		委託料	1,519	2,094	2,400			
		使用料及び賃借料	340	270	382			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	257	500	500			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	3,003	3,884	4,338				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,003	3,884	4,338					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	8,602	8,885	8,336				
総事業費 a+b	11,605	12,769	12,674					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典






(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 市内河川、水路のCOD改善値	成果	令和10年度	mg/L	目標	5	5	5
		5		実績	6.4		
指標の定義	市内河川及び水路におけるCODの値(河川の環境基準5mg/Lを目標値としている。)						
指標② 河川清掃用船舶(市所有)による恩智川の浮遊ごみの回収	活動	令和5年度	回	目標	8	12	12
		12		実績	8		
指標の定義	河川清掃用船舶(市所有)による恩智川の年間清掃回数(月1回の清掃を実施する。)						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	人権啓発推進事業
-----	----------

1. 基礎情報				予算書頁	77
所属		市民生活部		人権室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	分野別計画	
	事業	112	人権啓発推進事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>あらゆる人権問題の解決をめざし、市民啓発をより効果的に推進する。</p> <p style="text-align: right;">事業概要（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発推進関連事業 ・憲法・人権週間記念関連事業 ・人権啓発講座学習関連事業 ・啓発冊子作成などの幅広い事業を実施し、人権意識の醸成を図る。また、新しい生活様式に対応した（非接触対応）動画配信による啓発を積極的に行う。 ・本市が事務局を担う市民主体の人権啓発団体「人権啓発ネットワーク大東」が10周年を迎えることから組織や会の活動についてのPRを積極的に行っていく。
スケジュール（全体）	<p>事業概要（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5. 5月 人権パネル展・憲法週間記念のつどい ・R5. 6月 市民・会員交流フィールドワーク ・R5. 4月～R6. 3月 地域集会 ・R5. 10月 市民じんけん講座 ・R5. 12月 人権週間記念のつどい ・R6. 2月 ステップアップ講座 ・R6. 2月 ヒューマンコンサート <p style="text-align: right;">スケジュール（今年度）</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p style="text-align: right;">事業概要（今年度）</p> <p>市民啓発の推進及び人権意識の高揚を目的として、民間の人権啓発団体である人権啓発ネットワーク大東と協働して人権啓発、人材の育成に取り組んでいる。また、地域集会では、人権テーマについて、人権擁護委員等に座長を担っていただき、参加者と意見交換を行うことで地域の人権課題の解決や人権意識高揚を行っている。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		440	441			
		旅費		95	95			
		需用費	663	1,123	1,233			
		役務費		450	539			
		委託料	82	2,313	1,988			
		使用料及び賃借料	130	1,076	1,010			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	185	397	281			
		負担金補助及び交付金	500	517	517			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	1,560	6,411	6,104				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	156	895	816				
	市債							
	その他		649	275				
	うち基金繰入金		649	275				
一般財源	1,404	4,867	5,013					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	1.40	11,925	1.40	11,308
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.30	598	0.30	619
		退職手当引当金繰入額		195		514		363
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		2,581		13,037		12,290		
総事業費 a+b			4,141		19,448		18,394	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		令和5年度			目標	実績	目標
指標① 事業参加者へのアンケート	成果	令和5年度	%	目標	80	80	80
		80			実績	86.4	82.8
指標の定義		イベントの参加者アンケートで「満足」「良かった」と回答した人の平均割合					
指標② 動画作成数	活動	令和5年度	件	目標	3	5	5
		5			実績	2	7
指標の定義		啓発動画の作成を行い、市公式YouTubeに掲載した件数					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	非核平和事業
-----	--------

1. 基礎情報

				予算書頁	79
所属		市民生活部		人権室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費		
	事業	114	非核平和事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝える事業を行うことにより、非核平和の意識の普及及び啓発に努める。	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ○親と子で平和を考えるつどい アニメ映画や非核平和事業参加者の報告を通じて、戦争の悲惨さ、平和の尊さを考える機会とする。 ○平和バスツアー 小学4年生から小学6年生を対象に、ピースおおさかを見学することにより、戦争・平和・いのちについて考える機会とする。 ○平和なまち絵画コンテスト 6歳から15歳を対象に、平和なまちについて絵画を描くことにより、戦争の悲惨さや平和の尊さを考える機会とする。 ○平和推進啓発映画上映会 主に成人層を対象に、戦争に関する映画上映を通じて戦争の悲惨さ、平和の尊さを考える機会とする。
スケジュール（全体）	・ 平和に関する啓発事業の実施	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4～11月 平和なまち絵画コンテスト（周知・募集・審査・表彰） ・8月 平和バスツアー ・8月 平和推進啓発映画上映会 ・10月 親と子で平和を考えるつどい
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝える事業実施により、非核平和の意識の普及及び啓発に努める。市民啓発の推進及び意識の高揚を目的として、民間の人権啓発団体である人権啓発ネットワーク大東と協働して啓発、人材の育成に取り組んでいる。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	18	28	28			
		旅費						
		需用費	60	132	77			
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料	26	385	435			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	30	60	60			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	134	605	600				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	134	605	600					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.40	3,407	0.40	3,231
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.10	239	0.10	199	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		130		147		104
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		1,959		3,753		3,541
総事業費 a+b		2,093		4,358		4,141		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標





指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		目標値						
指標①	事業参加者へのアンケート	成果	令和5年度	%	目標	80	80	80
			80		実績	95	82	
指標の定義		イベントの参加者アンケートで「満足」「良かった」と回答した人の平均割合						
指標②	事業実施数	活動	令和5年度	件/年	目標	4	4	4
			4		実績	2	3	
指標の定義		非核平和に関する事業の実施数						
指標③				目標				
				実績				
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	男女共同参画推進事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	79
所属		市民生活部		人権室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	02	総務費		
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費		
	事業	116	男女共同参画推進事業		分野別計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>平成31年度からスタートした第4次大東市男女共同参画社会行動計画（カラフルプラン）に基づき、性別に関わらず誰もが意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会を構築するため、男女共同参画意識の啓発や、エンパワーメント支援、人材育成など、各種施策を実施していく。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に実施した男女共同参画に関する市民及び児童等意識調査を踏まえ、大東市男女共同参画社会行動計画策定委員会を開催し、カラフルプランの改訂（中間見直し）を行う。 女性の人材育成や男性のエンパワーメント支援など、女性活躍や男女共同参画の推進をめざし講座等の事業を実施する。 若者で増加しているデートDVを防止するため、市内中学校でデートDV防止教室を実施する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> R5 第4次大東市男女共同参画社会行動計画の改訂作業 R6 第4次大東市男女共同参画社会行動計画改訂版（計画期間R6～10年度）の施行 	スケジュール（今年度）	<p>（カラフルプラン改訂）</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月～2月 計画案作成 3月 カラフルプラン改訂版の完成（講座等の取り組み） 6月 男女共同参画週間の啓発 11月 女性に対する暴力をなくす運動期間の啓発カラフルフェスタの開催 <p>他、随時実施</p>
公民連携の視点	条例要件	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	
公民連携の視点	検討内容	<p>男女共同参画ルームの管理運営や相談業務は民間のノウハウを活用することで、財政的な負担を減らしつつ効果的に対応している。</p> <p>男女共同参画ルーム登録団体の市民と協働で事業を実施することで、財政的な負担を減らしつつ市民意識の向上が図られている。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	146	801	569			
		旅費			20			
		需用費	83	144	134			
		役務費	81	96	96			
		委託料	1,745	3,860	2,908			
		使用料及び賃借料	122	84	319			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他			681			
	事業費計(千円) a	2,177	4,985	4,727				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	219	96	96				
	うち基金繰入金	219	96	96				
一般財源	1,958	4,889	4,631					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	2.00	15,904	1.86	15,843	2.00	16,154
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		1,300		683		518
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		17,204		16,526		16,672	
総事業費 a+b		19,381		21,511		21,399		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「男は仕事」「女は家庭」という考え方を否定的に思う市民の割合	大東市男女共同参画社会行動計画	平成30年度	令和4年度	市民アンケート
		女性59.1% 男性58.5%	男女共65%	

(2) 評価指標


指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 啓発事業の実施	活動	令和5年度	件	目標	3	6	6
		6		実績	5	9	
指標の定義	大東市男女共同参画社会行動計画に基づく事業の実施件数						
指標② 参加者の満足度	成果	令和5年度	%	目標	80	80	80
		80		実績	91.7	85	
指標の定義	イベントの参加者アンケートで「満足」「良かった」と回答した人の平均割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	社会福祉協議会関係助成事業
-----	---------------

1. 基礎情報

				予算書頁	111
所属		福祉・子ども部		福祉政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	100	社会福祉協議会関係助成事業	分野別計画	大東市地域福祉計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	地域福祉の推進に向け、本市と社会福祉協議会が連携を図りながら、事業展開を行う。	事業概要（今年度）	社会福祉協議会と連携して取り組むことで地域福祉の推進を図る。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金、歳末助け合い運動の実施 ・献血 ・お茶のみ休憩所の運営 ・小地域ネットワーク活動 ・ボランティア事業 他 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・献血（通年） ・小地域ネットワーク活動（通年） ・お茶のみ休憩所の運営（通年） ・ボランティアセンターの運営（通年）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織であるため、公民連携の導入は不可である。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	2,208	2,208	2,208			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	47,994	48,207	48,173			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	50,202	50,415	50,381				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	9,571	9,605	9,571				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	40,631	40,810	40,810					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.01	80	0.01	85	0.01	81
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		7		4		3
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		87		89		84	
総事業費 a+b		50,289		50,504		50,465		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命) 男性 80.0歳、女性 86.4歳 (健康寿命) 男性 77.99歳、女性 82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 社会福祉協議会の名前も活動も知らない割合	成果	令和5年度	%	目標	20	20	20
		20		実績	-	-	
指標の定義	(地域福祉計画 社協の役割の目標値) 市民アンケート(5年ごと)による知らない人の割合						
指標② 小地域ネットワーク活動への参加経験割合	成果	令和5年度	%	目標	10	10	10
		10		実績	-	-	
指標の定義	(地域福祉計画 地域活動拠点の整備・充実の目標値) 市民アンケート(5年ごと)による市民参加割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	コミュニティソーシャルワーカー配置事業
-----	---------------------

1. 基礎情報

				予算書頁	111
所属		福祉・子ども部		福祉政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費	分野別計画	大東市地域福祉計画
	事業	101	コミュニティソーシャルワーカー配置事業		
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	地域において援護を要する者に対し、必要なサービスや専門機関へのつなぎ等を行うコミュニティソーシャルワーカーを配置する。	事業概要（今年度）	地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画推進の情報提供 ・要援護者の個別支援 ・セーフティネットワーク体制づくり ・市の各種会議への参画 ・広報誌の発行 	スケジュール（今年度）	コミュニティソーシャルワーカー協議会（月に1回）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
	検討内容	高齢者分野や人権分野等に強みのある組織に業務委託し、各々のCSWが個別に活動するのみではなく、それぞれの分野に強みのある組織に相談等を行って活動を行っている。 CSWの活動には複合的な相談等もある為、このような体制を維持できるのであれば、公民連携手法の導入が可能である。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	6					
		役務費						
		委託料	46,764	47,264	47,264			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	46,770	47,264	47,264				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	24,282	24,375	24,282				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	22,488	22,889	22,982					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.01	80	0.01	85	0.01	81
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		7		4		3
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		87		89		84	
総事業費 a+b		46,857		47,353		47,348		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命) 男性 80.0歳、女性 86.4歳 (健康寿命) 男性 77.99歳、女性 82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標




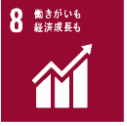

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	コミュニティソーシャルワーカー相談件数	成果	令和5年度	件	目標	-	6,000	6,000
			6,000		実績	4,935		
	指標の定義	コミュニティソーシャルワーカーに相談された相談件数						
指標②	コミュニティソーシャルワーカー配置箇所数	活動	令和5年度	件	目標	8	8	8
			8		実績	8	8	
	指標の定義	コミュニティソーシャルワーカーを配置する相談支援センターの設置箇所数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	生活困窮者自立支援事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	111
所属		福祉・子ども部		福祉政策課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	103	生活困窮者自立支援事業	分野別計画	大東市地域福祉計画
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		    			

2. 内容

事業概要（全体）	生活困窮者自立支援法に基づき、平成27年4月より、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施や住居確保給付金の支給、就労支援、その他の支援を実施する。	事業概要（今年度）	生活困窮者の自立に向けて、一人ひとりの状況に応じた支援計画（プラン）を策定し、継続的・包括的な支援を行う。 若者のひきこもり支援機関「大東市若者等自立サポートセンター」と中高年のひきこもり支援機関「セーフティネットワークおおさか」が連携し、ひきこもり状態にある方やその家族に対し個々の状態に応じた総合的・包括的なひきこもり支援を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業の実施（随時） ・住居確保給付金の支給（随時） ・大東市総合就労支援事業の実施（随時） ・大東市若者等自立サポート事業の実施（随時） ・大東市家計改善支援事業の実施（随時） ・大東市中高年ひきこもり支援事業（随時） 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回、生活困窮者支援調整会議の開催（随時） ・自立相談支援事業・大東市総合就労支援事業・大東市若者等自立サポート事業・大東市中高年ひきこもり支援事業の事業実績報告会（毎月） ・大阪府生活困窮者自立支援制度人材養成研修会及び厚生労働省近畿ブロック別研修会等の参加（随時）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>生活困窮者自立支援制度は生活困窮者の自立と尊厳の確保を図ることを目標に一人ひとりの状況に応じた寄り添い型の包括的な支援により、支援の効果を最大限に高めていくことが必要である。民間の専門性の高い、効果的かつ効率的な支援を基本的な仕組みと考えており、公民連携の活用を積極的に活用することが想定される。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	60	61	61			
		役務費						
		委託料	39,444	44,829	45,924			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費	5,630	4,680	4,680			
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	45,134	49,570	50,665				
財源内訳	国庫支出金	30,842	26,310	27,644				
	府支出金							
	市債							
	その他	2,340						
	うち基金繰入金	2,340						
一般財源	11,952	23,260	23,021					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	1.00	8,518	0.60	4,846
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,394	1.00	1,993	1.00	2,064
		退職手当引当金繰入額		325		367		155
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b		6,695		10,878		7,065		
総事業費 a+b			51,829		60,448		57,730	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	自立支援計画(プラン)の策定件数	活動	令和5年度	件	目標	96	96	96
			96		実績	24		
	指標の定義	相談者と相談支援員の協働により目標や支援内容をプランとして策定する1年間の件数						
指標②	就職率(初回相談から3か月以内)	成果	令和5年度	%	目標	60	60	60
			60		実績	67.8		
	指標の定義	1年間、就労支援した対象者のうち、初回相談から3か月以内に就職した割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	障害者地域生活支援事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	111
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	106	障害者地域生活支援事業	分野別計画	大東市障害福祉計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>障害者（児）が身近な地域で必要なサービスを受けながら、安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p> <p>○地域生活支援事業 地域生活支援事業は、障害者総合支援法に基づくものであり、障害者（児）がその有する能力や適性に応じて、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じて柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施する。</p> <p>○地域生活支援拠点等 障害者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、障害者の地域生活を支援するため、地域生活支援拠点等の整備を行う。</p>	事業概要（今年度）	<p>相談支援や移動支援等の各事業を実施する。障害者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、障害者（児）が安心して暮らせる地域社会の実現のため、地域生活支援拠点等を整備していく。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法に基づき、障害者地域生活支援事業を実施する。 ・市において実施することが必須の事業に加え、任意とされる事業も実施する。 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援や移動支援等の各事業を実施する。 ・地域生活支援拠点等の整備として、特に緊急時の対応について体制の整備を行う。
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>民間委託可能な業務は既に委託済みであり、新たに公民連携できる事業がないため。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	1,452	3,046	3,171			
		旅費	205	209	213			
		需用費	229	255	332			
		役務費	1,787	2,006	1,995			
		委託料	149,924	191,797	194,228			
		使用料及び賃借料	279	782	991			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	102	402	402			
		扶助費	31,700	33,704	32,614			
		補償補填及び賠償金						
		その他	2,010	2,232	2,232			
	事業費計(千円) a	187,688	234,433	236,178				
財源内訳	国庫支出金	64,893	94,187	94,900				
	府支出金	32,367	47,096	47,451				
	市債							
	その他			70				
	うち基金繰入金			70				
一般財源	90,428	93,150	93,757					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	4.00	31,808	3.00	25,554	3.00	24,231
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	2.00	4,788	2.00	3,986	2.00	4,128
		退職手当引当金繰入額		2,600		1,101		777
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		39,196		30,641		29,136	
総事業費 a+b		226,884		265,074		265,314		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「大東市における福祉サービスの利用や障害者の生活環境の変化」に対し、「前進した」「どちらかといえば前進した」と回答した人の割合	大東市障害福祉計画	令和2年度	令和5年度	計画策定時実施の市民アンケート
		17%	20%	

(2) 評価指標


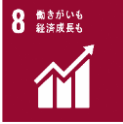

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	移動支援事業 実利用者数	成果	令和5年度	人	目標	380	390	400
			400		実績	283		
	指標の定義	移動支援事業利用者の実利用者人数						
指標②	相談支援事業所数(地域生活支援事業)	成果	令和5年度	事業所	目標	5	5	5
			5		実績	5		
	指標の定義	大東市内相談支援事業所数(地域生活支援事業)						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	福祉事業所製品販売促進事業
-----	---------------

1. 基礎情報

				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	107	福祉事業所製品販売促進事業	分野別計画	大東市障害福祉計画
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	障害者による授産製品の販売促進に関する事業を実施することで、障害者の自立及び社会参加の推進を図る。	事業概要（今年度）	本市内の福祉事業所で作られた製品の販売促進等を行い、事業の充実を図る。
スケジュール（全体）	福祉事業所の情報をホームページ等を通じて発信することにより、障害者が製作する製品の販売を促進する。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主製品の情報発信を行うため専用ホームページを作成する。 ・ ホームページ内に自主製品を掲載し、自主製品の販売促進等を行い、事業の充実を図る。 ・ 福祉事業所の情報発信を行う。
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	<p>民間委託済</p> <p>障害者の雇用促進、自立を図るため本事業により、製品の販売促進を図ることで、事業所従事者の工賃の向上を目指すものである。</p> <p>委託先のノウハウを活かした様々なPRにより事業所への新規発注がみられ、事業による販売促進が図られている。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	76	588	588			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	76	588	588				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	76	588	588					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		936		1,477		1,422		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和5年度	
就労継続支援(B型)事業所における 工賃平均額(月額)	大東市障害福祉計画	13,775円	14,647円	大東市障害福祉 計画

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		令和5年度			目標	実績	目標
取扱製品数	成果	令和5年度	商品	目標	16	17	18
		18			実績	14	
指標の定義	専用ホームページ内の商品取扱回数						
ホームページ年間閲覧回数	成果	令和5年度	回	目標	37,000	44,000	50,000
		50,000			実績	63,612	
指標の定義	専用ホームページの年間閲覧回数						
				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	障害者自立支援給付事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	108	障害者自立支援給付事業	分野別計画	大東市障害福祉計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>障害者（児）がその能力や適性に応じ、自立した生活が営めるよう、障害者総合支援法に基づき、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行う。</p> <p>障害者（児）が、身近な地域で必要なサービスを受けながら、安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>	事業概要（今年度）	<p>障害者総合支援法に基づき、必要とする各種障害福祉サービスを提供する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者総合支援法に基づき、障害者自立支援給付事業を実施する。 ・ 国の制度改正や報酬単価の見直しに対応していく。 	スケジュール（今年度）	<p>障害者総合支援法に基づく自立支援給付において、訪問系・日中活動系・居住系サービス、相談支援の提供や、自立支援医療及び補装具費の給付を行う。</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>導入不可 公民連携に適した事業ではない。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	25	52	79			
		役務費	3,097	3,278	2,671			
		委託料	79	80	80			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費	3,112,494	3,142,664	3,299,797			
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	3,115,695	3,146,074	3,302,627				
財源内訳	国庫支出金	1,556,247	1,571,329	1,649,896				
	府支出金	778,131	785,663	824,947				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	781,317	789,082	827,784					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	6.00	47,712	8.00	68,144	8.00	64,616
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	1.00	2,394	0.50	997	0.50	1,032
		退職手当引当金繰入額		3,900		2,936		2,072
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		54,006		72,077		67,720	
総事業費 a+b		3,169,701		3,218,151		3,370,347		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和5年度	
福祉施設から一般就労への移行者数	大東市障害福祉計画	21人	39人	大東市障害福祉計画

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	実支給決定者数	成果	令和5年度	人	目標	1,120	1,140	1,200
			1,200			実績	1,181	
	指標の定義	障害福祉サービスの支給決定者数						
指標②	共同生活援助利用者数	成果	令和5年度	人	目標	150	156	162
			162			実績	198	
	指標の定義	共同生活援助(グループホーム)の利用者数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							




5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	障害者虐待防止事業
-----	-----------

1. 基礎情報

予算書頁	113
------	-----

所属	福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略
	款	03	民生費	
	項	02	社会福祉費	
	目	01	社会福祉総務費	
	事業	110	障害者虐待防止事業	分野別計画
分類	Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標	  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>障害者虐待防止法に基づき、障害者虐待通報の受理及び相談支援を行う。 また、虐待防止に関する広報・啓発活動等に取り組む。 障害者虐待防止対策連絡会議の連携を強化する。 障害者に対する虐待への迅速な対応を行い、また、虐待を未然に防ぐ取組を行うことで、障害者が身近な地域で安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>	事業概要（今年度）	<p>障害者に対する虐待への迅速な対応を行う。また、虐待防止に関する広報・啓発活動等に取り組む。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者虐待防止に関する意識啓発 ・ 障害者虐待等に関する相談や通報に対するの迅速な対応 ・ 関係者会議の推進 ・ 関係機関との連携強化 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代表者会議開催（年1回） ・ 実務者会議開催（年3回） ・ 虐待通報時におけるコア会議開催や対応（随時） ・ 啓発リーフレットの配布
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>民間委託可能な業務は既に委託済みであり、新たに公民連携できる事業がないため。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		30	15			
		旅費		4	1			
		需用費	43	43	47			
		役務費						
		委託料	500	500	500			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費		273	273			
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	543	850	836				
財源内訳	国庫支出金	271	424	417				
	府支出金	135	211	208				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	137	215	211					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.80	6,814	0.80	6,462
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		294		207
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	4,301	7,108	6,669				
総事業費 a+b	4,844	7,958	7,505					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「大東市における福祉サービスの利用や障害者の生活環境の変化」に対し、「前進した」「どちらかといえば前進した」と回答した人の割合	大東市障害福祉計画	令和2年度	令和5年度	計画策定時実施の市民アンケート
		17%	20%	

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
障害者虐待防止連絡会議開催数	活動	令和5年度	回	目標	4	4	4
		4		実績	4		
指標の定義	関係機関が有機的な連携を図り、障害者虐待の予防及び早期発見に努め、被虐待障害者と養護者への支援を行うための連絡会議の開催数						
虐待通報窓口24時間体制の確保	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義	年間を通じて、虐待通報窓口(24時間体制)を確保できた日数の割合						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	手話施策推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費		
	事業	112	手話施策推進事業	分野別計画	大東市障害福祉計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>大東市こころふれあう手話言語条例に基づき策定した手話施策推進方針に基づき、手話に関する施策を実施する。 すべての市民が安心して暮らし、つながりを深めることのできる地域社会をめざす。</p>	事業概要（今年度）	<p>大東市手話施策推進方針に基づき、手話に関する施策を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ電話によるコミュニケーション支援 ・手話への理解及び普及を目的として、市内の企業、介護事業所や福祉事業所の従業者等を対象に、ろう者や手話について理解を深めるための啓発事業実施 ・市民が身近に手話に触れる機会として、手話体験講座及び親子手話教室を開催 ・ステップアップ手話講座開催
スケジュール（全体）	<p>H27.11 大東市こころふれあう手話言語条例施行 H29.3 大東市手話施策推進方針策定 H29.4～ 大東市手話施策推進方針に基づき、手話に関する施策を実施する。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所向け手話啓発事業（年2回） ・親子手話教室（年1回） ・ステップアップ手話講座（全10回） ・手話体験講座（全4回）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>民間委託可能な業務は既に委託済み。 委託を行っていない事業については、公民連携による事務軽減を行うことが困難であるため。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		140	120			
		旅費						
		需用費			99			
		役務費	88	89	89			
		委託料	220	220	220			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費		127				
		負担金補助及び交付金		10	10			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	308	586	538				
財源内訳	国庫支出金	110	110	110				
	府支出金	55	55	55				
	市債							
	その他		127					
	うち基金繰入金		127					
一般財源	143	294	373					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.10	239	0.50	997	0.50	1,032
		退職手当引当金繰入額		195		184		130
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		2,820		5,440		5,201
総事業費 a+b		3,128		6,026		5,739		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「大東市における福祉サービスの利用や障害者の生活環境の変化」に対し、「前進した」「どちらかといえば前進した」と回答した人の割合	大東市障害福祉計画	令和2年度	令和5年度	計画策定時実施の市民アンケート
		17%	20%	

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	ステップアップ手話講座の修了者数	成果	令和5年度	人	目標	10	20	20
			20		実績	5		
	指標の定義	本市の登録手話通訳者を目指した講座の修了者数						
指標②	大東市登録手話通訳者数	成果	令和5年度	人	目標	18	19	20
			20		実績	19		
	指標の定義	本市の登録手話通訳者数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	障害福祉計画策定事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	113
所属		福祉・子ども部		障害福祉課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	02	社会福祉費		
	目	01	社会福祉総務費	分野別計画	
	事業	113	障害福祉計画策定事業		
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	障害のある人が年齢や障害の種別等に関わりなく、一人ひとりの自立を支援し、身近な地域で必要なサービスを受けながら、安心して暮らすことができるよう、今後のサービス基盤の整備を計画的に進めるための計画である。	事業概要（今年度）	計画の策定により、障害福祉の充実に向けて令和8年度までの目標を定めるとともに、障害福祉サービスや地域生活支援事業、児童福祉法に基づくサービスの各事業量の設定等、障害のある人の生活を支えるための具体的な取り組みを明らかにするものである。
スケジュール（全体）	これまで、平成18年度から3年を1期とした計画を策定し、第6期まで策定してきた。第6期計画について、令和5年度が最終年度となるため、12月補正予算において債務負担行為の予算計上を行った。業者選定した委託事業者と共に、令和5年度中に第7期計画（令和6年度～8年度）の策定を行う。	スケジュール（今年度）	市民会議、策定委員会、各種照会、団体ヒアリング、パブリックコメントなどを通して進捗状況の確認、計画の見直し、点検等を行い、第7期計画を策定する。
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	検討内容	民間委託可能な業務は既に委託済み。 委託を行っていない事業については、公民連携による事務軽減を行うことが困難であるため。

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)	
事業費	内訳	報償費			
		旅費			
		需用費			
		役務費			
		委託料			4,243
		使用料及び賃借料			
		工事請負費			
		公有財産購入費			
		備品購入費			
		負担金補助及び交付金			
		扶助費			
		補償補填及び賠償金			
		その他			424
	事業費計(千円) a			4,667	
財源内訳	国庫支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他				
	うち基金繰入金				
一般財源			4,667		
人件費	内訳	正職員(人・千円)		0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)			
		任期付職員(人・千円)			
		会計年度任用職員(人・千円)			
		退職手当引当金繰入額			130
	他課等の協力分				
人件費計(千円) b			4,169		
総事業費 a+b				8,836	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和2年度	目標値 令和5年度	出典
「大東市における福祉サービスの利用や障害者の生活環境の変化」に対し、「前進した」「どちらかといえば前進した」と回答した人の割合	大東市障害福祉計画	17%	20%	計画策定時実施の市民アンケート

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
指標①	計画策定委員会及び市民会議開催回数	活動	令和5年度	回	目標	-	-	6
			6			実績	-	-
	指標の定義	障害者総合支援法及び大東市附属機関条例に基づく会議体の開催回数						
指標②	アンケート調査	活動	令和5年度	人	目標	-	-	1,000
			1,000			実績	-	-
	指標の定義	市民・団体・事業所へのアンケート調査						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	広域的保育所等利用事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	125
所属		福祉・子ども部		こども家庭室	
				子ども政策グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	04	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費		
	事業	107	広域的保育所等利用事業	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>待機児童解消の取り組みとして、住道駅南側にある「住道駅前送迎保育ステーション」において、委託事業として送迎保育事業を実施し、保育ニーズの需給バランスの均衡を図る。委託費にはバスの購入費・保育士等や運転手雇上費・その他事業費を含む。 【補助率 国1/2 市1/2】</p>	事業概要（今年度）	<p>ホームページやアプリを活用した事業周知を進め、利用の拡大による待機児童の解消を目指す。</p>	
スケジュール（全体）	<p>利用希望者からの申請に基づき利用決定し、サービスを提供する。</p>	スケジュール（今年度）	<p>随時：利用希望者からの申請に基づき利用決定し、サービスを提供する。</p>	
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）		
	検討内容	<p>導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	7,330	6,960	6,960			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	7,330	6,960	6,960				
財源内訳	国庫支出金	3,665	3,480	3,480				
	府支出金							
	市債							
	その他	24	36	36				
	うち基金繰入金							
一般財源	3,641	3,444	3,444					
人件費	内訳	正職員(人・千円)						
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.20	735	0.10	425	0.10	406
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額						
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	735	425	406					
総事業費 a+b		8,065	7,385	7,366				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
送迎バスの利用者数	成果	令和5年度	人	目標	15	15	15
		15		実績	12		
指標の定義		送迎バスの利用児童数					
保育所待機児童数(年度当初)	成果	令和5年度	人	目標	0	0	0
		0		実績	0	0	
指標の定義		年度当初における保育所待機児童の人数					
				目標			
				実績			
指標の定義							



5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域型保育推進事業
-----	-----------

1. 基礎情報

予算書頁	125
------	-----

所属	福祉・子ども部		子ども家庭室	子ども政策グループ
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略
	款	03	民生費	
	項	04	児童福祉費	
	目	01	児童福祉総務費	分野別計画
	事業	109	地域型保育推進事業	
分類	Ⅱ類事業			大東市子ども・子育て支援事業計画
関連するSDGs 17の目標	 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>子ども・子育て支援新制度において、地域型保育事業の従事者として、また、保育施設における保育士の配置要件緩和に対応するため「子育て支援員」の資格が認定された。</p> <p>「子育て支援員」となるには、国が定めるカリキュラムを履修する必要があることから、受講に必要な費用の一部を市が負担し、これをもって、保育士不足の補強及び入所児童の促進につなげていく。</p>	事業概要（今年度）	<p>公立・民間保育施設で働く無資格の職員や、子育て世代包括支援センターで利用者支援事業に従事する職員に対し、大阪府が実施する合同研修会への参加に取り組む。</p>
スケジュール（全体）	<p>受講者からの申請に基づき、受講費用の一部を負担する。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・5月 市内保育施設等に研修受講希望調査 ・7月～10月 研修実施 ・11月 修了書を交付
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	118	272	272			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	118	272	272				
財源内訳	国庫支出金	58	136	136				
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	60	136	136					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,720		889		834	
総事業費 a+b		1,838		1,161		1,106		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
受講者数	成果	令和5年度	人	目標	10	15	15
		15		実績	6	8	
指標の定義	大阪府で開催される合同子育て支援員研修の受講者の人数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							



5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	保育士宿舎借り上げ支援事業
-----	---------------

1. 基礎情報

予算書頁	125
------	-----

所属	福祉・子ども部		子ども家庭室	子ども政策グループ
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略
	款	03	民生費	
	項	04	児童福祉費	
	目	01	児童福祉総務費	
	事業	110	保育士宿舎借り上げ支援事業	分野別計画
分類	Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標	 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>民間保育園等における保育士不足を解消するため、保育士の宿舎借り上げを行う民間保育園等に対して、国の「保育対策総合支援事業費補助金」の活用により、費用の一部を補助するものである。 保育士1人あたり (R1以前からの対象者) 月額8万2千円（補助率 国 1/2 市 1/4 事業者 1/4） (R2以降からの対象者) 月額5万4千円（補助率 国 1/2 市 1/4 事業者 1/4）</p>	事業概要（今年度）	<p>保育所の利用ニーズの増大から、保育士の確保困難が続いており、補助事業の利用を拡大することにより、就業定着を目指す。</p>
スケジュール（全体）	<p>民間保育園等からの申請に基づき、補助金の交付を行う。</p>	スケジュール（今年度）	<p>6月・12月 対象施設に交付申込の案内文を送付 3月 実績報告提出依頼 4月 補助金の確定・事業者への支払い</p>
公民連携の視点	条例要件	<p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>	
公民連携の視点	検討内容	<p>導入不可（理由：導入によって事務軽減を図ることが困難なため）</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	11,443	18,594	16,169			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	11,443	18,594	16,169				
財源内訳	国庫支出金	7,625	12,396	10,779				
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,818	6,198	5,390					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.30	2,555	0.30	2,423
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		325		110		78
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		4,301		2,665		2,501	
総事業費 a+b		15,744		21,259		18,670		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標





指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
補助事業の利用者数	成果	令和5年度	人	目標	30	30	30
		30		実績	28		
指標の定義	補助金の交付申込みがあった人数						
保育所待機児童数(年度当初)	成果	令和5年度	人	目標	0	0	0
		0		実績	0	0	
指標の定義	年度当初における保育所待機児童の人数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子ども食堂支援事業
-----	-----------

1. 基礎情報

				予算書頁	125
所属		福祉・子ども部		こども家庭室	
				子ども支援グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	04	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費		
	事業	111	子ども食堂支援事業	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>近年、子どもを取り巻く家庭環境が変化しており、家で1人で食事をとる等の環境におかれている子どもの見守りが必要となっている。そのため、食事の提供を行い、地域で子どもたちを見守る「子ども食堂」を運営する団体に対し、開設費や運営費の一部補助をする事業を実施する。</p>	事業概要（今年度）	<p>昨年度事業者向け研修では、事業者からクラウドファンディングに係る研修希望があったため、本来実施予定であった広報方法等の研修は実施しなかった。そのため、本年度は広報方法等の研修を実施し、子ども食堂自体の周知を図るとともに、多くの子どもの居場所の確保を行う。</p>
スケジュール（全体）	R5 従来の補助事業を実施するとともに、各事業者向けに子ども食堂の広報方法等に係る研修会を実施し、市民への更なる周知を図る。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・6月 第1回子ども食堂ネットワーク会議の開催 ・7月 第1回補助対象団体募集の実施 ・8月 第1回交付決定を通知 ・10月 各事業者への研修会の実施 ・11月 第2回子ども食堂ネットワーク会議の開催 ・12月 第2回補助対象団体募集の実施 ・1月 第2回交付決定を通知
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>本事業は、収益を目的としたものではなく、食の提供を通じて、子どもの居場所づくりや見守りを行っている団体に対し、福祉的な観点から補助を実施する事業であるため。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		45	45			
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	697	7,500	3,948			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	697	7,545	3,993				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	697	7,545	3,993				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.30	2,555	0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)			0.20	399		
		退職手当引当金繰入額		130		110		52
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,720		3,064		1,667	
総事業費 a+b		2,417		10,609		5,660		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和元年度	目標値 令和7年度	出典
年間出生数	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	809人	1,000人	大東市調べ

(2) 評価指標





指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			令和5年度			目標	実績	目標
指標①	団体数	成果	令和5年度	団体	目標	7	12	12
			12			実績	6	10
	指標の定義	大東市子ども食堂ネットワーク会議に登録している団体数						
指標②					目標			
					実績			
	指標の定義							
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	幼児教育・保育の無償化事業
-----	---------------

1. 基礎情報

				予算書頁	127
所属		福祉・子ども部		子ども家庭室	
				保育幼稚園グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	04	児童福祉費		
	目	02	児童措置費		
	事業	100	幼児教育・保育の無償化事業	分野別計画	大東市子ども・子育て支援事業計画
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>国の幼児教育・保育の無償化制度に加え、本市独自の施策として副食費の無償化を実施し、子育て世帯の経済的な負担を軽減する。</p>	事業概要（今年度）	<p>幼稚園、保育所、認定子ども園を利用する児童の副食費の無償化を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>私立の幼稚園、保育所、認定子ども園については補助金を交付することにより、公立の保育所、認定子ども園については副食費の額を無料とすることにより、これらの施設を利用する児童の副食費の無償化を実施する（R2年度～）。</p>	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・私立の幼稚園、保育所、認定子ども園に対する補助金の交付 ・公立の保育所、認定子ども園の副食費の額の無償化の実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>本市が実施する副食費の無償化に協力する私立の幼稚園、保育所、認定子ども園に対する補助金の交付及び公立の保育所、認定子ども園の副食費の額の無償化の実施に関する事業であるため、公民連携手法の導入は難しい。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	78,504	84,882	84,780			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	78,504	84,882	84,780				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	39,252	42,441	42,390				
	うち基金繰入金	39,252	42,441	42,390				
一般財源	39,252	42,441	42,390					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	0.30	2,555	0.30	2,423
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		195		110		78
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		2,581		2,665		2,501	
総事業費 a+b		81,085		87,547		87,281		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「保育環境が充実した子育てしやすいまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	19.2%	56%	市民アンケート

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
副食費の無償化の実施率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義	幼稚園、保育所、認定こども園を利用する児童に係る副食費の無償化を実施した割合						
大東市における合計特殊出生率	成果	令和5年度	人	目標	1.6	1.6	1.6
		1.6		実績	1.26		
指標の定義	大東市における合計特殊出生率						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	重度障害者住宅改造事業
-----	-------------

1. 基礎情報

			予算書頁	115
所属	保健医療部		高齢介護室	
		高齢支援グループ		
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	
	款	03 民生費		
	項	02 社会福祉費		
	目	06 療育訓練費		
	事業	100 重度障害者住宅改造事業	分野別計画	大東市総合介護計画
分類	Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標	  			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>重度障害者が住み慣れた地域で在宅生活を安全・安心に送るために必要なバリアフリー改造に対し工事費を助成する。</p> <p>玄関の段差等ハード面のバリアの為に重度障害者が自宅に閉じこもってしまう事で生じる障害の重度化の予防や自宅内や屋外への移動等、日常の自立生活がスムーズに行えるようにするために住宅改造を行う。</p> <p>住宅改造を行うことで介護者の介護負担を軽減させるため及び重度障害者が住み慣れた地域で安全・安心に在宅生活を続けるために必要不可欠な事業である。</p>	事業概要（今年度）	年度を4期に分けて検討会で助成対象者を決定する。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重度障害者の住宅改造に対して、理学療法士・建築士等からアドバイスを行う。 ・ 住宅改造費の助成を行い、重度障害者の在宅生活の継続を図る。 	スケジュール（今年度）	1年を4期に分け実施 1期目（4月） 2期目（6月） 3期目（9月） 4期目（12月）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	バリアフリー専門のNPO建築士と連携して、本事業に取り組むことで、重度障害者の在宅生活を延伸し、入院や施設入所に係る給付費削減に繋がっている。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	1,643	6,400	6,400			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	1,643	6,400	6,400				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	613	3,200	3,200				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,030	3,200	3,200					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		2,503		7,289		7,234		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
2年経過後の在宅率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100	100	
指標の定義	重度障害者住宅改造成事業を活用して住宅改造を行った人のうち、住宅改造から2年経過後に在宅生活を送っている人の割合						
重度障害者住宅改造成件数	成果	令和5年度	件/年	目標	8	10	12
		12		実績	5	10	
指標の定義	重度障害者住宅改造成事業を活用して住宅改造を行った件数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域密着型サービス整備事業
-----	---------------

1. 基礎情報

				予算書頁	117
所属		保健医療部		高齢介護室	
				高齢政策グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	03	老人福祉費		
	目	01	老人福祉総務費	分野別計画	大東市総合介護計画
	事業	100	地域密着型サービス整備事業		
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #43a047; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 3 すべての人に 健康と福祉を </div> <div style="background-color: #ffc107; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 11 住み続けられる まちづくりを </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>第8期大東市総合介護計画に基づき施設等の整備を行う。</p> <p>【実施期間】 令和3年度～令和5年度</p>	事業概要（今年度）	<p>看護小規模多機能型居宅介護事業所を整備する。 介護予防拠点を整備する。</p>
スケジュール（全体）	<p>第8期大東市総合介護計画に沿って、公募、選定、開設整備支援等を行うと共に、補助対象事業については補助金の交付を行う。</p>	スケジュール（今年度）	<p>公募を実施し、年度内に整備する。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>介護予防拠点の整備は、府支出金を活用し、大東元気でまっせ体操の活動拠点としての公民館のバリアフリー改修等に対し補助金を交付するもので、介護給付の抑制による公的負担の軽減に資する事業に該当する。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金		58,971	58,971			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a		58,971	58,971				
財源内訳	国庫支出金		58,971					
	府支出金			58,971				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源								
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.13	1,107	0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		48		52
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		1,155		1,667	
総事業費 a+b		860		60,126		60,638		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ




(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	公募の実施	活動	令和5年度	回	目標	1	1	1
			1		実績	1	1	
	指標の定義	第8期大東市総合介護計画に記載している地域密着型サービス事業所整備の公募の実施回数						
指標②	計画期ごとの地域密着型サービスの事業所等の整備達成率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	0	0	
	指標の定義	第8期大東市総合介護計画に記載している地域密着型サービス事業所等の整備を完了した割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	大東市シルバー人材センター補助事業
-----	-------------------

1. 基礎情報				予算書頁	117
所属		保健医療部		高齢介護室	
				高齢政策グループ	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	03	民生費		
	項	03	老人福祉費		
	目	01	老人福祉総務費	分野別計画	
	事業	103	大東市シルバー人材センター補助事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>高齢者の労働能力の活用と就業機会の増大を図り、就業を通じて社会参加と地域貢献の促進、自立と生きがいに寄与する。</p> <p>高齢者の就業ニーズへの対応や新たな職域の開発促進、技能講座等の充実の取組みを支援する。</p>
スケジュール（全体）	<p>高齢者の就業機会を確保するため、大東市シルバー人材センターが実施する事業に対して運営補助金を交付するとともに、大阪府シルバー人材センター協議会や全国シルバー人材センター事業協会に対し賛助会費の支払いを行う。</p> <p>・総会及び理事会への出席 ・運営補助金の交付、賛助会費の支払い ・その他シルバー人材センターに関すること</p>
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>高齢者の就業を通じた社会参加や地域貢献の促進は、高齢者の介護予防にもつながり、介護給付の抑制による公的負担の軽減に資する事業等に該当する。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	16,130	16,130	16,130			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	16,130	16,130	16,130				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	16,130	16,130	16,130					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.01	85	0.03	242
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		4		8
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		89		250	
総事業費 a+b		16,990		16,219		16,380		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時 令和元年度	目標値 令和7年度	出典
主観的な健康感(健康だと感じる人の割合)	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	75.7%	86%	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(65歳以上の市民を対象としたアンケート)

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次 目標値	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			令和5年度			目標	実績	目標	実績
指標①	運営補助金による事業実施の支援	活動	令和5年度	回		目標	4	4	4
			4			実績	4		
	指標の定義	運営補助金の交付							
指標②	会員登録者数に対する就業実人数の割合	成果	令和5年度	%		目標	90	90	90
			90			実績	81.8		
	指標の定義	会員登録者のうち、就業している会員数の割合							
指標③						目標			
						実績			
	指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域支援事業（介護保険任意）
-----	----------------

1. 基礎情報

				予算書頁	95
所属		保健医療部		高齢介護室	
所属				介護保険グループ	
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略	
	款	09	地域支援事業費		
	項	01	地域支援事業費		
	目	01	地域支援事業費		
	事業	011	地域支援事業（介護保険任意）	分野別計画	大東市総合介護計画
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>利用者に対する適切な介護サービスを提供するため、介護給付適正化の主要8事業を軸に推進するとともに、併せて介護事業者との連携を図る。</p> <p>【財源構成】</p> <p>①介護保険料 23.0%</p> <p>②国費 38.5%</p> <p>③府費 19.25%</p> <p>④一般会計繰入金 19.25%</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付適正化に関する主要8事業の実施 ・介護事業者との幹事会、研修会等の開催
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付適正化に関する主要8事業（ケアプラン点検、住宅改修や福祉用具購入・貸与の調査、介護給付費の通知等）の実施 ・介護事業者連絡会の幹事会、研修会等の実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン点検（年8回） ・住宅改修や福祉用具購入・貸与の調査（通年） ・介護給付費の通知（9月、3月） ・介護事業者との幹事会（毎月第4金曜日、ウェブ会議及び参集）、研修会等の開催等
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p><input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展）</p> <p><input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）</p>		
公民連携の視点	<p>検討内容</p> <p>予算規模、予算内容等に照らし公民連携手法がなじまないため。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費		31	31			
		旅費						
		需用費	30	46	49			
		役務費	2,222	2,328	2,373			
		委託料	2,608	2,930	3,278			
		使用料及び賃借料	59	63	63			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費		15	173			
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	4,919	5,413	5,967				
財源内訳	国庫支出金	1,894	2,084	2,297				
	府支出金	947	1,042	1,149				
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	2,078	2,287	2,521					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.50	3,976	0.50	4,259	0.50	4,039
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)	0.90	3,308	0.90	3,822	0.90	3,657
		会計年度任用職員(人・千円)	0.10	239	0.10	199	0.10	206
		退職手当引当金繰入額		325		184		130
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	7,848	8,464	8,032					
総事業費 a+b		12,767	13,877	13,999				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和5年度	
介護給付適正化に関する主要8事業の実施	第8期大東市総合介護計画	100%	100%	大東市調べ

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
ケアプラン点検	活動	令和5年度	件/年	目標	250	250	250
		250		実績	319		
指標の定義		市職員等によるケアプランの点検を行う件数					
住宅改修の点検及び調査	活動	令和5年度	件/年	目標	550	550	550
		550		実績	610		
指標の定義		住宅改修の申請内容について疑義等のある場合、専門職等が現地調査等を行う件数					
不適切な介護サービス件数	成果	令和5年度	件/年	目標	20件以下	20件以下	20件以下
		20件以下		実績	13		
指標の定義		主要8事業の着実な取組みによって、利用者に対する不適切な介護サービスを軽減させる件数					

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	地域支援事業（高齢政策・介護予防）
-----	-------------------

1. 基礎情報

			予算書頁	99
所属	保健医療部		高齢介護室	
高年齢政策グループ				
予算科目	会計	05	介護保険特別会計	総合戦略
	款	09	地域支援事業費	
	項	01	地域支援事業費	
	目	01	地域支援事業費	
	事業	018	地域支援事業（高齢政策・介護予防）	
分類	Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div>			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>介護予防の普及啓発に資する介護予防教室等の開催、また、年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰もが参加することができる介護予防活動の地域展開を目指す。【介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援事業】</p> <p>【財源構成】</p> <table border="0"> <tr><td>国庫支出金</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>府支出金</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>市</td><td>12.5%</td></tr> <tr><td>1号保険料</td><td>23.0%</td></tr> <tr><td>2号保険料</td><td>27.0%</td></tr> </table>	国庫支出金	25.0%	府支出金	12.5%	市	12.5%	1号保険料	23.0%	2号保険料	27.0%	事業概要（今年度）	<p>高齢介護室所管の老人施設において開催する事業を通じ、高齢者の介護予防を推進する。</p>
国庫支出金	25.0%												
府支出金	12.5%												
市	12.5%												
1号保険料	23.0%												
2号保険料	27.0%												
スケジュール（全体）	<p>高齢介護室所管の老人施設において介護予防活動を展開し、高齢者を支えていく地域包括ケアシステムの深化・推進を図る。</p>	スケジュール（今年度）	<p>高齢介護室所管の老人施設において、介護予防に力点を置いた事業を随時実施する。</p>										
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>介護予防に資するイベントの開催により介護予防への認識をイベント参加者をはじめとする市内高齢者に広く定着させ、介護給付の抑制による公的負担の軽減に資する事業等に該当する。</p>												

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)		
事業費	内訳	報償費	150	150		
		旅費				
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		工事請負費				
		公有財産購入費				
		備品購入費				
		負担金補助及び交付金				
		扶助費				
		補償補填及び賠償金				
	その他					
	事業費計(千円) a		150	150		
	財源内訳	国庫支出金		37	37	
府支出金			19	19		
市債						
その他			41	40		
うち基金繰入金						
一般財源		53	54			
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.04	341	0.17	1,373
		再任用職員(人・千円)				
		任期付職員(人・千円)				
		会計年度任用職員(人・千円)				
		退職手当引当金繰入額		15		44
		他課等の協力分				
	人件費計(千円) b		356		1,417	
総事業費 a+b		506		1,567		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
健康寿命	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	平成27年 (平均寿命)男性80.0歳、女性86.4歳 (健康寿命)男性77.99歳、女性82.22歳	令和7年度 平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸	大阪府調べ





(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
①	介護予防に資するイベントの開催回数	活動	令和5年度	回	目標	—	—	6
			6		実績	3		
指標の定義		北条・野崎老人憩の家及び諸福老人福祉センターで開催する、介護予防に資するイベントの開催回数						
②	介護予防に資するイベントの参加者数	成果	令和5年度	人	目標	—	—	90
			90		実績	53		
指標の定義		北条・野崎老人憩の家及び諸福老人福祉センターで開催する、介護予防に資するイベントの参加者数						
③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	森林環境譲与税事業
-----	-----------

1. 基礎情報				予算書頁	157
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	05	農林費		
	項	02	林業費		
	目	01	林業振興費		
	事業	101	森林環境譲与税事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>平成31年4月1日に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が施行され、平成31年度より森林環境譲与税が譲与された。それと同じく、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立に向けて「森林経営管理法」が同日に施行された。森林環境譲与税を活用し、本市の森林整備及び当該整備の促進に関する施策を実施する。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通行道に面する危険樹木伐採による森林整備 ・ 木質バイオマス利用促進 ・ 新たな通行道に面する森林現況調査
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林環境譲与税を活用した森林整備を継続的に実施 ・ 木材利用等にかかる普及・啓発 ・ 危険樹木の伐採 ・ 森林現況調査 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険樹木の伐採 仕様の決定、業者選定（通年）/整備完了（3月） ・ 木質バイオマス利用促進（通年） ・ 森林現況調査 仕様の決定、業者選定（通年）/調査完了（3月）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>導入不可。森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律によって、用途が定められおり、公民連携手法に馴染まない。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費	2	10	10			
		需用費	14	20	20			
		役務費						
		委託料	7,503	11,191	7,608			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	20					
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	7,539	11,221	7,638				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	7,539	11,221	7,638					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.50	11,928	1.50	12,777	1.50	12,116
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		975		551		389
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		12,903		13,328		12,505	
総事業費 a+b		20,442		24,549		20,143		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標

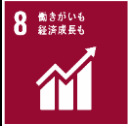



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 森林の現況調査率	活動	令和5年度	%	目標	-	-	100
		100		実績	-		
指標の定義	四條畷市との市境にあるハイキング道沿いの範囲の森林現況調査率						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	大東商工会議所補助事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	161
所属		産業・文化部		産業経済室	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	06	商工費		
	項	01	商工費		
	目	02	商工振興費	分野別計画	
	事業	100	大東商工会議所補助事業		
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		   			

2. 内容

事業概要（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 大東商工会議所事業経費の一部を補助することにより、大東商工会議所が実施する事業を支援し、市内産業の活性化を図る。 	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 小規模企業者への相談及び指導に関する事業への補助金交付 ビジネスサポーター制度実施事業への補助金交付
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 小規模企業者への相談及び指導に関する事業への補助事業 ビジネスサポーター制度実施事業への補助事業 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 小規模企業者への相談及び指導に関する事業への補助金交付（7月、12月） ビジネスサポーター制度実施事業への補助金交付（7月、12月）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	導入不可。現在でも市役所直営ではなく、大東商工会議所へ補助金を支給し、市内企業との相談業務等を実施してもらっている。		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	5,800	5,800	5,800			
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	5,800	5,800	5,800				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	5,800	5,800	5,800					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		889		834	
総事業費 a+b		6,660		6,689		6,634		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「産業(商業・工業など)が元気な活力のあるまち」と感じる人の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15%	50%	市民アンケート

(2) 評価指標




指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
ビジネスサポーター相談件数	成果	令和5年度	件/年	目標	90	90	90
		90		実績	92	-	
指標の定義	大東商工会議所のビジネスサポーター事業における年間の相談件数						
指標②				目標			
				実績			
指標の定義							
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	子どもの安全見守り事業
-----	-------------

1. 基礎情報

				予算書頁	217
所属		産業・文化部		生涯学習課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	05	社会教育費		
	目	02	青少年対策費		
	事業	100	子どもの安全見守り事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容

事業概要（全体）	子どもたちの登下校時に通学路を中心に保護者、地域住民、学校が見守り活動を実施するに当たり必要な支援を行うもの。	事業概要（今年度）	令和3年度に継続5年の方への感謝状贈呈を行ったことから、次の5年でさらなる人員増加を目指し周知活動等を行うとともに、現在活動している方のモチベーションアップを図る。
スケジュール（全体）	R4～R8 見守り隊活動の支援 R8 感謝状贈呈	スケジュール（今年度）	4月 保険加入 4月～5月 活動状況調査及び物品要望聞き取り 2月～3月 研修会開催
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	ボランティアで実施されている子どもの安全見守り事業への支援であるため導入不可。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	847	600	600			
		役務費	90	407	374			
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	937	1,007	974				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	937	1,007	974					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.30	2,386	0.50	4,259	0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	0.30	718			0.20	413
		退職手当引当金繰入額		195		184		52
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	3,299	4,443	2,080			
総事業費 a+b	4,236	5,450	3,054					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① HP・SNSによる活動の広報(12小学校区)	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義	市立12小学校のうち、市HP・SNSに活動内容を掲載した小学校数の割合						
指標② 見守り活動への参加人数(PTA除く)	成果	令和5年度	人	目標	-	1,100	1,100
		1,100		実績	1,081	1,030	
指標の定義	市内全体での見守り隊活動参加者数						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民文化自主事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	225
所属		産業・文化部		生涯学習課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	05	社会教育費		
	目	14	総合文化センター費		
	事業	100	市民文化自主事業	分野別計画	
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	市民が参画する自主事業として、優れた舞台芸術を市民にとって最も身近な公共施設であるサーティホールで開催する。	事業概要（今年度）	市民団体の代表からなる実行委員会で、事業の内容や計画について検討し、コロナ禍においても安全・安心な事業を実施する。
スケジュール（全体）	年間 6～7 回の公演を開催する予定。	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・無料公開リハーサル「大阪交響楽団」（大ホール） ・優秀映画鑑賞推進事業「日本の名作映画」（大ホール） ・サーティ落語会（小ホール） ・0歳から楽しむファミリーコンサート（小ホール） ・クリスマス&ワインコンサート（小ホール） ・Osaka Shion Wind Orchestra with タケカワユキヒデ（大ホール）
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	市内の文化団体等で構成する実行委員会で自主的に運営されており、市は補助金を交付。プログラム等の事業実演については民間事業者等のノウハウを活用している。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金	3,479	7,591	7,580			
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	3,479	7,591	7,580				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	3,479	7,591	7,580					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.10	795	0.20	1,704	0.20	1,615
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		65		73		52
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		860		1,777		1,667	
総事業費 a+b		4,339		9,368		9,247		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	催事回数	活動	令和5年度	回	目標	7	7	7
			7		実績	3		
	指標の定義	公演を開催した回数						
指標②	公演入場者数	成果	令和5年度	人	目標	4,000	4,000	4,000
			4,000		実績	241		
	指標の定義	公演を観覧した人数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民文化振興事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	225
所属		産業・文化部		生涯学習課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	05	社会教育費		
	目	14	総合文化センター費		
	事業	101	市民文化振興事業	分野別計画	
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>市民が広く参加する大東市民文化祭を総合文化センターで行う。 舞台の部、展示の部、こども会関係の展示を行う。</p> <p>【実施期間】 11月3日（金・祝）文化の日を含めた3日間で実施（令和5年度から）</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台：舞踊、詩吟、謡曲、ダンス、コーラス 他 ・展示：音、絵画、生花、写真、俳句、手工芸、こども会フェスティバルのポスター 他
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・参加団体からなる市民文化祭実行委員会で実施に向けて、内容等検討する。 ・コロナ禍における安全・安心対策を検討する。 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・広報（6月号）で出展、出演募集を行う。 ・開催日：令和5年11月3日（金・祝）～5日（日）
公民連携の視点を	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
公民連携の視点を	<p>市民文化祭を委託にて実施しており、会場とする指定管理者と連携して実施しているため、既に公民連携を実施している。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費		6	5			
		役務費						
		委託料	990	3,709	3,570			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	990	3,715	3,575				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他			5				
	うち基金繰入金			5				
一般財源	990	3,715	3,570					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.20	1,590	0.10	852	0.10	808
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		130		37		26
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,720		889		834	
総事業費 a+b		2,710		4,604		4,409		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
文化祭参加団体数	活動	令和5年度	団体	目標	86	60	60
		60		実績	中止		
指標の定義	市民文化祭に参加した団体数						
公演入場者数	成果	令和5年度	人	目標	40,000	40,000	40,000
		40,000		実績	中止		
指標の定義	市民文化祭に出演・出品した人数及び観客数						
				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民体育大会委託事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	229
所属		産業・文化部		スポーツ振興課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	07	保健体育費		
	目	01	保健体育総務費		
	事業	100	市民体育大会委託事業	分野別計画	
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	市民の健康増進と生涯スポーツの普及・発展のため、体育協会に委託し、15競技の大会を開催する。	事業概要（今年度）	体育協会に委託し、春と秋の2回に分け、15競技の大会及び総合開会式を市民体育館等で開催する。 【実施期間】 令和5年4月～12月
スケジュール（全体）	同上	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 春の部募集 ・5月 総合開会式開催 ・5～7月 春の部開催 ・9月 秋の部募集 ・10～12月 秋の部開催
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	民間に同種の業務があれば運営することは可能だが、現状、社会教育団体に委託し、参加費が低額若しくは無料であり、また、市主催事業として会場費がかからないことから、民間に任せると運営費捻出のため、参加費や会場費等の増加が見込まれ、市民サービスの低下に繋がるため、導入は不可能。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費	58	60	72			
		役務費						
		委託料	1,244	1,666	1,721			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	1,302	1,726	1,793				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,302	1,726	1,793					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.80	6,362	0.80	6,814	0.80	6,462
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		520		294		207
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	6,882	7,108	6,669			
総事業費 a+b	8,184	8,834	8,462					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標



指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	大会競技数	活動	令和5年度	件/年	目標	16	15	15
			15		実績	11	14	
	指標の定義	春の部、秋の部で開催した競技数						
指標②	大会参加者数	成果	令和5年度	人	目標	5,000	5,000	5,000
			5,000		実績	1,948	2,619	
	指標の定義	春の部、秋の部の競技に参加した人数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	スポーツ団体育成事業
-----	------------

1. 基礎情報

				予算書頁	229
所属		産業・文化部		スポーツ振興課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	07	保健体育費		
	目	01	保健体育総務費		
	事業	101	スポーツ団体育成事業	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>体育協会加盟の15団体が年間を通じて「市民スポーツデー」として、初心者から競技者まで幅広い層を対象としたスポーツ教室や指導者教室、講習会等を行い、技術の向上や指導者の養成、参加者同士の交流など、事業を通してスポーツの普及を行う。</p>	事業概要（今年度）	<p>「スポーツデー」として競技会・講習会・指導教室等から各団体が選択して市民体育館等で開催する。</p> <p>【実施期間】 令和5年4月～令和6年3月</p>
スケジュール（全体）	同上	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 各競技連盟開催内容検討 ・4～3月 「スポーツデー」開催 ・3月 実績報告書提出
公民連携の視点	条例要件	<input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能）	
公民連携の視点	検討内容	本市のスポーツ団体を育成するための事業であり、導入は不可能。	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	822	1,372	1,372			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	822	1,372	1,372				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	822	1,372	1,372					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		8,602		8,885		8,336	
総事業費 a+b		9,424		10,257		9,708		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	事業実施団体数	活動	令和5年度	団体	目標	16	15	15
			15		実績	9	11	
	指標の定義	開催した競技団体数						
指標②	事業参加者数	成果	令和5年度	人	目標	3,000	3,000	3,000
			3,000		実績	814	995	
	指標の定義	開催したイベントへの参加者数						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							



5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	市民マラソン大会事業
-----	------------

1. 基礎情報

予算書頁	229
------	-----

所属		産業・文化部	スポーツ振興課
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略
	款	09 教育費	
	項	07 保健体育費	
	目	01 保健体育総務費	
	事業	103 市民マラソン大会事業	分野別計画
分類		Ⅱ 類事業	
関連するSDGs 17の目標		 	

2. 内容

事業概要（全体）	<p>広く市民の間にスポーツを振興し、競技力向上と健康保持・増進を目的に、年齢・距離別にマラソン競技大会を開催する。</p>	事業概要（今年度）	<p>11月中旬の日曜日に、小学生から高齢者まであらゆる年代の方が参加できるように年齢・距離別に15種目のマラソン競技大会を府営深北緑地にて開催する。</p> <p>【実施期間】 令和5年4月～令和5年12月</p>
スケジュール（全体）	同上	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 深北緑地使用許可申請書提出 ・8月 委託業者契約締結 ・9月 広報活動開始 参加者募集 ・11月 大会開催 ・12月 大会開催（雨天順延の場合）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>民間に同種・類似の業務あり、参加者も市内外から募っているため、公道使用の許可が下りることが大きな課題だが、許可され、かつ公道マラソンの開催場所として魅力があれば、民間のアイデアによる本市を活用したスケールの大きいマラソン大会が実施でき、本市の魅力発信と事業経費の負担軽減に繋がる。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	13	108	112			
		旅費						
		需用費		39	41			
		役務費						
		委託料	849	1,057	1,066			
		使用料及び賃借料		25	25			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
	補償補填及び賠償金							
	その他							
	事業費計(千円) a	862	1,229	1,244				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	448	261	261				
	うち基金繰入金	448	15	15				
一般財源	414	968	983					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.80	6,362	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		520		367		259
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b	6,882	8,885	8,336				
総事業費 a+b	7,744	10,114	9,580					

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標





指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① パンフレット配布件数	活動	令和5年度	件	目標	2,000	2,000	2,000
		2,000		実績	0	1,000	
指標の定義	マラソン大会周知に配布した件数						
指標② 大会参加者数	成果	令和5年度	人	目標	820	820	820
		820		実績	65	216	
指標の定義	マラソン大会への参加者数(令和3年度実績はオンラインマラソン大会への参加者数)						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	青少年健全育成事業（野崎）
-----	---------------

1. 基礎情報

			予算書頁	219
所属		教育総務部	野崎青少年教育センター	
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	
	款	09 教育費		
	項	05 社会教育費		
	目	05 青少年教育センター費		
	事業	100 青少年健全育成事業（野崎）	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業		
関連するSDGs 17の目標		   		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>青少年の健全な育成を推進するため、学習、文化、スポーツ、レクリエーションその他自主的活動を支援する事業やイベント、人権教育、生涯学習等に関する教室等を企画、実施するもの。</p>	事業概要（今年度）	<p>① 日常利用や各種教室等の事業を行う中で、子どもたちが楽しく安全に安心して利用できる居場所づくりや、子どもたちにとっての出会いの場となるように、学年や学校の枠を超えた仲間づくりを広げていく。</p> <p>② 日常の挨拶やルールの順守を大切に、自主性や責任性、協調性を醸成するなど、青少年の健全育成に取り組む。</p> <p>③ 人権問題を取り巻く情勢について職員も見識を広め、人権教育において引き続き、子どもたちが自ら考える機会を提供し、いのちを大切にする心や、他者との関わりの中でお互いを認め合う心を養成するなど、一層の人権啓発につながる取り組みを実施する。</p>
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> 各種教室の開催（学習、文化、スポーツ、レクリエーション） 地域（しじょっこ地域教育協議会）との連携 アウトドア体験事業 機関誌「で・あ・い」の発行による情報発信 人権教育推進事業 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上ゼミ（通年：貸館事業） 日常的な学習のサポート（随時） 手芸教室・木工教室の開催（随時） 卓球大会（8月） 四条フェスティバル（しじょっこ地域教育協議会主催）への参加（11月） 季節の催し物（ハロウィン：10月・クリスマス：12月・おたのしみ会：3月） 有償ボランティア事業（通年） 機関誌「で・あ・い」にて毎月「子どもの人権コーナー」で人権意識の啓発（通年） 平和についてや、いじめなどの人権問題に関する学習会の実施（8月・12月）
公民連携の視点を	<p> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>		
検討内容	<p>青少年健全育成事業においては、各種教室事業を実施する際に地元の学校の教師や、地域で活躍している市民など外部から講師を招いて行うものもあり、また地域と施設との連携を深めることで、地域の価値を高めることにつなげていけるものと考えます。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	306	836	824			
		旅費		14	14			
		需用費	223	225	246			
		役務費						
		委託料		48	100			
		使用料及び賃借料		157	151			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	529	1,280	1,335				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	8	139	125				
	うち基金繰入金		39	39				
一般財源	521	1,141	1,210					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	1.00	7,952	1.00	8,518	1.00	8,077
		再任用職員(人・千円)	1.50	6,039	1.60	6,971	1.20	5,130
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	3.00	7,182	1.00	1,993	2.13	4,396
		退職手当引当金繰入額		650		367		259
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b		21,823		17,849		17,862
総事業費 a+b			22,352		19,129		19,197	

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典

(2) 評価指標





指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	事業参加率	成果	令和5年度	%	目標	90	90	90
			90		実績	87		
	指標の定義	各事業実施時の定員の総数に対する実際の参加者の総数の割合						
指標②	事業実施率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	100		
	指標の定義	年度当初の実施予定数に対する年間の実施実績数の割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	青少年健全育成事業（北条）
-----	---------------

1. 基礎情報

			予算書頁	221
所属		教育総務部	北条青少年教育センター	
予算科目	会計	01 一般会計	総合戦略	
	款	09 教育費		
	項	05 社会教育費		
	目	05 青少年教育センター費		
	事業	101 青少年健全育成事業（北条）	分野別計画	
分類		Ⅱ 類事業		
関連するSDGs 17の目標		   		

2. 内容

事業概要（全体）	<p>1. 青少年の健全育成をするための自主的・組織的活動を推進する。</p> <p>2. 学習・文化・スポーツ教室等の生涯学習事業及び人権教育に関する事業を実施する。</p>	事業概要（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、日常利用や各種教室、安心安全な居場所づくりを推進する。 ・センター職員による独自の事業及び外部講師を招き入れ各種教室事業を展開する。 ・戦争やいじめ問題など様々な差別問題についての学習の場を提供し、平和や人に対するやさしさ、思いやりを養うための人権教育を推進する。 ・北条地域における一公共施設として、周辺機関と連携を図るべく、様々な事業を展開する。 ・大ブレイルームの用具更新による環境整備を行う。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月学習、文化、スポーツ、人権教育の企画立案 ・5月～各種事業の実施 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上ゼミ ・日常的な学習のサポート（随時） ・工作教室、館内外における遊び教室事業等の開催 ・習字、農園、ストリートダンス、音楽、太鼓、スポーツ、異文化等各種教室の開催 ・ふれ愛親子釣り大会、ふれ愛フェスティバル（北条ふれ愛教育協議会） ・夏の夕べ、もちつき大会（北条地域内公共施設等連絡会） ・センターこどもまつり&ライブ（3月） ・機関誌「北斗」にて毎月「人権コーナー」で人権意識の啓発（通年） ・DVDを用いた平和や差別問題の人権学習会の実施
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p>	<p>各種地域連携事業において、地域住民の協力も得られ地域に根付いた運営が行われていることから、現状維持が適切と考える。</p>	

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	245	969	935			
		旅費						
		需用費	166	344	277			
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料		90	81			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費	89	504	164			
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	500	1,907	1,457				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他	22	394	73				
	うち基金繰入金		305					
一般財源	478	1,513	1,384					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.90	7,157	1.60	13,629	0.80	6,462
		再任用職員(人・千円)	1.80	7,247	1.26	5,490	1.98	8,465
		任期付職員(人・千円)	0.90	3,308	0.80	3,398	0.72	2,925
		会計年度任用職員(人・千円)	1.80	4,309			0.80	1,651
		退職手当引当金繰入額		585		587		207
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	22,606	23,104	19,710			
総事業費 a+b		23,106	25,011	21,167				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典




(2) 評価指標

指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値					
指標①	事業参加率	成果	令和5年度	%	目標	80	80	80
			80		実績	59.9		
	指標の定義	各事業実施時の定員の総数に対する実際の参加者の総数の割合						
指標②	事業実施率	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
			100		実績	83.3		
	指標の定義	年度当初の実施予定数に対する年間の実施実績数の割合						
指標③					目標			
					実績			
	指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------

事業名	学校通学路点検事業
-----	-----------

1. 基礎情報				予算書頁	199
所属		教育総務部		学校管理課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費		
	事業	118	学校通学路点検事業	分野別計画	大東市通学路交通安全プログラム
分類		Ⅱ 類事業			
関連するSDGs 17の目標		  			

2. 内容	
事業概要（全体）	<p>「大東市通学路交通安全プログラム」に基づき、大東市内の全小学校の通学路の安全点検を実施する。</p> <p style="text-align: right;">事業概要（今年度）</p> <p>通学路の点検業務を実施する。</p>
スケジュール（全体）	<p>通学路の点検業務を実施する。</p> <p style="text-align: right;">スケジュール（今年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月 通学路の点検報告（学校→教育委員会） ・9月 通学路の点検業務を実施（「大東市通学路安全推進協議会」の開催）
公民連携の視点を	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>学校通学路の安全点検の実施については、警察、大阪府道路管理者等との連絡調整や協議によって市教委が直接状況把握することが必要であるため、公民連携手法はなじまないと考えられる。 点検手法等については、民間連携の可能性を研究していきたい。</p>

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費						
		旅費						
		需用費						
		役務費						
		委託料	1,400	2,074	2,283			
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	1,400	2,074	2,283				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他							
	うち基金繰入金							
一般財源	1,400	2,074	2,283					
人件費	内訳	正職員(人・千円)	0.17	1,352	0.17	1,448	0.17	1,373
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額		111		62		44
		他課等の協力分						
	人件費計(千円) b		1,463		1,510		1,417	
総事業費 a+b		2,863		3,584		3,700		

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
		令和2年度	令和7年度	
「快適な歩行者・自転車走行空間が確保されたまち」に対する市民満足度	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	15.4%	32%	市民アンケート



(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値			目標	実績	目標
指標① 新たに指定された通学路の点検	活動	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	100		
指標の定義	新たに通学路指定された道路等についての安全点検作業の実施率						
指標② 新たに指定された通学路の改修進捗率	成果	令和5年度	%	目標	100	100	100
		100		実績	68.4		
指標の定義	新たに通学路指定された道路等について必要な改修を行う進捗状況						
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	放課後子ども教室推進事業
-----	--------------

1. 基礎情報				予算書頁	217
所属		教育総務部		家庭・地域教育課	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	05	社会教育費		
	目	01	社会教育総務費		
	事業	100	放課後子ども教室推進事業	分野別計画	
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標		 			

2. 内容

事業概要（全体）	<p>①事業の目的 小学校において、全児童対象の放課後の安全・安心な居場所づくりの場を提供する。</p> <p>②事業の手法 国・府補助事業を活用し、全小学校の平日の放課後に社会教育として、将棋教室、英語教室、読み聞かせ、学習教室などの放課後対策事業を実施する。</p> <p>③事業対象者 主たる対象者は校区の小学生</p> <p>④事業の詳細 運営委員会を設置し、事業の方針等を論議し、各箇所に安全管理員とコーディネーターを配置し放課後子ども教室を運営する。</p>	事業概要（今年度）	<p>国・府の補助金を活用して、市内12小学校で、地域人材を活かした教室事業を学校と連携して実施する。放課後児童クラブで学習指導をしている教員0Bを放課後子ども教室の学習教室の講師として実施している。コロナ禍であるが、各学校と連携しながら、実施していく。</p>
スケジュール（全体）	<p>コロナ感染の終息はみられないが、学校教育は継続している。 三密をさけ、感染対策を徹底して行いながら、学校と連携して、学校の実情に応じながら、学習教室等を実施していく。大阪府の提案の企業プログラムも取り入れながら、コロナ禍でも取り組める内容を検討していく。</p>	スケジュール（今年度）	<p>年度当初に、学校へ出向き、学校管理職と放課後子ども教室について確認をし実施していく。学校の状況に応じた内容や開始時期を学校と連携しながら進めていく。3学期が終わるまでに全ての小学校で実施する。 3月末までに、教育コミュニティづくり推進事業運営委員会を実施し、今年度のまとめと来年度に向けた方向性を検討していく。</p>
公民連携の視点	<p>条例要件</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input checked="" type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input checked="" type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>検討内容</p> <p>地域資源を活用した放課後の子どもの安全・安心な子どもの居場所づくりだが、学校との連携が必要不可欠であり、学校内での民間のノウハウを活用した子どもの居場所づくりの確保が課題。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費	343	968	968			
		旅費						
		需用費	540	540	540			
		役務費						
		委託料						
		使用料及び賃借料						
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
		その他						
	事業費計(千円) a	883	1,508	1,508				
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	587	1,005	1,005				
	市債							
	その他		20	20				
	うち基金繰入金		20	20				
一般財源	296	483	483					
人件費	内訳	正職員(人・千円)		0.10	852	0.10	808	
		再任用職員(人・千円)	0.30	1,208	0.30	1,307	0.30	1,283
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)						
		退職手当引当金繰入額				37		26
		他課等の協力分						
		人件費計(千円) b	1,208	2,196	2,117			
総事業費 a+b		2,091	3,704	3,625				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
「学校に行くのは楽しい」と感じる児童・生徒の割合	第2期大東市まち・ひと・しごと創生総合戦略	令和元年度 【大東市】小学校 79.8%, 中学校 75.0% 【国】小学校 85.8%, 中学校 81.9%	令和7年度 国平均以上	全国学力・学習状況調査

(2) 評価指標




指標	指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値			目標	実績	目標
指標①	教室開催日数	活動	令和5年度	回	目標	800	800	800
			800			実績	299	
指標の定義		市内全小学校で放課後子ども教室を実施した合計数						
指標②	教室参加児童数	成果	令和5年度	人	目標	48,000	48,000	48,000
			48,000			実績	13,070	
指標の定義		市内全小学校で放課後子ども教室を実施した際の参加児童の合計数						
指標③					目標			
					実績			
指標の定義								

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど

事業名	言語活動推進事業
-----	----------

1. 基礎情報

				予算書頁	201
所属		学校教育政策部		教育研究所	
予算科目	会計	01	一般会計	総合戦略	
	款	09	教育費		
	項	01	教育総務費		
	目	01	教育委員会総務費		
	事業	120	言語活動推進事業	分野別計画	大東市教育ビジョン
分類		Ⅱ類事業			
関連するSDGs 17の目標	  				

2. 内容

事業概要（全体）	府の学力に係る方針を踏まえ、『言語能力の育成のために、学校全体で読書活動や学校図書館を活用した授業づくり』をめざして市内20校への学校司書を配置し、より一層効果的に活用する。	事業概要（今年度）	学校司書連絡会や図書担当者研修会を実施することにより、学校図書館の役割を確認しながら、学校図書館の効果的な活用と充実を図る。
スケジュール（全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市小中学校弁論大会開催 ・児童生徒の読書活動の推進と充実 ・図書館のセンター的機能を市内全校で充実 ・子ども新聞の定期購読 	スケジュール（今年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書連絡会の実施→年6回（6月・8月・10月・12月・1月・3月） ・学校図書館教育担当者及び学校司書研修会の実施（11月） ・図書館を使った調べる学習コンクール（8月） ・弁論大会（11月） ・子ども新聞の活用（年間）
公民連携の視点	<p style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> ア（複数課題解決） <input checked="" type="checkbox"/> イ（地域価値向上） <input type="checkbox"/> ウ（地域経済発展） <input type="checkbox"/> エ（公的負担軽減） <input type="checkbox"/> オ（自立的・持続可能） </p> <p>学校司書を全校配置することで、学校図書館の効果的な活用を図るとともに、児童・生徒の学力向上に繋げる事業であり、民間のノウハウを活用することで、学校図書館の情報センター機能の充実を図ることができる。</p>		

3. 事業費等

区分		令和3年度 (決算)	令和4年度 (当初予算)	令和5年度 (当初予算)				
事業費	内訳	報償費			50			
		旅費	190	838	988			
		需用費			520			
		役務費			88			
		委託料						
		使用料及び賃借料			98			
		工事請負費						
		公有財産購入費						
		備品購入費						
		負担金補助及び交付金						
		扶助費						
		補償補填及び賠償金						
	その他							
	事業費計(千円) a	190	838	1,744				
	財源内訳	国庫支出金						
府支出金								
市債								
その他								
	うち基金繰入金							
一般財源	190	838	1,744					
人件費	内訳	正職員(人・千円)		1.00	8,518	1.00	8,077	
		再任用職員(人・千円)						
		任期付職員(人・千円)						
		会計年度任用職員(人・千円)	6.00	14,364	14.00	27,902	14.00	28,896
		退職手当引当金繰入額				367		259
		他課等の協力分						
人件費計(千円) b	14,364	36,787	37,232					
総事業費 a+b		14,554	37,625	38,976				

4. 事業評価

(1) 関連する施策KPI

KPIの名称	設定した計画名	計画策定時	目標値	出典
全国学力・学習状況調査における「書くこと」「読むこと」の平均正答率の全国との比較(全国を1とした場合)	大東市教育ビジョン	令和4年度	令和7年度	全国学力・学習状況調査
		【小学校】0.92 【中学校】0.93	1以上	

(2) 評価指標

指標名	区分	目標年次	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値					
指標① 図書館を使った調べる学習コンクールへの応募数	成果	令和7年度	点	目標	—	800	1,000
		1,000		実績	527	1,117	
指標の定義		市内小中学校からの図書館を使った調べる学習コンクールへの応募数					
指標② 学校外での1日の読書時間が10分以上の児童生徒の割合	成果	令和7年度	—	目標	①0.90 ②0.90	①0.90 ②0.95	①0.90 ②0.95
		1以上		実績	①0.87 ②0.94	①0.82 ②0.92	
指標の定義		全国学力・学習状況調査における読書時間10分以上と回答した児童生徒の全国との比較(全国を1とした場合) ①小学校②中学校					
指標③				目標			
				実績			
指標の定義							

5. 総括

自己点検	事業の成果、課題、課題解決・目標達成に向けた取組みなど
------	-----------------------------



大東市政策推進部財政課

〒574-8555 大東市谷川 1-1-1

TEL 072-872-2181 (代表)